夕刊
滿洲日報
六月十八日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

不戰條約案問題好轉し 遲くとも今週中に解決
けふの樞府側委員會も無事か 政府愈よ前途を樂觀

【東京特電十八日發】問題の不戰條約案に對する樞密院精査委員會の審議は十七日第一回の會合に於いて豫期された如き紛爭も起らず同問題の前途は政府にとつて案外樂觀さるゝに至つた乃ち同委員會は十八日午後一時半から第二回會合を開き樞府側のみ出席して同案に對する態度を決するのであるが委員中に二三の強硬論者ある關係から多少の論爭行はれ或は警告附決議といふやうなことになるかも知れない、然しながら十七日の委員會の空氣から推してたとへ警告が附いてもソレは極めて微溫的のものであらう、而して同委員會の審議が十八日中に結了すれば伊東委員長は倉富議長と打合せの上、此の問題の解決が一日も速かなるを必要とすといふ見地から努めて十九日の定例本會議に緊急上程を圖るべく假りに遲れても今週中には臨時本會議が開かれて一切の解決を見るべき狀勢となつた

精査委員會第二日

【東京特電十八日發】不戰案の樞府精査委員會は引續き十八日午後一時半から開會され伊東特別委員長はじめ前日通り各委員出席(政府側出席せず)して諮詢された案文、特に附屬宣言案に對して討議を行つた、前日の委員會で伊東委員長の態度が政府に好意を寄せたものであるといふので石黑、江木等反政府系の委員が反感を懷き相當強硬な態度を示す模樣あり伊東委員長は十八日午前二上書記官長を招き一時間餘協議したが多少の議論はあつても本日中には委員會の終結を見る狀勢である

關係各國も結局承認し 來月四日迄に批准寄託

【東京十八日發電】十七日の樞密院精査委員會に於て樞密院側より「今回の留保に對しては外國は異議を挾まぬか」との質問出で外務當局は的確な答辯を與へず大體の見込みとして、外國は恐らく承認するであらう」とのみ答へたが、右は外務當局が問題發生以來其の事情を英米佛等の政府へ報告すると共に宣言附批准奏請に決定してから米國政府に其の旨を通告した結果米國政府は字句に關する宣言ならば單なる解釋と默認し不戰條約成立に努むる意嚮たるを諒解し得た爲めで、米國政府が右の如き意嚮ならば他の關係各國も別に異議なからうと見られてゐる、此のため米國を初め各國とも附屬宣言を諒解すればアメリカ獨立祭以前に批准を寄託するに至ると觀測されてゐる

附屬宣言案文

【東京十八日發電】不戰條約批准書案に關する附屬宣言案の內容左の如し

日本帝國政府は千九百二十八年八月二十七日フランス國パリーに於て調印したる戰爭放棄に關する條約第一條中の「其の各自の人民の名に於て」なる字句は帝國憲法の條章より見て日本帝國に關する限り適用なきものと解することを宣言す

なほ右の如き宣言を附することゝなつたゝめ末尾に「昭和〇年〇月〇日附帝國政府の宣言を存して」の文句を挿入した案文となつてゐる

難關を突破し得て 愈よ改造に着手
床次氏も加へた內閣建直し 今月中に實現せん

【東京特電十八日發】不戰條約案に對する樞府の態度は政府にとつて案外好都合に運びさうな形勢となつたことは野黨方面の意外とする處であるが是れ樞府が國際的立場の上から此の問題の解決を速かならしめんとするに傾いたためのものである、而して田中首相は之により いよ〳〵內閣改造に着手すべく先づ床次氏に正式交涉を開始するであらうが、今日まで形勢を觀望しつゝあつた床次氏も結局入閣を受諾し、之に依り相當廣範圍の改造が實現すべく今月下旬には急轉直下陣容の立て直しが行はるゝものと解せられる

合同を前提とし 無條件で入閣か

【東京特電十八日發】內閣改造に際し床次氏が入閣する底意あることは明瞭であるが氏が果して如何なる椅子を要求するか新黨クラブ及び床次氏自身の意圖では內相を希望するであらうが、政友會側は[illegible]此の際無條件で合同するのでなければ內相の椅子は提供出來ぬといふであらう、此の點を床次氏及びの空氣を觀望してゐた床次氏としては此上躊躇することの不得策であらうか、若し新黨が直に政友會に合體するを欲せざれば外相に推さるゝことゝならう、兎に角今日まで樞府側の空氣を觀望してゐた床次氏としては此上躊躇することの不得策であるのを覺り田中首相からの交涉あらば政友會との合同を前提として無條件で入閣するものと見られてゐる

光榮の神田內務局長 州內の鹽業狀況上奏
畏し產業に對する御軫念

【東京特電十八日發】目下地方長官會議に出席中の地方長官一同は既報の通り十七日正午豐明殿にて天皇陛下の陪食を仰付けられ、次で千種の間にて內相の紹介のもとに各府縣知事一人々々に對し各地方の農工商等の民業狀況に就きいとも御熱心に御下問あらせられたが、其の際關東廳よりの出席の神田內務局長には特に關東州內に於ける鹽業狀況に就き御下問があつたので、局長は感激して悉さにその實情を言上すると同時に邦人が最近著しく緊張して製鹽業に努力致し居る旨言上して面目を施した、この地方官に對する御下問は約二時間に亙り、畏くも御起立のまゝお續け遊ばされたさうで、地方產業に關し斯も御軫念遊ばさるゝを望月內相初め一同まのあたり拜して恐懼措く所を知らなかつた、因に神田局長は二十一日に東京出發歸任の筈である

東亞經濟調査局分離し 大々的活動を開始
基本金は滿鐵から出資

【東京特電十八日發】かねて分離の手續中であつた滿鐵の東亞經濟調査局は十七日附認可されたのでいよ〳〵財團法人となり滿鐵關係の調査に限られず廣く一般の東洋經濟調査をなし以て同局本來の使命に進むことになつた、而して同局の基本金は百萬圓とし滿鐵が現金出資をなし

會長 山本条太郎
名譽總裁 阪谷芳郎男
局長 大川周明

等の諸氏は既に決定し更に評議員理事等に各方面の人材を網羅して大々的活動を開始することになつた

徐州會議で 對馮作戰を決定
蔣氏鄭州へ進出せん

【北平十八日發電】唐生智、何成濬氏は二十日前後徐州に赴き蔣介石氏と會見し閻錫山、馮玉祥兩氏の關係一切を報告するが、蔣介石氏は徐州に軍事會議を開き對馮作戰を協議し馮玉祥氏が二十日までに運城に來らぬ時は對馮總攻擊を開始すべく目的地點は洛陽に決定してゐる、なほ蔣介石氏は全軍を指揮して鄭州まで總司令部を進め同地で河南善後策を協議すると先立ち其の態度を疑はれてゐる韓復渠軍に山東移駐を命じ韓軍の移駐を待つて中央軍に總攻擊命を下し一擧に鄭州に進擊するはずである

韓復渠軍に 移駐命令
蔣介石氏から

【北平十八く發電】國民政府首席蔣介石氏は河南肅正、馮軍討伐に[illegible]

馮氏が閻氏に 外遊返電

【北平十八日發電】太原來電に依れば閻錫山氏は昨日馮玉祥氏より「余の外遊は已に決し荷物一切を準備して山西に出で貴下と共に外遊せん」との返電に接した

漢冶萍公司 整理に決定

【南京十八日發電】昨日午後の中央全體會議で漢冶萍公司は招商局と共に國民政府より專門家を派遣して整理せしめる外委員會を組織して監督指導せしむることに正式に決定せる旨發表された

團匪賠償金で 鐵道を建設
賠償金の處分權獲得 中央全體會議本會議で決議

【南京十七日發電】中央執監全體會議は本日午前第四次本會議を開き左の議案を議決した

一、團匪賠償金の完全なる處分權を獲得し諸建設費に充當す

(イ)粵漢鐵道を民國二十一年迄に完成す

(ロ)隴海鐵道を民國二十三年迄に完成す

(ハ)新疆、甘肅、綏遠に至る鐵道を民國二十六年迄に完成す

なほ今後は第五次本會議を續開したが同會議に於ては更に[illegible]

交涉署廢止に 作相氏反對
國民政府に陳情準備

【間島特電十七日發】國民政府に於ては全國各地に於ける交涉署を廢止し同政府外交部が直接地方の外交をも取扱ふべく計畫中のところ最近外交部長王正廷氏より吉林政府主席張作相氏に對して吉長、延吉、濱江の三交涉署は十二月末日限り廢止し又吉林に於ける中央政府特派交涉署は十二月末日限り廢止し以後は各縣長をして地方に起る外交問題を報告せしめ中央政府直接の交涉にすとの訓令があつたので同主席は之を各交涉署長に通達すると同時に交涉署廢止の不可なる所以を國民政府に陳情すべく準備中であると

一、司法制度の完成計畫案
二、全國の鐵道を整理し軍隊や地方政府が不法なる鐵道附加税を課し軍費とするを禁止する案

の二項を決議した、而して十八日午前更に第六次本會議を開き全體會議終了式を擧行する筈である

多數の土匪 洛陽城を包圍

【北平十八日發電】洛陽警備司令より劉鎮華氏の下に達した電報に依れば同地は孫良誠軍撤退後警備軍數百に依つて守備されてゐたが十三日から土匪四方に起り洛陽城を包圍すること三日に及び城外の商家を燒き富豪百四十人を入質として捉へ暴虐の限りを盡しつゝあり速かに軍を派し救援され度いと

米國記者團 けふ哈市へ

【哈爾賓特電十七日發】米國記者團一行は十八日朝來哈する豫定である

【吉林特電十七日發】滿洲各地視察中の米國記者團一行は十六日午前十一時半來吉したが午後零時半の吉敦線にて敦化に向ひ同地に一泊、翌十七日歸吉し支那側の招宴に臨んだ

沿線小學校 廿五學級を增設
地方部の學務關係新規要求
平野滿鐵學務課長談

滿鐵地方部では本年度事業豫算を審議中であるが學務課關係の新規要求は沿線小學校の二十五學級增設である、右について平野學務課長は語る

當課としてはもつと增設したい心算だつたが結局二十五學級增設することになつた、しかしまだ此の上經理部や重役の手を經ねばならぬので之が實現するかどうかは解らない、在滿邦人の戶數は餘り增さぬが人口はどん〳〵殖えて行き到底就學兒童を收容し切れない狀態である、奉天に新設するのは第三小學校でこれに六學級收容し、他は沿線各學校に學級を增設する計畫である

尚鮮人學校は居留民會等が設置すべきものであるが滿鐵としては各地に設立せしむべく事業費豫算とは別個のものとして補助金を計上する豫定であると

東鐵商業部次長 遂に收監さる
不正事件にて

【哈爾賓特電十八日發】東鐵商業部內の不正事件はその後引續き東支稽核局員により調査されつゝあつたがバーニン同次長の自白及び證據物件によつて罪狀明白となり事件は司直の手に移るとゝもにバーニン次長は收監されたので東鐵幹部は目下極力同氏の釋放方につ[illegible]

滿洲柞蠶の 品種改良に努む
滿鐵で田中博士を招聘

滿鐵農務課では今秋九月ごろ九州帝國大學教授農學博士田中義麿氏(遺傳學泰斗)を招聘して滿洲柞蠶の品種改良をすることゝなつたがこれに就て橫瀨農務主任は語る

滿洲の柞蠶は膿病、微粒子病の發生が多く從つてその收穫率は極めて少く三分止り位に過ぎない慘狀で

柞蠶繭

は百斤が長野縣產一千五六百圓から三千圓が滿洲產は僅か五六百圓に過ぎない價格である、これは前記病害虫の被害により糸にならぬ關係からであつて滿鐵としてはこの無限な資源を增大奬勵するため公主嶺の試驗場で柞蠶飼育法の改良を研究中であるが更に田中石渡兩博士に依囑して品種の大々的改良を研究して貰ふことゝなつた、右のほか製糸法の改良についても滿鐵としては引續き

研究中

である、而して作蠶としては春繭が良成績なるも滿洲は氣候の關係上收穫率は極めて少く從つて秋の收穫を待たねばならぬがこれは解舒不良で作蠶の眞價維持は困難となつてゐる、この缺點さへ改良されると現在の三分止りが五分乃至七分止り位の收穫にすることは決して至難ではない

尚滿洲作蠶の產地としては西豐、東豐、西安附近一帶が最も良好で安奉沿線も比較的好成績を擧げてゐる

試驗電波で 通信妨害
今後遞信局で 嚴重取締る

最近無線電信無線電話の急激な增加に伴ひ工事又は試驗施行者には濫りに電波を反射して一般通信を妨害するもの往々あり、惡しきは航空機及船舶の遭難通信に使用する規定の沈默時間中にさへも右電波の發射をなすものがあるので、遞信省では空中並に海上に於ける生命財產の保全を期するため、今後內外官私設無線電信に對し嚴重に之を取締ることゝなり當地遞信局でも今後一層此種の取締を嚴重にすると

近郵待遇改善 促進決議文
けふ各方面に 配布

近海郵船待遇改善促進委員會では大阪在港近郵乘組員一同の名によつて「近郵の兄弟に檄す」と題する決議文を十八日午前大連港在泊の船舶その他關係各方面に配布した、同決議文は

一、食料の改善
一、退職手當の制定
一、昇給制の確立
一、豫備制度の實施

であるが、日本郵船大連出張所では左の如く語る

當方には何等の情報に接して居りませんが、勿論昨年末あたりからそんな空氣があつたことは豫て傳へ聞いては居りましたから愈々決行したものと思はれます、明後日長崎から近郵の玄武丸が入港しますからはつきりとしたことが判るかも知れません

見本市續々 來滿

大分縣物產見本展示會は來る廿五日浪速町滿洲輸入組合聯合會內に於て開催するが翌廿六日は大連商議樓上で東京府立商工奬勵館主催の見本市が開かれる、これに引續き來月上旬から中旬にかけ橫濱、廣島兩都市及び個人商店三軒の見本市が來連する筈

警備艦橘拔錨

海軍飛行艇準備警戒のため來滿中だつた第廿一驅逐隊「橘」は十八日二飛艇の復路飛行の出發を見とゞけその後始末をなし直に午前八時三十分佐世保に向つて拔錨した

文部省教育視 察團歸連

北平天津方面視察中であつた文部省派遣の支那滿鮮教育視察團二十名は團長渡邊千治郞氏に引率されて十八日早朝入港の天津丸にて歸連した

航空郵便時間變更

關東廳告示第三十六號を以て四月一日に公布された大連、平壤東京間の郵便物航空輸送の時間は來る二十日を以て改正發表ある由

萩川放談 (54)
歡迎(其三)

將來は知らず今日まで支那の遣り口を觀ると、國民政府の企圖する國權恢復は正義公道を踏まず、國際條約を無視し、蹂躪してまでも其目的を達成せんとするもので、而も之に目的を達し得ざるや、民衆を強要して排外運動を起さしめ、それで民意を負ふが如くに裝ひ、若し民衆の之に應ぜざるが如きことあらんか其處に排外を標榜する政府側與黨の團結あつて、私刑を以て否應なしに民衆を屈從せしめ、之が爲め民衆の或者は財貨を沒收され、或者は獄舎に拘留され或者は街頭に繋がれて萬人の前に晒さる、噫なにたる悲慘ぞ。

◇

此の悲慘事が政府側與黨によつて行はれ、政府の之れに對し何等防壓手段を講ぜざるは、正に其の行爲を認容するものなり、否認容どころか、事實は政府の之れを慫慂し、之れを保護しある幾多の證據を擧ぐるに難からず、こゝでは斯かるくだ〳〵しきを省くが、要するに法治國として國法の保障すべき個人の自由、名譽、さては資產なんかは、之が爲に全く破壞し盡されある、斯うした支那が法治國じやと、其の國民政府が列國に治外法權の撤廢を迫るなどは、滑稽と評する外はない。

◇

こゝでは國權を恢復せんと、支那は條約の無視や蹂躪を敢てすと云つた、何處に其無視其蹂躪を認むるかと云へば、それはざらにあるが、今や米國記者團の滿洲視察中なるを以て、此處での一例を採らんか、吉會鐵道數敍問題なんぞの如き、遠き昔に於て將た最近に於て、既に相互立派な條約を取換はし、日本側は夙くに其資金さへを投じて居る、それに今となつて實施方法は兎に角として、支那側は敷設の主義にさへ反對するとは何事ぞ、況して該地方の民衆は、一日も速かに本鐵道の敷設を希望して止まざるに、民意がこれに同意せぬなんかの言分は噓の極である。

◇

吉會鐵道は、吉林省の未開を拓き兼て滿洲東部と朝鮮北部とを聯ぬる經濟的主要交通と目せられ、之が一日でも速かに成らんか、其一日だけでも兩國の享くる利益は少からざるべきに、之を阻むとは淺慮のことならずや、併し支那官憲にして此敷設が否なら是非もなし、それなら過去の條約に始末を附けて貰はねばならぬ、此始末も附けず、且あはよくば有耶無耶の間に自分で之を建設せんとする下心もあるやにて、これが條約無視である、條約蹂躪と云はれても致方ないではないか、さあこれらを滿洲に於ける大きな一例とし、其小なるに至ると面白いのもある暫くこれを次號に待て。

大觀小觀

◇雜物の不戰案、スラ〳〵とワケもなく通りさうだ、民政黨邊は氣が氣でなからう。

◇さりとて政府の手際が好かつたわけにあらず、樞府が改悟したのでもなし。必然の歸趨のみ。

◇かうなると床次氏も、もはやグズついてゐるわけに行かず。

◇軍縮の英米協調成る。五、五、三を、五、五、二などにする協調ではなからうナ。

◇東鐵回收、出來るならやつて見るもいゝ、但大切な國際鐵道を此上惡化されることは忍びない。

◇交通整理の要訣は、自動車賃銀を引上げさせることだ。

天氣豫報

十九日(晴)北西の風
日出四時廿七分日沒七時廿二分
滿潮前八時四十分後八時四十五分
干潮前一時四十分後二時四十分

箱庭式から面目一新

來る廿三日から開園のヤマトホテル屋上庭園

夏の大連名物の一つヤマトホテルのルーフ今夏の設備も最早八分通り完成二十三日より一般のお客さんを迎へる、今年の設備は寺澤支配人の御自慢のロスアンゼルス仕込みで築山、釣堀池、瀧、彩光電飾等市民をアット云はせる仕組で從來の箱庭式も今年は面目一新、宏大な設備である、築山の一隅に大トンネルも設けまたダンスホールの設備もある、多はそこをウインターガーデンにするとある、入場料は五十錢、金の指輪等の景品福引もあるといふから開園の曉は人氣を呼ばう（寫眞は準備に忙しい屋上）

一旦鎭靜の駒ヶ嶽　正午四度の大噴火

歸村した各村民再び避難す　損害甚大の見込み

【函館十八日午前十時發電】駒ヶ嶽の噴火爆發は十四時間繼續し今曉四時に至り噴煙鳴動共に衰へ、十一時には地鳴も全く終り、降灰も止み昨日來夜を徹して海陸兩方面より避難せる鹿部、砂原、大沼七飯の各村民一萬五千餘名は陸續として歸村しつゝある、然し降灰降石のため一切の交通聯絡機關杜絕した、正午迄に判明した被害は

全滅し

た牧場及び養狐場には之等の動物の死屍累々たり燒失又は倒潰家屋は七百六十餘戶に及び其の他鹿部鑛山は内部に火災を起した、目下午前十時逸早く歸村した砂原村長より渡島支廳長への報告に依れば鹿部小學校生徒の一團が行方不明となつた外死者なく降灰に依る負傷者は百名に上り森驛其他にて焚き出し

救護中

である、鐵道は復舊したが鹿部村が最も被害甚大の模樣である

【函館十八日午後一時發電】一時鎭靜せる駒ヶ嶽は十八日正午四度目の大噴火をなし落石、降灰、熔岩の流出甚だしく一旦歸村し〻砂原村民は再び避難し始め大混亂を呈しつゝある

は地を匐ふようにして歸り數十名の兒童は行方不明になつた、海岸方面の住民は何處に避難したか判らぬ、舟で逃れたとしても多數の死傷者があつたと思ふ

いづれにしても歸るに家なく灰に埋れ火に燒かれ石に打破られて全滅したことは間違ひありません

重砲兵大隊　出動せん

【函館十八日發電】函館重砲兵大隊は秩序維持のため大隊長指揮の下に兵卒三百名噴火地方に出動すべく準備し第七師團長に出動命令の發令を要求した

森、大沼方面に危險刻々迫る

國有林盛んに延燒し　留ノ澤、鹿部、本別は全滅確實

【函館十八日發電】駒ヶ嶽の噴火口は刻々擴大し鐵道方面の新噴火口に依りて熔岩を流失し省線森姫川間は既に線路を埋沒し列車の運轉全く不通となり開通の見込み立たず、風向が變つたゝめ十七日夜より森、大沼方面に降灰しはじめ

住民は

家財道具を放棄し鐵道に依りて避難、驛前には十七日午後八時一千名の避難者が着のみ着のまゝで殺到し大混雜を極めてゐる、驛員は家族を避難せしめ決心的に踏み留まつてゐるが、危險は十七日夜に至ると共に刻々增大しつゝある、山火事は駒ヶ嶽全體を包み山麓の廣大なる國有林は既に延燒中、附近通行の自動車は梯の上を蒲團で覆ひ通行人はバケツや笊で頭から被つてゐる。

なほ沿岸方面の消息不明なるも留ノ澤

留ノ湯

鹿部、本別は全滅したること確實にて住民の半數は避難せること判明せるも他は消息なく安否を氣遣はれてゐる

兒童數十名　行方不明

鹿部村被害甚大

【函館十八日發電】駒ヶ岳噴火被害の最も甚だしき鹿部村は駒ヶ岳直下に在り、一方は海に面し一方は鐵道沿線に近いが鐵道沿線か ら避難して來た住民は語る

十七日朝小學校では兒童を悉く避難せしめたが、その時降灰と共に及び黑煙入地を覆ひ子供等

明大留守軍　愈よ今夜着連す

滿鮮で十七戰全捷の物凄さ　二十二日から開戰

八幡製鐵所に一勝一敗の成績を殘して朝鮮滿洲遠征の途について以來釜山、大邱、京城、平壤の各地に於ける强チームに全勝し、滿洲に入つてからは安東、哈爾賓、長春、奉天、撫順、各チームを總なめに十七戰十七勝といふ遠征軍には珍しい好記錄を殘した明大留守軍は、大澤監督以下二名の非戰鬪員選手十三名合計十六名の同勢をすぐり、滿倶實業を押へ鮮滿

征服の

壯圖成就を期する沖天の意氣をもつて、今夜八時三十分大連驛着の急行で來連東旅館に投宿することゝなつたが、實滿とは左記の日割で三回戰を行ふ豫定である

△對實業一回戰　二十二日午後四時より實業球場
△對滿倶一回戰　二十三日午後四時より滿倶球場
△對實業二回戰　二十五日午後四時より實業球場
△對滿倶二回戰　二十六日午後四時滿倶球場
△決勝戰　實業二十八日、滿倶三十日

交通地獄征伐【二】

先づ自動車の速度を緩和せよ

實施されぬ規則の但書

ばいかる丸の遭難其他の突發事件で「交通地獄征伐」を暫く閑却した間に

◇…大連

市の交通事故は益々頻繁を極め、防止策攻究の必要が愈々痛感される、で、先づ大連市の交通事故頻發に對する言論界輿論の方から考察すると金井博士あたりの歐米各地に於ける見聞知識を考證しての議論には特に其交通整理物的施設方面に關する點に頗る傾聽に値するものがあつて、當局及當業者等に大に

◇…參考

になつた事と思ふが、其他の輿論は大部分單に警察攻擊乃至自動車運轉手攻擊であつて、一般市民交通者に對する訓練不足の點を正觀して之が交通知識と訓練の普及に資する樣な親切にして有力な言の少かつたのは遺憾であつた、で先づ道路及び交通物的施設から云へば、大連市街は元來露國が設計した街衢を其儘踏襲したもので、規模の壯大なる割合に流石の露西亞人も當時未だ自動車の利用今日の如く

◇…頻繁

となる事を豫期しなかつた結果、市街車道の幅を充分に取つてないので人口及び車馬の增加につれ、さなきだに狹隘を感ぜしめてゐた處へ最近自動車の利用が著しく頻繁になつたので一層始末の惡い事になつた、其上放射線形の街路の輻湊點廣場は狹隘で而も大抵電車線路が横斷してゐる爲め日本橋、西廣場、常盤橋等の如き何れも訓練なき自動車、馬車自轉車等が無秩序に

◇…輻湊

馳驅する間を同じく訓練なき步行者が各自勝手に横斷するのだから事故の發生は當然である、放射線路基點の廣場は各所共今更擴張の餘地はないし、浪速町、伊勢町、西通等街路の狹隘も亦現在の建物を取壞してまで擴張する事は殆ど絕對に不可能で已むを得ねば現在の街路樹を取除けて步道の緣一杯まで車道を擴張するより外に方法がない譯であるが、胡藤の都とまで稱はれてゐる大連市街からあの美しい並木を撤去するは到底市民として忍びない事だから、結局は街路は現在のまゝで唯交通

◇…規則

交通整理物的施設、專門交通巡査の增加及其の訓練、市民一般の道德的乃至實際的交通知識普及と其訓練などに依つて秩序安全を期するの外はない、第一交通規則から討檢すると、大連警察署の自動車取締規則第十三條に「自動車の速度は市街地及人家連接の場所に在りては一時間十六哩以內、其他に在りては一時間二十五哩以內とす但し土地の狀況に依り警察署は之に異る速度を定むる事を得」とあつて、市內十六哩までの速度を許されてゐるが事實それ以上の速度で疾驅する

◇…横着

運轉手がある上に、右規則中の但し書きは實際には未だ實施されてゐない、それ故是は是非共將來狹隘にして交通頻繁な場所乃至街路輻湊の地點及主要街角等の一定區域に對しては適宜の速度を定め或は之を記した標識板を建て「徐行」「十哩」「七哩」位まで自動車の速度を緩和すべきであらう

佐世保の飛行艇　今曉歸途に

先づ木浦に向ひ出發

佐世保、大連間往路飛行に成功した佐世保航空隊の三十四、五兩飛行艇は十八日午前四時半と云ふに早くも復路飛行の準備を整へ、篠崎飛行大尉指揮官となり三十四號機に、三十五號機には久保中尉搭乘、司令中島中佐艦長高橋少佐等に一禮の後、輕く海面を滑走し離水し、大きく大連市の上を一周して二機翼を並べて木浦に向つて出發した、この朝中川埠頭次長、沖田水上高等主任その他埠頭現業係のもの多數之れを見送つた

佐世保着

午後一時半　稀有の好記錄

【佐世保十八日發電】大連を今曉出發した兩機は木浦に一旦着水の後、午後零時半無事佐世保に歸還した、斯して今次の飛行は極めて好成績を以て終了した

黃白嘴の燈臺に愈よ看視人を常置

消燈その他の不便は一掃される　關東廳では宿舍建築

ばいかる丸の遭難によつて航路標識に對し世間の注意が集まつてゐる際、黃白嘴燈臺に今回看視人を常置する事に決定を見た、即ち同燈臺は從來、看視人がなく霧笛信號その他非常時に際し幾多不便の點が多く、殊に同燈臺は時折消燈しその都度これが原因調査等に關しても相當の

不經濟

な努力を要してモラスな微苦笑が流れてゐたものである、此の燈臺に常置員を置く事は多年の懸案になつてをり、漸く今回燈臺局より三名の看視人を置く事になつた、關東廳としても大いに力瘤を入れ約二萬圓の豫算で六十坪位の看視人の宿舍を建設する事となり七月工事に着手十月完成の豫定であると

偽人參を種に兩替金を掏らる

きのふ三人連れに北崗子で　主犯は直ちに捕ふ

十七日午後二時ごろ北崗子五益和號店員郭立遠（二一）が主人の金四十圓を兩替店にて小洋に代へ大龍街迄來たところ、一人の男が現れ良い人參があるが買はぬかと見せたのを郭が要らぬと立去らんとする處へ又二人來て七十圓なら俺が買ふが今金が無いから人參を預つておいてくれと件の男は郭の

衣囊へ

押し込んだが否俺が持つてゐると郭の衣囊に人參を出したり押込んだりしてゐる內何時の間にか現金四十圓を奪つて人參だけ殘して三人共立去つて了つたので、郭は泣き面を抱へて小崗子署に屆出でた、人參と言ふのは乾大根を切つた樣な物で手足を……

鉢卷を

つけて顏を刻んであり、御丁寧に頭に赤い……括しつけてあつた、主犯董恩時（三）は間も無く露天市場で捕まつたが、御愛嬌な人參を前に刑事室も……

石本市長相手の手形金請求訴訟

圓滿解決し取り下げ

奉天在住の櫻井小七が大連市長石本鏆太郎氏を相手取つて大連地方法院へ提起中であつた三千圓の手形金請求の訴訟事件は豫て繫爭中であつたが、今回兩者間に圓滿解決し櫻井より訴訟を取下る事になつた、右事件は昨年被告鏆太郎氏の息石本貫一氏が牛心臺の礦山を手に入れる時櫻井を通じ鮮銀より一萬五千圓の融通を受けたがその際貫一氏が櫻井に對し多少の報酬を贈與すると云つたのを履行しない爲め貫一氏の嚴父鏆太郎氏に迫り三千五百圓の請求をしたもので其の中五百圓は既に支拂濟となつてゐたものである、尚鮮銀より融通を受けてゐた一萬圓も支拂濟になつてゐると

公金橫領逃走

朝鮮新義州府雲井町二鄭萬責（三九）は新義州通り通産仲介組合常務書記として勤務中、十四日午後八時物價格二百餘圓を橫領費消し本月九日逃走したので告訴により大連署で搜査中、十七日沙河口元町六十一番地附近を徘徊中發見逮捕された、尚本人は九日夜小崗子筑紫樓、十日夜は沙河口萬遊亭に登樓流連した旨自白してゐた

同組合の公金二百四十五圓九十錢を橫領逃走したので同組合代表者姜榮三から十八日大連署へ搜査かた願つて來た

海陸兩軍呼應し攻防演習を行ふ

十九、廿日旅大間で

十九、廿の兩日旅大間において海陸兩軍の共同攻防演習が擧行されるが、これに參加する旅順駐劄第……九聯隊は十九日未明第二遣外艦隊に護衛され某地點に上陸、愈其の任務に着くと

紙幣偽造で詐欺を働く

既報紙幣偽造を種に詐欺をやつた葛薬廷は十七日證據品と共に小崗子署で調べられてゐるが、この證據品は一個の立派な吸入器と大版の帳簿で表裏とも表紙が見分つかぬ樣になつてをり、一枚の紙幣を持つて來れば十枚位に寫し殖やしてやると稱し、先づ本紙幣を一方の表紙に挾んで吸入器で霧を吹掛けおまじないの樣な事をやつて知らぬ間に帳簿を裏返しに向け豫め用意の偽造紙幣を渡して居たもので、三百四十元も詐取したと

無斷外泊

常習の酌婦

大連逢坂町九貸座敷喜樂樓抱酌婦若千代こと馬殿カネ（二〇）は十三日夜西公園町下宿屋トキワホテルに無斷外泊した、發覺し十八日大連署に告發されたが、同人は無斷外泊の常習者で昨年二月七日以降前後四回告發されながら毫も改悛の情なきものである

橫領費消の店員捕はる

原籍奈良縣吉野郡……熊太郎（二）は去る四月十日より大連若狹町二〇三吳服商大久保……一郎かたの店員として吳服物の販賣に從業中店から持ち出した吳服……

オートバイ

苦力を刎ね飛す

十七日正午十二時花園町六番地道路で市內紀伊町四三ハーレーダビッドソン自轉車商會店員町田實義（二二）はオートバイで規定以上の速力で走つてゐたが、前方を橫切らんとして伏見臺土木課道路修繕事務所苦力賈耕田（二）に衝突双方とも手及び脚に夫々治療數日の負傷

狂言の訴へ

十七日午後十一時四十五分ごろ大連老虎灘會傳家庄漁業王福安（三）は桃源臺派出所に慌たゞしく駈け込み、只今市場から小洋八元を受け取り歸宅の途中路傍の暗中より四人連れの支那人强盜現はれ右小洋八元もろとも着用の藍色長衣を剝ぎ取られたと訴へ出たので、大連署から大崎司法主任代理、上郡山刑事部長以下刑事總出でオートバイを飛ばし現場に急行、犯人逮捕に努めたがサッパリ强盜の出たやうな形跡ないのみか王福安の供述にも不審の點あるので嚴重取調た處、右は飲酒のために費消した家人に申譯なく斯る狂言を演じた事判明、早速本署に引致の上拘留三日に處せられた

路上に橫臥の精神病者

十八日午前六時三十分ごろ大連初音町四番地先路上に於て裸體のまゝ橫臥しゐる年齡廿六七歲の支那人男が居るのを同地派出所に連行取調へたが、言語曖昧にして精神病者と判明、陰險症にして厭世自殺の虞あり、危險なる爲め本署に同行したが懷中に「老虎灘李文勤方劉官永（二七）」と書いた紙片を所持し居り或ひは本人ではないかと老虎灘派出所に照會調査中

◇…十七日オークランド地方に激震あり死者數名を出だせる見込み、千九百一年以來最も激烈なる地震で、サウスアイランドの北部最も被害多く建築物の倒壞數箇所あり、クライストチャーチ大殿堂の尖塔も破壞した、又電信電話不通となり僅かに無線電信を以て通信を維持して居る（オークランド十七日發電）

◇…ツエッペリン伯號のアメリカ訪問は世界一周飛行を成るべく行ふため中止となつた、右飛行船は多分世界一周飛行のため七月十五日フリードリッヒハーフエンより出發の筈と（ベルリン十七日發電）

平安異香 (23)

葉多默太郎 作
中一彌 畫

宿の夜(七)

「御兵衛や」
「旦那、何か御用で?」
「石を一ツ拾つてくれ。手頃な奴をな」
小石を一つ拾はせた黒住源入郎馬上ながら、五六間向ふで暴れてゐる乞食の額のあたりを睨んで、
發止!
と、同時に、向ふでは、乞食が手を額にあてゝよろめいた。
指の間から、溢れて垂るゝ黒い血だ。
思はぬ助勢——乞食の狼狽。
それへつけ入る女房衆。
が、乞食、血に染つた顔を振上げて憤怒の形相物凄く、何か、獸のやうな呻きを立てたと思ふと、双刄の狂刄旋風の如く狂奔して、逆に女房衆へ突きかゝる。血を見た猛獸——血に飢た狂刄——。
で、女房衆が思はずひるむと、乞食は飽くまで執拗く、狙つた一人の女房へ突きかゝつて、乳房のあたり柄までも——もとより女は證をかはした。で、よろめいた乞食、そのまゝ道を踏み外して、あッといふ間もなく、堤を轉落して礫のやうに川へ落ちると、そのまゝ、川下の方へ疾走した。跛だが並の人より疾い足。忽ち海の中へ影のやうに消えこんだ。
ホツト息をついた、女房衆と見物、初めて、乞食は額へ石を喰つた時から、逃げるつもりであつたのだなと氣がついたのだつた。
乞食は、投石者の腕に怖れをなしたものであらうが、この助勢が並大抵のものぢやない、と知つたとすると、この乞食もまた並大抵の奴ではあるまい。
「やあ、面白かつた。よい見物ぢやつた。たまにかういふ事があると、旅も退屈せんでえゝ。さあ、絹物屋さん、ぼつ／＼行きませうか」
云つたのは源入郎の百姓だ。女行列の混雜を見捨て、もう馬をやり出した。
石を投げたのがこの人であることを知つてゐるのは、からつけつの勘兵衛と、蟹の目彌五郎、仁引の喜藏など、源入郎に關係してゐるものだけで、女房衆や見物には更に分らなかつた。
道は白く、畑は青く日は高い。

今まで通り、馬を並べて行く百姓と絹物屋。これが今京師で鬼判官とうたはれてゐる黒住源入郎と泣く子も止まる大悲山の山盜冷泉夢之助の乾兒蟹の目彌五郎連れだと氣付くものはなく、外向は平穩至極な氣安さうな旅。
そして間もなく江口の驛に着く。
こゝで午の辨當をつかつて、
「絹物屋さん、ではぼつ／＼出掛けますか。この江口にはなか／＼可愛いゝ遊女がゐるさうだが、女房を連れてゐるんぢやどうも、遊女屋を覗いて歩くわけにもゆかずハ、、、」
と笑つて出かけると、こゝから淀川傳ひの本街道だ。
「ねエ、お百姓の旦那、もうおツつけ八ツ時分——八ツ半にもなりますかな」
「大抵その見當だらう。お日様の按配ではなアー」
氣安さうに話してゐるが、蟹の目の彌五郎は、ふと先刻から不安になつてゐるのだつた。
「此方の正體を知つてゐながら、一向まかうとする樣子がない。却て絹物屋さん絹物屋さんと云つて此方を手離さないんだが、向ふは向ふで又何か手があるんぢやねエかな。此方が一杯喰はされるやうな事があるんぢやねエかな。それともだ、此方の正體を見破られたと思ふのは此方の買ひ冠りで、源的の方ぢや知らねエのぢやねエかな。いや、やつぱり知つてやがるんだ」
いろ／＼と思つてみるのだが、かと云つて、尾を卷いて引退がるやうな彌五郎ではない。少しあせり氣味になつて、頻りにお秀の興を窺つてゐる。
源入郎は源入郎で又考へてゐるのだつた。
この絹物屋と馬子とが山盜の輩で、お秀を狙つて寄つて來たんだとは初めから知れきつてゐるのだが、そして、たゞそれだと別に氣にかける程のことでもないのだが、この二人の蔭に張本の夢之助が糸を引いてゐるに違ひないと思ふのだつた。
で、この奴等二人をひきつけておいて、夢之助を誘き寄せたい、さう思ふ。」

日本映畫界に革命期が迫る

トーキーの現出に依り我日本映畫界は劃期的の革命時代ともいふべき一轉機を來たさうとしてゐる、トーキーの將來は未だ海のものとも山のものともつかないが、其影響する處は僅少ではない、第一に文學的著作物並に美術講演の保護取締を目的とする著作權法を草案中の內務省の如きは其の基礎として羅馬條約より觀るときはトーキーの如きは同法第十四條の蓄音機取締に該當すべきものであらうが、同條約には無論豫想もしなかつたトーキー或はテレヴイション等は明記してゐないのでこれ等を如何に取扱ふべきか一問題である、いづれ新規則が出るであらう、次には又昨年末ヴヰクター蓄音機會社とR、C、Aと合併して五億六千萬圓の大會社となつたヴヰクター會社日本支配人ガードナー氏は日本にもトーキー時代が來る事を豫期して映畫界進出の計畫を樹てスタヂオを作り大資本を擁して大飛躍を試みやうとしてゐる加ふるに電氣應用蓄音機商が常設館を目的として商戰を試みる等あり、これ等の諸問題が如何なる形で實現されるか如何なる進展を見せるか實に興味ある問題であら

協和會館の伴奏に就て (中)

齋藤佐和

先日の紙上に伴奏を超越して辯者が悲鳴をあげるとありましたが私共も成るべく妨げにならぬ樣絶えず注意はして居りますけれど說明なさる方は思ひのまゝに述べ度いのでせうし私共も思ふまゝに伴奏致し度いので時々右の樣な結果になるのでせう。說明者と前以て打ち合したらよいではないかと申されますが其樣な時間は全く無いのです。何の豫備もなく筆と紙を以て試寫室に行き廻轉が早くも移り行く場面やタイトルに注意して暗い室內で筆記致しますので其筆記が既に不完全のものです、試寫後それを書き直してから選曲致しますが樂譜が無いので思ふ樣な伴奏曲を得られない場合が多いので毎回幾つかの曲をオーケストラにアレンヂして書いて居ります其曲が只今では百曲程あります尚試寫の時に各場面の時間を計つて記しておきますが後日映寫する時は五分位と思ふた場面が十分餘も長かつたり或は一、二分で濟んだりすることがあります、又選曲の際に伴奏の必要な場面でも劇の主要な筋に關係の薄い場面には伴奏を附さないことがありますし又今テンポを早めては未だ早いなと思ふ所には故意にテムポの遲いものを選ぶか或は伴奏を略します、其から各場面が皆短くて伴奏の出來ない時もありますし短い場面に拘泥せずに主要な筋に對して伴奏し行く時もあります、其他種々な條件に縛られて居る事ですから觀客諸氏の御不滿は御尤もな次第であります、況して私には映畫に對して機敏な頭腦を持ちません、從つて樂曲の選擇も不完全です、のみならずホテルのオーケストラは決して立派なものではありません、却つて奏樂中に顔を赤くし冷汗を流す事が度々あります

目下沿線に出てゐる淺野舞踊團は各地とも到るところ人氣を呼び▲殊に公主嶺では一行が出發する際小學生が驛まで見送つてお土産を贈るやら大騷ぎであつたと▲日本少女歌劇は青島を經て上海に行つてゐるがまた近く來連し沙河口劇場で開演する筈▲今年の芝居は幸四郎だ菊五郎だと大分噂が立ち出した、それに來月になれば常の花一行の大相撲が來る

學生映畫デー

大連滿鐵社員俱樂部主催の第八回大連中等學生映畫デーは十九日午後三時より女學生、同六時半より男學生、廿日午後六時半から男女學生のために開催、ダグラス主演の「鐵假面」を上映するが會費は學生二十錢、附添保護者五十錢であると

村田監督の灰燼 浪速館上映

日本映畫界の傑作として映畫批評家が筆を揃へて激賞した日活特作品「灰燼」は內地封切以來期待されてゐたが愈今十八日より浪速館に上映されることになつた、原作は德富蘆花の「自然の人生」の中の西南役を取扱つた悲戀哀詩として有名なものでこれを如月敏が脚色し村田實監督がメガホンをとりカメラは青島順一郎で俳優は中野英治、小杉勇、夏川靜江等が顔をならべてゐるが、村田監督の卓越した監督手腕と相俟つて俳優の優れた演出と素晴らしい移動撮影をはじめカメラの成功は日本映畫として最高率に位すべき作品だと推賞されてゐるものである

映畫案內

滿洲日報

度量衡
萬年筆
事務用品
和洋紙
大連市大山通浪速町角
滿洲大阪屋號書店
電話 長 四六 九〇 九三 四四 番
振替大連六三番

料理の友
七月號
盛夏食養
冷し料理
精靈祭獻立
綠蔭のティーパーティー
重詰・罐詰
海濱生活の惣菜
キャンプ生活
食慾をそそる朝食獻立
盛夏の日本料理
衞生料理
思想善導
夏休をドウ暮かす
主婦と法律(三)
東京鮨の材料
小兒の避暑
海水着
戀愛行進曲
東京巣鴨一〇一一 振替東京二四三九八

晴れました
鬱した氣持が
この酒で
銘酒
ふくむすめ
灘・花木本家釀

結局附帶決議もなさず 不戰案原案を可決す

きのふの第二回精査委員會

樞府本會議も無事通過せん

【東京特電十八日發】樞府第二回精査委員會は十八日午後一時三十分開會し不戰條約案審議の結果、二三の論議行はれたが結局、政府の奏請通り宣言附で之を可決し尚當初から强硬派が提議すると見られてゐた政府に對する警告等の附帶決議をなすに至らずして三時五十五分散會した、これで同案が本會議に於ても圓滿に通過し得る見込がいよ〳〵明確になつた

宣言文を添附した以上 警告、希望は不必要

この文句を報告書の中に挿入 政府側に同意の理由

【東京特電十八日發】樞府精査委員會は十八日午後一時半より不戰條約に就き審議を開始し、昨日政府の答辯に基き本條約案の內容に關し、伊東委員長は昨日言論拘束の非難のあつたに鑑み、本日は態度を改め憲法上に關する重大問題なるが故に特に充分言論を盡されたしと述べたる後、問題の「人民の名に於て」の字句に關して各委員より意見を開陳する所があつたが、右字句に就き政府は婉曲に憲法に抵觸してゐることを認め憲法上の條章に見てとの宣言文を添附することゝなつたのであるから、樞府としては殊に本條約案の調印當時に於ける政府の失態に關しては論議外で、敢て追究する必要がないからこれを承認するを可とするといふことに意見一致した、依つて何等の修正提議を見ずして決定したのである、その他自働問題に關し滿蒙の特殊權益に對し留保しなかつたことは失態であるとの意見も出たがこの問題は今後滿蒙問題の發生した際に於て解決し得るであらうから殊更留保の必要を認めないと云ふ理由で樞府が本條約を承認することゝなつたのでいよ〳〵報告書作製に關する協議に移り種々議論を戰はした結果、政府が既に憲法違反を前提としたる宣言文を附し諮詢奏請をなしたる以上、樞府としては本條約に對し特に警告又は希望條件を附するに及ばない、右報告書作製に當り政府は精査委員會に於て、憲法上の疑點を避けて宣言文を附し、諸論を奏議したるが故に、樞府に於てもこの政府の見解に同意し承認するものである、報告書にこの文句を挿入して各委員の意見を詳細に列記することゝなり、伊東委員長の手許に於て右報告書を作製することゝなつて午後三時五十五分散會した

來廿六日の本會議に上程

滿場一致可決の見込

【東京十八日發電】不戰條約案は別項の意味を以て滿場一致を以て樞府委員會で可決した、而して既に別項の意味を以て委員會で可決した以上本會議にても滿場一致を以て可決するものと觀られるが本案は伊東委員長と二上書記官長及び前田長官、協議の上廿六日の定例本會議に上程される事となつた

疑義を虞れて 明瞭に宣言

樞府も宣言を認めてゐる、と 田中首相、閣議で報告

【東京特電十八日發】十八日の定例閣議に於て田中首相は十七日開かれた樞府精査委員會の內容を詳細に報告した後、次の如く述べた

新聞紙上等には政府が不戰條約案を憲法違反と認めて留保宣言をなしたかの如く傳へられてゐるが政府は決して違憲と考へたものでなく此儘にして置けば樞府會に於て解釋上の疑義から問題を起す虞れあり之を避くるため明瞭に宣言したのである、樞府亦之を認めてゐるやうであるから政府の責任に關るやうな警告等が樞府で行はれることは豫想されない

樞府側の解釋

【東京特電十八日發】本日の樞府委員會では滿場一致を以て政府案を承認し、さしもに喧しかつた問題も近々二日間にて片づけられ寧ろ呆氣にとられた感がある、然も樞府が憲法違反問題に觸るゝことを避けたのは本案を以て憲法違反と認めざるに非ず既に政府がこれを認めたる以上これを論議する必要無しとしてゐる如くであるが若し本會議に委員長より委員會の報告をなす場合樞府が憲法違反なるを認むるが如き言をなす以上或は留保宣言文排擊修正案を出すに非ずやと觀らる

吹上御苑水田で 稻苗御親栽

きのふ梅雨繁き中に

【東京特電十八日發】天皇陛下には御政務多端の折柄十八日午後二時折から梅雨しげき中を御豫定により、豫て吹上御苑內に卜せられた六十六坪の水田に稻苗を御親栽遊ばされた、稻は愛國撰、陸稻は田優、浦三で何れも見事な成育振り、陛下には此日生物學研究所員、河井皇后宮大夫、木下、岡本、本多等の侍從と共に運動服の御輕裝で水田に立たせ給ひ親栽遊ばされ午後四時御內儀に入らせられた

支那時局報告

陸相、閣議に

【東京特電十八日發】白川陸相は十八日閣議で支那時局に關し左の如く報告をした

一太原會議も大なる效果は納め得ず結局蔣、馮の關係は武力解決の外なかるべしと見る向き多く蔣軍は續々鄭州、開封附近に到着しつゝあるしかしいよ〳〵開戰の場合には馮軍の寢返り軍隊や蔣派の雜色軍隊が果して如何なる態度に出るかにつき南京側も注意を拂つてゐる又奉派には對馮問題の後に討閻問題を惹起するやも知れずと見る向きも少からずと傳へられる

朝鮮の收繭豫想 一割七厘の增收

稀有の天候に惠れて 三十萬石は動かぬ處

【京城發】一月餘に亘り旱大を憂えられてゐる矢先朝鮮に於ける養蠶のみは稀有の成績を豫想され殖產局の養蠶係では大喜びの狀況であるが左の如く語つてゐる

今年の天候は養蠶に取り全く誂向きの天候で恰も掃立前の植桑發芽季節に全鮮共に雨量が多く他の

作物 ならば此の日照りが續く今日では既に相當の打擊は免れぬが桑は地下深く根が伸びてゐるので潤澤な地下の水分で營養は十分である、從つて此頃の桑は營養に何等の缺陷なくよく充實した葉質を給飼しており而もポプラ、松林などに各種の毛虫が著しく害を加へてゐるやうな昆虫類にはもつて來いの乾燥と來てゐるので蠶の發育は極めて順調である、餘り極端に亘るかも知れぬが今年の春蠶程飼育に手が入らず技術の

巧拙 には殆んど無關係と言ふも差支ない程で蠶が生れさえすれば繭になると言つた調子である、現況よりすれば無論豐作は疑なく蠶種一枚當り四斗六升(昨年の實績)が通常であるのに今年は五斗二升平均は間違ひなく取れるものと思ふ、恐らく掃立當初の七分增收豫想は更に增大して一割七厘の收繭增を豫想さるゝに至つてゐるから收繭三十萬石(前年度春蠶は二十八萬六千石)は控え目に見ても動かぬところであらう、中でも黃海道方面は

良好 との事で自分達が視察に行つて見ても今年は養蠶家の一色から違つてゐる程豐作を喜んでゐる狀況である、此の先大雨が襲來しても最早や大勢に變りはないのは勿論である

天津方面の 駐屯軍歸還

十八日塘沽發

【天津十八日發電】昨年濟南事件勃發直後の人心不安の眞最中に旭川師團より派遣された天津駐屯軍三個中隊は其任を了り十八日正午居留民感謝の熱誠なる萬歲聲裡に歸還の途に就いた、尚同隊は北平と山海關に駐屯せる久留米師團の歸還兵と塘沽で落合ひ御用船長安丸に乘船、今夕五時同地出船久留米は廿一日門司に、旭川師團は廿二日神戶に上陸、原隊に復歸するはず

地方長官一行 軍艦長門見學

海相が軍縮問題說明

【東京十八日發電】地方長官一行は十八日午前折柄の雨を衝いて橫濱港外在泊の長門に乘艦、東京灣口で長門の戰鬪作業及び追濱海軍航空隊の飛行作業を參觀し十一時半橫須賀入港、十一時四十五分より長門艦上で長官會議を開いたが岡田海相は軍縮問題に關し左の如く述べた

過般米大統領改選及び英國內閣の更迭に伴ひ軍縮問題に關し英米に於ける世論次第に高まりつゝあるは御承知の通りでありますが、各國の期待する如く公正合法的にその目的を達し得るや否や未だ俄かに豫想を許さゞるものがあります、然し其の歸結如何に拘らず、帝國海軍は數量を以て英米と對等を持することは財政上困難なるが故に勢ひ人的要素の優越と新式兵器の整備とを以て之を補ふを必要とします、幸ひに現在の我が海軍としては右に關し充分の自信を有し尚ほ孜々として內容の充實に努めて居ります

日支通商條約の 改訂準備會議

重光總領事も參加して

【東京特電十八日發】日支通商條約改訂に關する準備會議は十八日午後二時から外務次官々邸で開かれ外務、內務、大藏、商工、農林、拓務等各省次官、民間から兒玉(正金)安川(三井)三宅川(三菱)喜多(日本棉花)武井(紡績聯合)森(日淸汽船)白鳥(日華紡績)の各氏參集し歸朝中の重光總領事をも加へて主として關稅條項につき協議する處があつた

天津白國租界 還附行惱む

【天津十八日發電】天津ベルギー租界還附交渉兩國委員は昨夜八時天津市長の招待宴で初顏合せを行つた今後正式會議は何時開始するか判らぬが、外人方面では早くも行惱み說が傳へられて居る、それは當初ベルギーは多大の好意を以て交渉せんとして居たが、圖に乘つた支那側は土地を始め營造物迄無條件無報償で回收するを原則としたい等と勝手氣儘の宣傳をなしベルギーの心證を害し殊に最近勃發したベルギー投資の天津電車會社の罷業に對し支那側が誠意ある措置を採らぬのみでなく電車會社回收委員を政府が使嗾煽動せる形跡さへ顯著なるに對しベルギーはスッカリ旋毛を曲げて居り租界還附の交渉は今後相當曲折あるべしと言はれて居る

微恙引籠の山本社長に 入閣勸說頻に行はる

各方面からの運動を退けて 來月早々歸任せん

【東京特電十八日發】山本滿鐵社長は上京以來微恙で引き籠り靜養中であるが、これは東上の途次、關係事業を視察した際、各地の氣候の

變化の ため咽喉、氣管支を害したものであるが、別に熱は無く醫師の勸告により只管靜養に努めると共に滿鐵の事業關係者のみと室內で會見し近く開かるゝ滿鐵株主總會に附議すべき各種の案件に就いて愼重に講究しつゝある、氏は總會終了後對政府關係の交渉を片付けた上かねて大阪の有力なる實業家團體の會見申込に應ずるため、月末頃一たん大阪に赴き再び歸京の上來月早々東京發大連に歸任の筈である、尙政界に於いては內閣改造に際し山本氏が入閣して產業立國の上に得意の

抱負を 實現し以て現內閣に强みを加へんことを希望する向きがあるが、山本氏は滿蒙開發の國策遂行のため此の際滿鐵を離るゝことなく專心事に當りたいとて此等の躍起運動を却けてゐる

滿鐵定欵變更 十七項目

廿日總會に附議

【東京十八日發電】滿鐵では廿日の總會に於て

一、定欵變更

二、昭和三年度事業報告書其他承認の件

三、利益金處分(配當一割一分)

四、社債募集の件(七千萬圓限度)

の諸事項を附議することゝなつたが右定欵變更は合計十七項目に亘つて居る

李氏釋放未決定

【南京十八日發電】李濟琛釋放問題に關する件は昨日の全體會議終了後非公式に秘密會議で議せられたが江西の殘軍の一部は尙中央に敵對して居り且江西軍反逆者の處分も未だ解決してゐないので右案は全體會議本會議には上程せぬことゝなつた尙中央監察委員會は昨日黃紹雄等の江西要人を除名した

商標再登錄の 延期承認

【上海十八日發電】國民政府の商標再登錄問題に關し我當局も理論上は別として實際上英米同樣一定の條件附にて承認するの已むなきに至り期間を本年末迄延期するやう交渉中の處十二月十八日迄再延期する旨十八日公文にて國民政府より通告して來た

關東州を中心とする 阿片問題對策確立

植民政策具體案成る けふ拓務省に於て幹部が審議

【東京十八日發電】小村次官は十八日午前十時田中首相を訪ひ將來實現を期すべき植民政策の具體策につき成案に基き報告說明をしたが更に細目につき十九日拓務省にて拓相、次官、各局課長參集審議する筈である、決定せる具體案の要綱左の如し

第一部門(朝鮮關係)

一、當面の問題としては產業政策交通政策を確立し鮮人の生活向上、安定を圖る

一、將來の問題としては參政權並に財政問題等に關する方針は今や一轉期に在り拓務省設置を機會に百年の計を樹つべきものと認め其の目標は

(イ)鮮人の幸福增進の爲めにする諸施設

(ロ)內鮮共助

第二部門

一、臺灣、樺太其の他の地域に關する問題即ち一般的としては一貫せる方針に依る政治經濟の運用

一、個々の問題としては臺灣產業の開發改善

一、臺灣と對岸南支との關係を圓滑ならしむること

一、關東州を中心とせる食糧問題製鹽、苛性曹達等の化學工業及び阿片問題對策確立

一、南洋に於ける砂糖、燐礦の如き貴重なる資源開發施設

一、綱規肅正を期すべき具體案

第三部門(移植民及び海外拓殖問題)

一、移民收容所の取扱方と內容の改善

一、移民監督官設置

一、移住地の國狀調査のため拓務省官吏及び技師を植民地及び海外に派遣し又民間團體と連繫

一、拓殖の根本方針を左記主義に依り確立す

(イ)平和的發展(ロ)經濟障壁撤廢經濟資源の自由解放

拓務省の 方針指示

神田局長らに 小村次官から

【東京十八日發電】拓務省では來る二十四日目下地方長官會議の爲め上京中の朝鮮關田、安達、森の三知事、臺灣の生駒知事、神田關東廳內務局長を招集し小村次官より拓務省設置の趣旨及び今後の方針を指示する筈である

有田局長動靜

【長春十八日發電】當地ヤマトホテルに滯在靜養中なりし有田亞細亞局長は全快して今朝八時半發四平街へ向つたが同地より齊々哈爾に出で浦鹽より廿六日乘船歸朝する豫定である

連鎖商店 工事進捗す

一般の加入歡迎

電氣遊園下に建築中の連鎖商店は既に殆ど外廓工事を終り愈內部工事に着手したが、豫て人選中であつた指導者も淸水正巳氏に確定同氏は目下理想的な陳列窓を作ると設計に苦心してゐる、なほ同商店の內容は現在九十一名の社員によつて組織され工費百五十萬圓は每年八萬圓づゝ返濟する筈で、その方法は各社員より每月家賃同樣に拂込みの上償却することになつてゐるが、社員は未だ三、四十口の餘裕があるので一般からも相當信用ある希望者があれば此際加入を歡迎することゝなつた、なほ同商店の社員となるには前記の償還方法其他の規約を承諾した上現金約六千圓の出資を要すると

鞍山地方事務所 現金出納を分離

製鐵所獨立に伴ひ

鞍山、立山、千山に於ける滿鐵社員は一千三百名餘で內製鐵所關係者が一千餘名であるため鞍山地方事務所の現金出納は製鐵所の手によつて行はれ來つたが分離の認可を得た製鐵所は近く獨立經營に組織變更を見ることゝなるので地方事務所の現金出納は製鐵所より自然分離となり地方事務所內に經理事務の新設を見ることにならうと、因に鞍山地方事務所管下の滿鐵社員は鞍山、立山、千山を合し三百名餘で開原地方事務所と略同格となるところから經理事務の擔當者三名の增員要求あるも增員については目下關係課所で研究中であると

條約交渉 牽制運動

促進會が開始

【北平十八日發電】不平等條約撤廢促進會は日支條約交渉牽制の爲め各所に活動開始した

米國記者團 廿二日來連

廿三日滿洲館に招待

目下沿線視察中であるアメリカ記者團一行は二十二日夜着連の豫定であるが、滿鐵では二十三日午後六時半より一行を滿洲館に招待することゝなつてゐる、尙同日はこれにさきだつて星ノ家で記者團のためお茶の接待を催す模樣である

全滿に使傭する苦力の 需給及賃銀統制策

從來の總べての欠陷を補ふべく 滿鐵で調査に着手

滿鐵が埠頭、鐵道、用度、炭坑關係に於て使傭する苦力勞働者の數は撫順の二萬、大連埠頭一萬等を筆頭として全線に於て一日約十萬人に上り彼等に支拂ふ勞銀總額は年千二百萬圓內外の巨額に達してゐるが、之等勞働力の需給並に勞銀の調節、統制等に關しては州內の大連、旅順、南關嶺、甘井子は全部福昌華工が之を請負ひ居り沿線各地は國際運輸並に各地各驛に委ねられてゐる

現狀 で其の間に何等の統制機關がなく場所に依つて二重三重の中間搾取制度の殘存するあり又平均苦力一人當一圓の募集費を要し而も夏期の土木建築、冬期の石炭、特產積出期の需給さまで圓滑に行はれず收容宿舍等の福利施設或は作業過程の能率化合理化の見地よりするも尙改善すべき點多く殊に滿鐵としてはオイルシエール、硫安製造、築港、曹達灰等多くの新規事業を控ゆる傍ら滿洲にも勞働運動が漸く意識的成長期に入り初めたので其の對應策も考慮せねばならず、使用勞働力の需給及び賃銀の統制方法に關しては他の工場企業とのデリケートな

均衡 關係も存するので滿鐵では社の直營とするか、或は既存の福昌、國際等に委ねた儘之を適當に統制するか、新しく中央に全滿的な統制機關を新設するかを決定すべく近く調査に着手する模樣である、特に從來兎角過され勝ちであつた必要量以上の苦力勞働の展備、作業用具、部門等の統制による能率增進、賃銀の合理的低下等に關しては徹底的研究が行はれるらしい

張氏一周忌に花環

來る二十一日は故張作霖氏の一周忌に相當するので滿鐵正副社長から花環一對づゝを靈前に供へると

夏季講演講師

滿鐵社會課では七月末より夏季講演會を大連はじめ沿線主要地で催すことゝなつてゐるが決定を見た講師は左の通りである

東大教授法學博士 牧野英一氏

京大同 理學博士 駒井卓氏

同 文學博士 矢野仁一氏

尙七月には東洋大學の宮森麻太郞氏が來連、九月には女子大學教授井上秀子女史、海老名彈正氏等も講演の爲め招聘すると

航空隊の謝電

佐世保海軍航空隊では大連との連絡飛行艇歸還と同時に左の如く石本市長を通じ大連市民に謝電があつた

飛行艇二機共寄時三十分歸隊、御厚配を深謝す、佐世保航空隊司令

木下長官歸任延期

【東京特電十八日發】木下關東長官は來る廿三日頃出發歸任の豫定の處政務の都合上、延期し月末或は來月上旬出發する豫定である

松岡副社長

松岡滿鐵副社長は十八日午後三時大連より自動車で來旅し關東廳を訪問の後三宅參謀長を訪ひ挨拶し即日歸連した

關東廳辭令(十七日)

關東廳法院判官 森本豐治郞

哈爾賓及四平街へ出張を命ズ

人事

▲靜岡縣見本市の一行二十八名十八日午後九時半奧地へ向ふ

お互ひにしたくない下野をするが如くに裝うて張り合ふた蔣介石と馮玉祥との下野喧嘩もどうやら馮の負けで飛になりさうだが▲どツちも下野喧嘩の前科者であるだけ今これにどツちが勝たとて別に偉いとも何とも誰も思ひはしまい▲先づ二人のこの前科を調べてみると蔣は民國十五年三月自己の獨裁運動の爲めにやつた對共產派クーデター直後、同七月の對右派クーデター直後、北伐出征後十六年三月武漢派と決裂した當時に何れも下野で脅しながら何れも果さなかつた▲次ぎに同年夏武漢派と張り合つて汪精衛も下野したので止むなく始めて實現▲その次が濟南事件直後と最近の下野劇、總掛りで押へつけて納まつたといふ處である▲馮にいたつては生れつきヒネクレ者で正直者だつたらしく少し工合が惡いと直ツムジを曲げて引込むのが癖▲吳佩孚に寢返つて張作霖を助けたが張の仕向けが氣に食はんとて北京西山に引込み西北邊防總司令が割が惡いとて露西亞に行き山東攻略が達せられなかつたとて今度の下野▲さはれ脅しに使つて果さぬ者よりもヒネクレても正直者は愛すべきか

本日廳報を添ふ

滿洲日報

青天白日下の怪現象

◇

支那の諺に「一蟹不如一蟹」と云ふのがある。過渡時代式英雄の作霖氏が、已一個の功名富貴を圖らんとして、百折不撓關內進出に專念し、東北三省の財力を擧げて之に投ずるの冒險を試みつゝありし時代、全東北の民衆は、萬心一致、新たなる一蟹の出現を望んで止まなかつた。而してその希望は昨年夏の作霖氏の横死に依て存外にも早く實現された。彼等は後繼者學良氏の新頭腦に期待し、且つその無力に期待した。無力とは必ずしも無能力の意味ではない、內を治め自らを鞏へずして、徒らなる關內進出に集注する程の餘裕無きに期待したのである。

◇

此の期待に依る信頼は、誰でも無い、最も敏感に奉票相場が表示し、學良の保安總司令就任に依つて千七百元と云ふ近年稀な高値に騰つた。これ或は必ずしも全幅の信頼でなかつたかも知れないが、少くとも「作霖時代よりは」と云ふ三省民衆の炎々たる熱望の現れでなければならなかつた。然るに、不幸にも、此の期待はほんの一瞬時ならずして、全く裏切られてしまつた。即ち、特產出廻りやうやく繁からんとする昨年十一月、貪婪飽く無き官銀號の奉票濫發、特產買占が、作霖時代に輪をかけて決行されたことにより、忽ち三千二百元に暴落したことである。

◇

吾等は當時、尚は改悔の餘地ありとして、東北政權に對し速かに官紀を肅正して、怕るべき將來に備へんことを忠告すること一再ではなかつた。

◇

其後に起つた昨年末の易幟、即ち東三省を擧げて國民政府の傘下に合體した當座、右の濫發は依然として止まなかつたけれど、尙一脈平和の曙光が望まれ不安ながらも、奉票相場は三千元臺を彷徨することが出來た。然し、根本に於て何等の整理にも着手されず、加ふるに國民政府に對する不必要の入貢策が取られた爲め、又もや濫發は增加を開始し、本年六月五十元、百元の新票を發行するに至つて、明らかに價値の低下が自證されつひに四千元臺に慘落してしまつた。當時に於ける奉天、開原等重要市場の混亂は、徹底的に三省民衆をして、現政權の恃むべからざるを認識せしむるに至つた劃期的出來事で、爾來東北不安は愈々具體化の途を辿り始めたのである。

◇

然るに東北政權は、意に介するの要無き中原の訌爭が進展すると共に、しきりに不急の軍事に精力を集注し、依然として金融の事は官銀號の爲すがまゝに放任した爲め、四月末すでに五千元臺となり、本月に入つては六千元と云ふ奉票創始以來の安値を示し、もはや暴落、慘落等の形容詞では表現出來なくなつた。

此の時に於て彼等東北政權に殘されたる唯一の妙策、それは相場を立てるもの、即ち錢鈔業者の封禁である。それが理に合せりや否やは此際彼等の問ふ所ではない。狂犬は、先づ眼の前のものを嚙む、それが是非はどうでも好い、兎に角嚙まなければならないのだ。勿論それはもはや絶體絶命、歸する所は破滅より外にはない。

◇

三民主義を奉ずる東北政權の金融維持會議が、公安局長、憲兵司令、交渉署長等に依て行はれる、世にも稀なる怪現象、罪九族に及ぶ式の錢商迫害等、愈出で愈々妙なる事件はこれから本筋に入らうとして居る。若し東三省の民衆にして又全支那の憂國者にして、かゝる事實を容認するものとすれば、彼等が如何に、打倒帝國主義を叫んでも如何に治外法權撤廢を主張しても、世界は永久にそれに耳をかさぬであらう。換言すれば、かゝる秕政を支那の大衆が容認するならば、彼等に近代的國家經營の能力無しと云はれても辯解の辭は無いのである。吾等は此意味に於て、彼等支那大衆の態度を注目してゐるものであることを告げたい。

滿蒙鐵道驛傳競爭

十二時間で百五十五哩 のろいく打通線

邦人にも餘り利用されぬ鐵道

(第廿八信) 奉天にて 千田白班選手

打通線百五十五哩の內、通遼から彰武迄の八十八哩はその大部分砂丘地帶で、時たま青草と水溜りなるオアシスを發見してほつと吐息をつくのである、汽車が彰武に到着したのは黄昏れであつた。

× ×

彰武よりは次第〳〵に耕地が見られ、京奉線に近づくと殆んど南滿と等しいものである、朝の十一時通遼を出でゝ夜の十一時やつと京奉線との連結點なる打虎山へ着く百五十五哩の間を十二時間かゝると云ふわけである、滿鐵線ならば五時間そこ〳〵でゆける哩數なのであるのに。夜の十一時、この同時刻赤の南里君と白の私は同じ打虎山の構內に辿り着いたわけである、勿論南里君は一足先に着いてはゐたものゝ連絡車を取り逃して茫然とこの打虎山に次ぎの山海關行きを待ちわびてゐたわけである(これはあとで知つた)而も二人は顏も合せずに終つた、かくして私は少くとも赤に半日は勝ち越されたと云ふ豫感を抱き乍ら間もなく同一列車で打虎山を立ち瀋陽へと向つた。

× ×

明くれば六日、汽車は皇姑屯に着く、大連から私宛の電報によると「皇姑屯で次ぎの選手に引きつげ」と云ふことである、この電文は正しく通遼奉天間を直通が通つてゐることを知らない結果の電報であらうと思つた、私は正直にも皇姑屯に下車した時計は五時前であつた、次ぎの選手はいくら待つても來ない、私は待ちぼおけて遂に驛を出やうとすると、靑ざめたゆふべの寢不足の津田選手が顏を見せた

× ×

かくて私と彼は午前六時の山海關行きを取逃してしまつた、これでは完全に赤に敗れたと云ふ言葉がおのづと口に出た、仕方がない次の列車を待たう、津田選手は再び用事を整へて午後二時山海關に敗を意識して出發した、しかしあとでダイヤをくつて見ると朝の六時でゆくも、午後の二時でゆくも山海關より河北に行く汽車は同じものであつた、二人は餘計な取越苦勞をしたものであつた、而も赤の南里君は遂に通遼の遲發が原因で動きのつかない結果となつてゐるのだ、二人の杞憂はあとで考へて餘りに馬鹿々々しいものであつた

× ×

私は打通の種々相についてかなりの興味を持つて見た、しかしこれ等に關して南里君の筆に託することが順當であらう、何故かなれば、この打通線開通以來邦人のこゝを通過したものは數へる位しかない、而も南里君は開通以來日尙淺きに二度こゝを通つてゐる、邦人でこゝを二度通過した者は他にはなからうと思ふ、かた〳〵打通線南下の記事は彼に讓つてその詳細を聞くことが順序と思ふ。

× ×

最後にこの旅の旅行で私に好意を寄せられた長春寺井寅雄氏、チチハル早川正雄氏同夫人その他チチハル公所員、泰來佐藤虎雄氏、洮南眞鍋潤氏及び洮南公所員、通遼の横尾宗寛氏の諸氏に心からの感謝を表したいと思ふ。

西安驛―木村紅班選手撮影

滿洲は第二のアメリカ 到るところ寶の山

大好評の日本製ゴム靴と足袋

(第廿九信) 奉天にて 木村紅班選手

曾ては馬賊の襲來に怯えて、凸凹の道を蒲鉾馬車に搖られ、瘤だらけになつて逃げて來た朝陽鎭海龍間も、何時か知らぬ間に來てしまつた、在海龍の日本領事分館からは丁寧にも出迎への人々が驛頭に來てゐた、私は出張中の坂內分館主任に前年の好意、今日の心盡しのお禮を傳言して、西安へも電話を賴んだ、乘換は梅家口だが此の小驛で五六時間も待つのは閉口だから通り越して山城子まで來て終ふ。

× ×

此處も先年來たところで土地の經濟狀態等も詳しく發表した所であるから略すが、眼についたのは驛前の敷地に既に立派な糧棧が建築されてゐたことだ、しかし、金融は依然梗塞、其後官銀筋の壓迫と奉票の動搖で倒產した糧棧も尠くないとのことであるが、一般商業は順調に推移し、雜貨は殆ど邦品、殊に著しいものはゴム靴、ゴム足袋の需用で多い時は一日に一萬足も賣れたと云はれ街中に此のゴム靴かゴム足袋の無い家は殆ど見當らぬまでに普及されてゐる。同品は支那の靴より低廉で且つ二倍の耐久力があり穿き心地も體裁もよいので、滿洲全體に於ける賣行も素晴しいもので近き將來には年に五百萬足位を消化させることは易々たるものだと。

× ×

ヂカ足袋位と馬鹿にした三井あたりも驚いて滿洲の販賣權を取らうとした位の勢ひである、對支貿易は特產綿布ばかりでない、ゴム足袋の樣なものにまで、三井が眞劍になつて活躍しようとした點は對支貿易業者の注目すべき急所である。此所でも在留邦人から色々の心盡しを受けて小憩の後奉天發の西安行列車に乘る、今度は逆行だそして梅家口から支線に入り愈西安に向ふ。

× ×

一人の人間が、汗みどろになつて動いて、そして何にも生產しない位ゐ不經濟千萬な存在、それは人力車だと誰かゞ云つてゐるが、此の、一人の人間を運ぶために、もう一人の人間を要し差引なんにも殘らぬ不生產的な車が無い所は、少くとも東洋では都會の數に這入らないのだ、珍らしや西安では長春以來御目にかゝらなかつたこの人力車がズラリと驛に並んでゐる、その夜は止むを得ず、又して在留邦人の好意に甘へ、海龍から電話で賴んで貰つた領事分館の派出所に宿る

× ×

土地の狀況を聞くと人口約五萬餘、鮮人七百、邦人廿九名、特產の集散は大豆五十萬石、高粱十五萬石、粟三萬石位で、油房は大小五戶位、外來品の取引先は營口、大連、開原だが瀋海線利用は極少く殆ど開原經由である、商取引上の習慣と特產運搬の歸り車に雜貨を積んで來るのに依ること勿論だが、住民に云はせると、鐵道が御役人式で威張るし、不親切だからといふ。

× ×

支線の出來た所以は、西安縣城の北方十五里にある半截河炭坑の開發、之が坑區面積約一萬七千畝、更に西安煤鑛公司に屬する礦區は九坑其面積八千餘畝、埋藏量一億萬噸と稱せられる、公司の組織は瀋海鐵路奉天省財政廳、奉天兵工廠礦區各持主各々五十萬元(圓銀)の出資で

▲兵工廠瀋海線の燃料自給自足

▲撫順炭に對抗して奉天地方の炭價を引下げ省の財源を得ること

を目的とし從來の礦區主には各地にて販賣所を開かしめ專賣權を與へるといふなか〳〵味な遣り口で、引込線も作り、目下山元一噸の價十元餘(現大洋)にて一日の出炭量五、六百噸を計上してゐる、なほ建元、建兆泰信等の礦區は日支合辦で日本の安川氏が既に大分資本を投じ、採掘を試みんとしてゐるが、それは又折を見て報道することにしやう

× ×

三十一日午前八時、私は西安を發して奉天に向つたのであるが、此の列車が奉天にダイヤ通り九時に着くか着かぬかは競爭の上に重大な關係を持つのである、で私は吉敦線で實感した支那人の面子を大切にすることを思ひ出して出發前に西安驛長の室を訪れ、イキナリ机の上にあつた紙に

「若有此火車遲刻、瀋海鐵路之體面關係甚大」

と書いて驛長に突きつけた、驛長の顏面筋肉は引き緊つた、そして「よろしい、よろしい」と云つた何を此の野郎といふ樣な顏付だつた。だが、之は美事に効を奏したのである、その夜この列車が奉天に着いたのは九時五分前であつた

× ×

私は受持の稿を終るに當つて吉長、吉敦、瀋海、四線の五百六十六哩を突破して得た感想の一端を讀者に傳へたい、得たものは何か「滿洲は第二のアメリカである」といふことだ。荒漠たる未開耕地、千古不斧の大森林、大鑛區、それは我々の時代であるか、或は次の時代であるかは判らぬとしても、第二のアメリカたることを證明するには充分である。

× ×

しかし支那は、日本は、此の次の時代を晏如として待つべきであらうか、古代文化を誇る亞細亞の人々は、今總ゆる點でアメリカに壓倒されてゐる、更に之を大にしては、五億五千の白人に地球の九割の土地を占領され、十九億五千萬の有力人種が地球の一割の土地に閉ぢ込められてゐるのだ、しかも歷說する如く今日白人の支配下に非ざるもの亞細亞に於ては日本、支那あるのみである、アジアは非常時だ、お互は異常な努力で直驅け足を始めなければならぬ。

ラヂオ英語講座

大連放送局六月十九日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第十二回(第十二週第六課)

Studying English. 第六回

1. Do you learn English?
2. Yes, but I find it difficult.
3. The beginning is always so.
4. It's the pronunciation that puzzles me.
5. I had also much trouble at first. Do you understand me well?
6. Unless you speak slowly, I can't understand you. It's only a year and a half since I began to study English.
7. If your ambition is to become a business man, you ought to know English well.
8. How long will it take me to master it?
9. If you work hard you will be able to master it in three years.
10. How long have you been learning?
11. About ten years.
12. The English language is the most useful of all modern languages.
13. That's true, for English is spoken everywhere.
14. What's the best way to learn it?
15. Speak it whenever you have the chance. Don't afraid of making mistakes. Practice is the only way one can master any foreign language.
16. Yes, I think so too.

英語の勉強

1. あなたは英語を學んでゐますか。
2. はい、所が英語は六ケ敷いと思ひます。
3. 何でも初めはさうです。
4. 私が困るのは發音です。
5. 私も初めは大變困りました、あなたは私の言ふ事がよく分りますか。
6. ゆつくり御話下さらなければ、おつしやる事は分りませぬ。私が英語の勉強を始めてからまだやつと一年半にしかなりませぬ。
7. 實業家にならうと思ふなら、どうしても英語をよく知つてなければなりません。
8. 英語に通ずるには、どれ位かゝりませうか。
9. うんと勉強すれば三年で充分物になります。
10. あなたは、どれ位おやりになりましたか。
11. 約十年です。
12. 英語はあらゆる現代語の中で最も役に立つ言葉ですね
13. それは事實です、英語はどこへ行つても話されてゐますから。
14. 英語を學ぶ最良の方法はどうすればよいでせうか。
15. 機會ある毎に英語を話しなさい、間違など氣にとめてはなりませぬ。練習はどの外國語に通ずるにも唯一の方法であります
16. 私もさう思ひます。

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百四十七車

▲三等大豆(出來不申)

▲豆粕(續騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	二三〇〇	[illegible]	二三〇〇
九月限	[illegible]	二二四〇	[illegible]	二二四〇
十月限	二一〇〇	二一〇〇	二一〇〇	二一〇〇

出來高 一萬五千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六千五百箱

▲高粱(續騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三九〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	三九〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	三九〇〇	[illegible]	三九〇〇	[illegible]
十月末	三八〇〇	三八〇〇	[illegible]	[illegible]

出來高 七十四車

▲包米 出來不申

◇現物後場(銀建)

銘柄	寄付	大引
混保大豆 袋込	六五九〇	六五七〇
裸物 出來高 三十車		
三等大豆 袋物	六四六〇	六四六〇
裸物 出來高 一車		
豆粕	二三〇〇	二三〇五
出來高 一萬枚		
豆油 出來不申		
高粱 出來不申		
包米 出來不申		

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

期近	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高期近 百萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 六十萬圓 銀對洋 三千圓)

商品

後場(出來不申)

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋(保合) 鐵筋	延七月末	三四、八	一〇〇
同	延十月末	三四、八	一〇〇

出來高 二萬枚

棉糸 出來不申

麥粉 出來不申

神戶特產物(十八日)

銘柄	
大豆現物	七五〇
先物	六五〇
豆粕現物	二三一〇
先物	四八六
滿洲小麥	五九〇
豆油現物	二二〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九一二〇	九一一〇
大紡新	七九六〇	七九三〇
鐘紡新	二五八二〇	二五六六〇
鐘新	一三〇四〇	一九八〇
日糖	六八七〇	[illegible]
郵船	不申	不申
東新	二二五七〇	二二四六〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一三五二〇	一三五〇〇
東新	一二二六〇	[illegible]
中品	不申	[illegible]
先	不申	[illegible]
新	不申	[illegible]
中	一七〇〇	[illegible]
先	一七二〇	[illegible]
信	當、中、先	不申

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
寄値	不申	一二三九〇
引値	不申	一二三九〇
高値	二三〇〇	二四〇〇
安値	二三〇〇	二二六〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月	三〇九〇	三〇一三
七月	三〇一四	三〇六八
八月	三一二八	三二八八

カテイ石鹸
親切な石鹸
生々した色艶と皮膚の美を増すカテイ石鹸とクラブ石鹸…
カテイ石鹸
家庭
KATEI SOAP
お顔のアレない
クラブ石鹸
クラブ洗粉本店謹製
花環部
葬儀部
電話七六四番
八弘社
大連西通九
自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネツト號
キツト號
ベーリス號
大連山縣通
田村商會本店
支店
典雅にして
氣品ある
紫檀細工
各種製造販賣
伊勢町(吉野町角)
大連日支公司
電六七四八番
軍手現金卸
山本洋行
安田經營
帝國海上火災保險
滿洲總代理店
國際運輸
保險部
大連市山縣通り電三一一五一
沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ
赤玉ポートワイン
飲んだ…以後の俺と以前の俺とは同じ俺にして同じ俺ならず　俺でも俺をお見それ申す！
滿日社廣告用電話
四四九一番
六三四八番
人畜無害の今賣出しの大横綱
暖くなりましてイヤナ蠅や害虫が出る樣になりました、衛生と保健には何としても
オニヅカ殺虫劑
オニヅカ蠅取粉
オニヅカ蠅取線香
三十瓦入小罐
半磅入中罐
一磅入大罐
の御試用を御願ひ致します
大阪鬼塚化學研究所製品
鞍山以北特約販賣店
德成號
村川廣吉
ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!
齒磨スモカ
宮内省御用品
日英米佛專賣特許
味の素
原料　美味　便利　經濟
精撰せる小麥粉の蛋白質にして絶對に他の混合物なし
吸物煮物漬物の醤油等凡ゆる料理に用ゐて風味は倍加
削る手數や煮出す世話もなく時間は省けて非常に重寶
効力絶大なるが故に極めて少量用ゐれば足り頗る德用
宮内省御用達　味の素本舖　鈴木商店

コドモページ

夏だ夏だ

【譚家屯のプール】

譚家屯大連グラウンドの水泳プールは十七日からすつかり水が入つて、お午過ぎになると大小の河童連で賑はつてゐる。

◇

見事な飛び込みをする者、すい〱と拔手を切つて泳ぐもの、水の中で鬼ごつこをする者、パツト上る水煙に初夏の太陽がキラリと光る

◇

河童連は寒くなると唇を紫色にしてオツトセイのやうに岸に匐ひ上る。そして灼け切つたスタンドのコンクリートの上に腹匐ひになつて甲羅を干てゐる。

◇

夏だ、夏だ、輝かしい夏が來たのだ。

學校劇……◇ 健康への道（三）

ゲオルギー、コーリン作　青山捨夫譯

第三幕

【野球チームの主將會議】

マネーヂャーとキャプテンとはチームのメンバーや戰略について協議をしてゐる。

マネーヂャー。今年は實に惡い年だ。これまでの試合に五回戰つて四回まで失敗したことは返すがへすも殘念で堪らない。

キャプテイン。負けたことはまことに口惜しいが我々は飽くまでも善く戰つたつもりだ。スコアーに示されてゐる成績も決して惡いとは思へない。

マネーヂャー。ところで僕は練習の規則をこしらへたんだ。君に一度見て貰ひたいと思ふ。これがその規則だ（マネーヂャーは一枚の紙を取りあげて練習の規則を讀む）

一、毎晩八時半には必ず寢ること

二、毎朝御飯を十分に食べること

三、御飯の後以外にキャラメルや其の他のお菓子などを食べぬこと

四、毎日少くとも牛乳をコップに二杯飲むこと、但しお茶やコーヒーは飲んではいけない

キャプテイン。（マネーヂャーから其の紙片を受け取つてながめながら）うん、これは實にいゝ。今後二週間みんなに此の規則を守つて貰ふことにしやう。そして實際に守つたかどうかを記錄して貰ふことにしやう。若し毎晩八時半に寢ることを實施しない者があつたらチームから除けることにしやう。茶やコーヒーを飲まないやうにすることやキヤラメルを食べない樣にすることは實行し易いかも知れないが夜一定の時間に寢ることは中々むづかしい、しかし此事だけは是非實行して貰はう。

マネーヂャー。それは非常にいゝ事だ。ところでエメリー君はどうだい。今年は實に拙い成績だつたね。あの男はまるで犬のやうになまけてばかり居る困つたものだ。昨年の野球のシーズンには實によくはたらいて立派な成績を示したのだつたがラヂオに熱中するやうになつてからといふものは毎晩十時までも十一時までも起きてゐるのですつかり腕が落ちてしまつた。野球ばかりぢやない此の頃は學科の成績も惡くなつたし體量も減つたさうだ。あんな樣子ではどうしても我々のチームに入れて置くことは出來ないと思ふ。

キャプテイン。僕達のチームでエメリー君の守つてゐるところが最も弱い部分だ。昨日の試合だつてたしかに捕れる筈の近い球をボロ〱落すんだものなあ。僕はエメリー君が好きなんだ。だから僕等のチームからあの男を除外したくはないのだけれど此の規則を守らないやうだつたら仕方がないからチームから出て貰ふことにしやう。

マネーヂャー。さうだ、ではとにかく皆んなをこゝへ呼んで此の規則について話をすることにしやう。そして今日から直に實行して貰ふことにしやう。

ー幕ー（つゞく）

童謠　チユウレイトウ

大廣場小學校一年　堀英子

チユウレイトウハ
キイロイオイヘ
ゴモンノカギガ
シマツテタ
オマドモナニモ
アリマセン
中ニハオコツガ
ハイツテマス
ヘイタイサンノ
オコツデス
センセイオシヘテ
クダサツタ
オボウシトツテ
オレイシタ

懸賞童話（佳作）　タアチヤンノ……オヨギ

安東縣　西元詩圖夫

タアチヤンハ　ヒトガ　ジヨウヅニオヨグノヲ　ミルタビニ　ハヤク　ジプンモ　ウミニイツテオヨギガジヨウズニナリタイ　トオモヒマシタ。

タアチヤンノ　オトウサマハ　コトシノナツニハ　ホシガウラニ　タアチヤンヲ　ツレテ　イツテアゲルカラ　トオツシヤイマシタ。

アルヒ　タアチヤンハ　オトウサマヤオカアサマタチトイツシヨニ　ホシガウラニ　マイリマシタ。

イヨイヨ　ハダカニナルト　スグニ　タアチヤンハ　オトウサマト　イツシヨニウミニ　ハイリマシタ。ソシテ　テヲウゴカシテ　ウミノナカデ　オヨギマスト　アアラ　フシギフシギ　マダイチドモ　オヨイダコトガナイノニ　タアチヤンハ　ラクラクトオヨグ　コトガデキマシタ。ソレヲミテ　オトウサマモオカアサマモ　ビツクリシテ　イラツシヤイマス。

タアチヤンハ　アンマリウレシイノデウチヨウテンニ　ナツテ　モツト　オヨギノ　ウマイコトヲミセテ　ヤロウト　オモツテ　オトウサマヤ　オカアサマノオトメニナルノモキカズニ　ドンドンオキノハウニ　オヨギデマシタ。ガ　アンマリオキノハウニデテシマツタノデモトノカイガンニカヘレナクナリマシタ。タアチヤンガナキダシタトキ　メガサメマシタ。ソレハ　ユメデシタ。

兒童の作品　お見送り

遼陽小學校尋六　小坂文子

池尻先生が十時の汽車でお歸りになるといふので私達の組の人達は皆お見送りに來てゐる。汽車が入つてくるのはまだかと思つてゐる中に汽車が入つて來た。池尻先生は誰かとお話してゐる先生の顏は何時もよりさびしいかなしそうな顏をしてゐた。何時もならにこ〱とした顏なのにと思ひながら先生の顏を見た。先生はにこ〱と笑つたがやつぱりさびしそうだ。其の中にチリン〱と發車のかねがなつた。先生は汽車にのつた。

「さようなら〱」

あちら、こちらの方からさようならの聲がする、先生もそれと一しよにおつしやつた。

「さやうなら〱」

先生は見えなくなるまで帽子をふつてゐらつしやつた。私達は池尻先生におしへていたゞいた事を思ひながらとぼ〱と橋を下りた。

デンポウ

大廣場小學校一年　村田知子

オヒルノゴハンガスンダトキ、
「デンポウデンポ」トヤツテキタ
ケフコソトウサマオカヘリト、
イソイデミンナデアケタナラ、
マタマタカヘリガノビルカラ、
ナツフクオクレトイフコトデミ
ンナハガツカリシチヤツタノ、
イツニナツタラオカヘリカ、ハ
ヤクカヘツテホシイノヨ。

ニドメノ大チヤンノタンケン（62）

ハルミチ作　ジラウ畫

大チヤンハ　センスイテイヲモトキタハウニ　ハシラセマシタガ　ユケドモ　ユケドモ　シマノカゲスラ　ミエマセン。ソノウチニ　ツキハ　ニシノウミニシヅミ　ヒガシノソラハ　ダンダン　アカルクナリマシタ。

ヤガテ　マツカナ　オヒサマガウミノムカフカラ　カホヲダシマシタ。ナミ一ツナイ　シヅカナ　ウミノウヘハ　アカインキヲ　ナガシタヤウニ　マツカニナリマシタ。ソラニハ　キンイロノクモガ　タナビキマシタ。

大チヤンハ　カンパンノウヘニタツテ　アタリヲ　ミマワシマシタガ　ミワタスカギリ　ハテシモナイ　ウミバカリデス。ソノウチニ　ヤケツクヤウナ　タイヤウガ　ジリジリト　テリハジメマシタ。

新刊教育書紹介

▲全人（六月號）地理教育から見た英佛教育の比較、純眞なる愛國定教科書の劇化、新一年生の學級日誌、其の他父兄欄、こども欄等（四十錢、東京牛込區山伏町イデア書院）

▲學校學級經營の實際（六月號）兒童勞働問題、現代の政治と宗教、昭和時代と教育の使命、國民教育上の重要問題、獨創學校の經營、其の他講話資料、夏季施設、紀行と創作等（五十錢東京神田區表猿樂町南光社）

▲考へ方（七月號）各專門學校及大學豫科等の入學試驗問題と解義を滿載してゐる（五十錢東京市神田區一つ橋通町考へ方研究社）

▲教育時論（六月五日號）教育思想家の制度論、教育改造論、小學校と社會事業、教育界取つて置きの話（十八錢東京市麴町區三番町開發社）

衛生文庫

時々刻々に命をけづる 恐ろしい痔疾の話

最も手輕な「家庭治療法」

肺結核といへば如何なる人も之を恐怖しないものはないのに痔疾と云へば平氣でゐるといふのは如何なる理由であらうか、十人寄れば八人までも痔があると云つて不思議な顏もせずにゐるが、その痔の中で結核性の痔瘻などゝいふ最も怖るべきものさへ、肺病ほど恐怖されずにゐるといふのは誠に妙なことであると云ふの外はない。これは多くの人が痔疾を單に一種の腫物位にしか考へて居ない證據であつて實は大變な間違ひなのである。

先づ痔疾を醫學的に分類すると痔核即ちいぼ痔、ポリープ、肛門裂創つまりさけ痔、痔出血、脫肛、肛門搔痒症、痔瘻などの各症狀となる。次に述べて見やう。

◇

□…痔核といふのは俗に云ふ疣痔のことで肛門の內外に米粒大から豆位の疣が出來て非常に痛み追々に重症となれば二個三個と數を增し排便のために刺戟されて腫れ上り遂には破裂して出血したり化膿したりする、痔疾中で最も多くそして最も苦しいものである。

◇

□…ポリープといふのは肛門の內部に紐狀の長い疣が出來て追々に肛門外にまで出て來ることがありそれが摩擦や刺戟のために潰れて出血し激しい痒みを起すのである、肛門を塞いで排便の妨げをするもので非常に困難なものである

◇

□…肛門裂創これは所謂きれ痔又さけ痔といふもので肛門の緣が排便時などに裂け激しい痛みと出血を伴ふもので實に苦しい症狀である、その裂創から有毒菌が侵入すれば化膿して恐るべき周圍炎や痔瘻となり容易ならぬ難症となる危險があるから油斷することは出來ない。

◇

□…痔出血これは前記各症狀に伴ふものであるが時としては肛門內粘膜に疵を生じてそれから多量の出血を來し貧血の結果として偶然卒倒し或は衰弱の極倒れるに至ることもある、痛みは比較的輕いが危險の症狀であるから決して放任してはならない。

◇

□…脫肛痔疾中でも最も始末の惡いもので肛門の括約筋が自然に弛みそのために肛門が外へ食み出して容易に元に納まらぬものであるこれが重症となると僅々一二丁の步行にも直ちに食み出して遂には全く步行の自由を失ふに至ることもある。

◇

□…痔瘻誰も知る通りこの症は痔疾中での重症で肛門の周圍に小さな孔を生じそれから膿や血を流しその孔は直腸まで貫通し橫孔を生じ追々に惡化して遂には蜂の巢の如く肛門の周圍に孔だらけとなつて血と膿とが絕えず流れ出すのである。

◇

斯く怖るべき痔疾は昨今に於て最も病勢が進み易いのであるから前記症狀に思ひ當る人々は直ちに適當な手當をする必要がある重症となつては外科手術の外に良法がない痔疾も初期には比較的簡單に治癒するものであるから優秀な藥を用ゐて一日も早く治して仕舞ふことが肝要である。

◇

現今では種々な痔疾藥が發賣されてゐるが多くは一時的效力を有するものゝみで似たり寄つたりである最も信用あり、又實効も優れてゐるのは何と云つても世間に知られてゐる小松ぢの藥でその特種な成分と效力さは代表的痔藥と稱せられるだけあつて到底他の藥とは比較にならぬと云はれてゐる。小松ぢの藥は全國何處の藥店でも販賣してゐる。本舖は東京日本橋瀨戶物町玉置合名會社（振替東京七二番）である。

新刊の栞

▼痔疾の研究と自宅治療法（附治病實驗例集）梅雨の季節 痔疾の多き頃、同疾患者の療養上確に一讀價値ある良書。附錄には多數の患者の治病上に於ける尊き體驗の發表あり、痔疾に惱みつゝある人に必讀を奬む（四六判美小冊子、非賣品）發行所東京日本橋瀨戶物町一一玉置合名會社へ『此新聞名を記入』申込めば贈呈する由。

傳家庄への惡道路 愈よ改修にかゝる

關東廳土木課大連出張所の手で 茲數日中には竣工

白い玉砂利、青い海、水打ちぎわの汀に立てば、指呼の間に見える二つの島、翠緑滴るばかりの山の色は強い夏の日を浴びて美しく輝く傳家庄

眞砂浦

の海岸は釣りによく、游泳によく、眺望また絶佳、子供の遊び場としても最も好いのであるが、一ついけないことがあつた、ソレは桃源臺から傳家庄に通ずる道路の惡いことであつたが今回わが社の海水浴場特設に當り多數市民が同地に集まるべきを豫想し、關東廳土木課大連出張所が一般公衆の利便を圖るため一兩日來同區間の道路改修工事を起し、數十人の人夫を出して目下頻りに工事を進めてゐる、この結果路面の凹凸は盛土、或は剝土されて全くの一路平坦

自動車

の交通に際し殆ど動搖を感じない好道路と變り、工事前とは目違へるばかりである かくて傳家庄眞砂浦海岸にとつての癥瘕であつた交通不便は、長澤土木出張所長の英斷によつて完全に除去された「傳家庄は好いが道が惡い」と往復の困難に逡巡してゐた人たちは今後どしどし眞砂浦に出かけて、大連附近の沿岸に比類のない眞砂浦海岸の明媚秀麗なる島影水態の

佳景を

飽喫すべきであらうし、從來惡路も物かは、趣味に生きる人によくある强さから傳家庄に竿籠を負うて出かけた太公望連も土木課當局の努力に感謝するであらう、道路改修は數日中に終了する豫定であるが、これによつて馬鐵や滿電、大タクの乘合自動車は無論その他のタクシーも競ふて同方面に着目、わが社の海水浴場開設に伴ふ夥しい人出と共に車馬織るがごとき殷賑を呈するに至るであらう

滿日眞砂浦海水浴場に通ずる
傳家庄道路の改修工事始まる

降灰中に埋沒し 三十名慘死

駒ケ嶽山麓の被害

【函館十八日發電】高松鹿部村長より十八日午後一時三十分渡島支廳長に電話を以て左の如く報告あつた

鹿部市街地全五百戶中三分の一倒潰、燒失十六、村役場小學校も倒潰、郵便局は燒失、住民は何れも避難した尚本別部落方面は模樣不明である函館郵便局の工夫の齎した報に依れば南之湯より鹿部に向ふ途中降灰五、六尺の下に約三十名埋沒され絶命したるを發見したと尚は不明の生徒百餘名は海路避難安全なる事判明した

高松宮 演習御參加

【大阪十八日發電】高松宮殿下には佐伯灣入港中の第二艦隊榛名に海軍中尉の御資格で御乘組み御勤務中であるが壯烈を極めた十六日の拂曉戰にも他將校と同樣の激務につかせ給ひ艦砲射擊の大任を果された、命中率は他の分隊に比し特に御良好で演習終了後も些かの御疲勞さへ拜されず又御氣體麗しき御模樣で側近者も感激してゐる

小鳥斃死無數

【東京特電十八日發】十七日大湊を發し厚木市へ向ふ途中鳥居崎を通過した長良特務艦長より海軍省着の無電に依れば駒ケ嶽噴火の火山灰の爲め視界百米突を越えず甲板上積灰一寸餘で電波の爲め無電受信不能である又斃死せる無數の小鳥が艦上に落ちてゐるのを見た

土佐沖の 海軍演習

壯烈を極む

【大分十八日發電】わが谷口第一、大角第二艦隊聯合の基本演習は十六日土佐沖に於て壯烈に行はれた この日佐伯灣に碇泊中の第一艦隊は小松島から一路廻航の途にある第二艦隊を洋上に邀擊すべく、十六日午前一時豐後水道を南下、兩軍の艦載機は敵狀偵察の爲め飛行し入亂れて戰ひ、次いで兩艦隊火蓋を切る、赤城、鳳翔、能登呂の飛行機數十臺亂舞の中を驅逐艦潜水艦は魚雷を發射し合ひ快速力を有する第三第五戰隊の輕巡洋艦は互ひに敵艦に接近、黎明近き頃より激戰となり後續艦よりも巨砲を放ち壯快言はんかたなく、交戰三時間餘にして休戰兩艦隊とも午後三時迄に佐伯灣に入港した、尚聯合艦隊七十一隻は七月七日より聯合艦隊としての行動を起す筈である

澤田文治氏 醫博に

大連醫院の少壯醫員

大連醫院外科醫員澤田文治氏（三〇）は「基液を煮沸せる「ワクチン」の免疫學的研究」及び參考論文九篇を豫て京都帝國大學島薗教授に提出中、十六日めでたく教授會をパスし博士稱號を授與される事になつた 氏は富山縣西礪波郡戶岩町の人大正十二年金澤醫專卒業、直に大連醫院外科醫員に就職したなほ同氏は去る十三日北海道帝大教授會で論文パスして博士となつた森脇襄氏の學校時代からの友人であり又森脇氏と同樣大連に於て一切研究に從事したと

黒石礁水泳場

廿五日に開場

日一日毎加はる暑さに水邊戀ふ人たちが鶴首して待つ滿鐵水泳部黒石礁水泳場は諸般の設備全く成つたので來る二十五日から開場することゝなつた

京大對全滿 對抗競技

八月中旬

滿鐵體育係では八月中旬京都帝大運動部陸上競技選手三十七名を招待全滿洲軍と大連運動場にて對抗競技を行ふべく準備中

法政敗る

【ホノルル十六日發電】法政野球團は本日當地のブレーヴヒ軍と戰ひ十對四にて敗れた、法政軍のバッテリー田村、鈴木

明大軍昨夜着連

廿日から練習を開始

二十二日から實業滿倶と各三回戰を行ふべき明大留守軍一行十六名は大澤監督引率の下に十八日午後八時三十分着列車で來連滿倶實業選手明大先輩等多數の出迎へを受け一同大元氣で吾妻旅館に旅裝を解いた、一行は十九日朝滿電のバスで旅順見學に赴き夕刻歸連、二十日から練習をする筈である

私は狂人では無い

愛憎盡しに逆上して兇行

愛宕町妻女殺しの藤松が自白

一應病院で精神鑑定

連れ添ふ妻を刺し瀕死の重傷を負はせた龍野藤松に對し大連署司法係新妻警部補は十八日午後一時半より第二訊問室に於て第一回の取調べを行つたが、藤松は精神病者扱ひされるのに憤慨し「私は精神病者ではありません」と冒頭し

私は蓋平城東門外に妻と共に雜貨商を營む傍らモヒの密賣を行つてゐたゝめ警官とも親しくしなければ不利益なので同地派出所詰の警官とも始終往來して居る内、妻の態度が怪しいので或夜「お前は警官と通じてゐるではないか」と詰ると妻は「實は警官に

暴行さ

れたといつたので私は憤慨のあまり寢卷のまゝ派出所に行つて散々その警官を毆打しました、ソレが原因で藥品取締規則違反、誣告、公務執行妨害、暴行、傷害に問はれ旅順刑務所で一年十月の刑期を終へて歸つて見れば妻の態度は益々冷たくなり十五、十六兩日正午頃按摩を取つてゐる私に麻醉劑を嗅かし昏睡狀態に陷らしめ剩へ氣狂ひだと世間に吹聽しました。麻醉劑を嗅がされて以來氣分が勝れぬので豫て知合である櫻井病院に診斷を受けに行つた處、偶々妻が後を追つて來たのを見た、私は夢中になつて出刃庖丁で滅茶苦茶に刺したのです、アノ

眞紅な

血を見た時は全く清々しましたが「水！水！」と叫び乍ら苦悶するのを見ては幾分か可愛さうになりコップで水を二口三口飲ませてやりました。今貴官から殺意があつたらうと問はれても否認出來ず何とも申譯ありません

と自白し精神病者とも思へぬ節あるが又一面には麻醉劑を嗅がされてからは腹の中に何か固まりが出來たやうだ等ともいつてゐるのでこの邊不審の點あり、取り敢へず妻テルヱが果して麻醉劑を嗅がしたかどうかと刑事はその證據を集めてゐるが藤松はなほ精神鑑定の必要あるものとし十九日より伏見臺慈惠病院分院へ收容する事になつた、尚滿鐵病院に收容中の妻テルヱは十八日も手術を受けたが尚ほ引續き危險狀態である

沿線小學校の 夏◦季◦聚◦落

日割いよいよ決まる

滿鐵學務課及び衞生課主催の沿線小學校夏季聚落は左の日割で開始することに決定した

▲星ケ浦海濱聚落　第一期七月十六日より同二十三日まで、第二期七月二十五日より八月一日まで、第三期八月三日より同十日までゝ各期とも約三百名餘

▲熊岳城溫泉聚落　前期七月十六日より同三十日まで、後期七月三十一日より八月十四日までゝ各期とも百三十名餘

▲連山關山間聚落　前期七月二十一日より同三十日まで、後期八月一日より同十日までゝ各期とも八十名餘

▲中等學校海水浴（夏家河子）　男子の部七月二日より同二十四日まで、女子部七月二十五日より八月七日までゝあるが生徒數は未定

星ケ浦の海濱聚落は水泳技術の練習、海水浴による健康增進が目的であるため

比較的

健康兒童を以て組織することになつてゐる、熊岳城、連山關の聚落は虛弱兒童のために體質の改良を主眼としてゐるから參加せしめる兒童は營養不良、發育不充分、貧血症、腺病質といつた者を收容する筈である、尚各聚落とも集團生活を營む關係から結核病、トラホーム、消化器傳染病所有者及び脚氣、心臟、癲癇、中耳炎、鼓膜穿孔等のある者等は參加せしめぬやう、人選の際注意して除外するが、腸チブスその他の傳染病保菌者は一層危險あるため參加前にそれぞれ技術者の手によつて特に嚴重な檢査を行ふ筈

張作霖氏の陵墓 建設に怨嗟の聲

財政逼迫のをりから 省民の膏血を搾ること

故張作霖氏の陵墓は曩に東北省首腦者會議に於て瀋海線營盤附近の鐵背山麓に建設することに決定し豫算現大洋一千四百萬元を計上し三ケ年繼續事業として完成すべく去る五月着工した、經費は張學良氏五百萬元、遼寧省四百萬元、吉黑兩省各二百萬元熱河百萬元を

負擔す

ることゝなり各省とも夫々管下民全般に亘り徴收を開始した、一般商民は財政逼迫の今日省民の膏血を搾り巨費を投じて東陵や北陵に優る宏壯華美の陵墓を建設することは爲政者たる學良氏として當を得ざること甚だしきものなりとて反對し怨嗟の聲が高い

拓務省へ殺到の求職者

採用七八十名に對して五千名

【東京十八日發電】拓務省開設以來殺到した求職者の群は五千名に達した、此のうち採用される者は僅に七、八十名に過ぎず如實に就職難の深刻振が窺はれる、然も之等は何れも知名の士を介し傳手を求めて來るので當局では之が銓衡に苦んでゐる

結核施療患者

旅順が第一位

滿洲結核豫防會に對し滿鐵及び關東廳から各二千圓宛の補助金を支給されたが、現在の施療患者は旅順七名、大連二名、沙河口一名で州外は一名も無く常に統計上から旅順が最上位にあり、氣候風土が一番よいといはれてゐる旅順だけに結核豫防會の方でも不思議がつてゐる

支那在留禁止の 吉井を送還

富山縣氷見郡太田村生れ吉井善吉（三七）は奉天に於て小日向樓松、田原天午等と共に治安を紊す虞あるものとし三月二十五日奉天署より向ふ三年間の支那在留を禁ぜられた者だが十七日入港の香港丸で來連、十八日大連署高等係に出頭屆け出た本人は在滿當時の後始末のため來たと稱してゐるが、事情を聞いた高等係でも情狀酌量の餘地あるものとし違反に問はず十九日出帆の香港丸で送還する事にした

船長、船體と 運命を共に

【ワシントン州アストリア十七日發電】太平洋より大西洋に廻航中沈沒の悲運に陷つた貨物汽船ローレル號の船員は總て救はれたが、船長は沈み行く船と運命を共にすべく退船を肯じなかつた

洋服代支拂說諭

撫順西五條通り順泰祥洋服店は十八日大連滿鐵鐵道教習所檢車係中村勇に對し洋服新調代殘金四十五圓の支拂說諭を大連署に願つて來た

けふのラヂオ

昭和四年六月十九日（水曜日）

自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分 相場（特産、錢鈔、各地相場） ニュース

自午後三時三十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場） ニュース

自午後七時三十分

一、ニュース
二、英語講座「第六課英語の勉強」（大連彌生高等女學校）茶谷茂
三、ピアノ四重奏 イ、ニナーの花（ペルゴレージ作）ロ、春の目覺め（バッハ作）滿鐵音樂會演奏部員
四、謠曲囃子春日龍神（喜多流）謠白井靖敏（笛）菅原金[illegible]（小鼓）菅原蒼枝（大鼓）稻嶽美代子
五、長唄「越後獅子」（唄）岡田夫人（三味線）中村愛子（同）平田夫人
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操（初心者練習）

父古田吾一儀豫而病氣療養中の處養生不相叶六月十八日大連醫院に於て死去致候間此段御通知に替へ謹告仕候也

追而葬儀は十九日午後四時三十分大連醫院屍室出棺西本願寺に於て執行仕候

昭和四年六月十九日

男 古田一雄
妻 同 ツネ
親族總代 杉本進治
友人一同

愛慾の窓（13）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

生ける幻影（二）

電話室へはいると、久彥はふと或豫感を感じた。といふのは箱根で出會つた友永の上京中にはきつとお訪ねすると云つた言葉が、綸子に似た女の幻影と共に、久彥の胸に殘つてゐたからである。でその日まで心の何處かでは、友永の來訪を待つ氣持が、ふす〳〵と燻つてゐたのだ。

——ひよつとすると友永から何か云つて來たのかも知れない。いや、多分さうだらう。さう思ひながら、久彥は受話機を耳に宛た。

「……もし〳〵、もし〳〵、お待たせしました、僕、草野ですが」

「あ、草野君？先だつては失敬！」

紛れもなく、それは久彥の期待どほり友永の聲であつた。

久彥は遽に胸を躍らせて、聲を明るくした。

「……僕こそ失敬した。で、もう東京の御用はすんだの？實は君のおいでを待つてゐたんだよ、毎日〳〵……」

「いやーあ、そりやアどうも恐縮用といふほどの用もなかつたんだが……」

と、友永の快活な聲がひゞいた

「實はね、僕の此度の上京した用件に關聯した事柄なのだが……君に一つ御盡力を願ひたいんだ」

「……出來ることなら働くよ、然し何んな御用？」

「……一寸デリケートな事柄なんでね、電話なんかでは話も出來んよ、で、すまないことぢやが、今日夕方から僕のとこへ御足勞願へないだらうか？僕の方から伺ふべきぢやが、どうもゆつくりお話するには、君の方から來てくれた方が都合がよいのでね、心易立にお願ひするんだよ」

「お易い御用だ、だが……」

「有り難う！僕は帝國ホテルに宿を取つとる、ではやつて來てくれ給へ、夕食を此方で一緒にやりながら、大いに懐舊談に花を咲かすとしようかね、賴むよ」

「……ではお伺ひするよ、いづれその上で……」

「ウム、待つてるよ」

久彥は電話室を出ると、自分の机に戻つてにつと微笑を洩らした

「……おい、いやにニヤ〳〵してるね、何處かいゝところからの呼出しかい？」

と、先刻の同僚が、またさう聲をかけた。

「……いや、學生時代の舊友がね田舍から出て來てゐるんだよ、新婚旅行に……」

「へーえ、欽羨の至りだな！いづれブルジョアの惣領か何かで、われ〳〵とちがつて暢氣な御身分なんだらう……」

「……勿論、さうさ！何しろ帝國ホテルに投宿してゐる勢ひなんだからな、其奴から今、電話で御招待なんだよ」

「……おや〳〵、それぢやア僕との約束は延期だね」

「ウム……また明日」

「……當てられるぜ、覺悟して行きたまへ、はゝ」

と、同僚は笑つた。

「はゝ、覺悟は定めてゐるよ…」

久彥もさう云つて笑つたが、ふと何とも云へない寂しい感情が、その時彼の胸に影を落した。

亡き戀人の面影を舊友の新妻の上に見出して、せめてもの慰めを感じようとする果敢なさが、慘めといへば慘め、憫といへば憫なことに省みられたものであつた。

だが、やがて退社時刻が來ると久彥は明るくなつたり暗くなつたりする氣持をそのまゝに、帝國ホテルへ向つて自動車を走らせて行つた。

夕刊 滿洲日報 六月十八日

不戰條約案問題好轉し 遲くとも今週中に解決

けふの樞府側委員會も無事か 政府愈よ前途を樂觀

【東京特電十八日發】問題の不戰條約案に對する樞密院精査委員會の審議は十七日第一回の會合に於いて豫期された如き紛爭も起らず同問題の前途は政府にとつて案外樂觀さるゝに至つた乃ち同委員會は十八日午後一時半から第二回會合を開き樞府側のみ出席して同案に對する態度を決するのであるが委員中に二三の强硬論者ある關係から多少の論爭行はれ或は警告附決議といふやうなことになるかも知れない、然しながら十七日の委員會の空氣から推してたとへ警告が附いてもソレは極めて微溫的のものであらう、而して同委員會の審議が十八日中に結了すれば伊東委員長は倉富議長と打合せの上、此の問題の解決が一日も速かなるを必要とすといふ見地から努めて十九日の定例本會議に緊急上程を圖るべく假りに遲れても今週中には臨時本會議が開かれて一切の解決を見るべき狀勢となつた

此の際無條件で合同するのでなければ內相の椅子は提供出來ぬといふであらう、此の點を床次氏及びの空氣を觀望してゐた床次氏としては此上躊躇することの不得策であるのを覺り田中首相からの交涉あらば政友會との合同を前提として無條件で入閣するものと見られてゐる

精査委員會第二日

【東京特電十八日發】不戰案の樞府精査委員會は引續き十八日午後一時半から開會され伊東特別委員長はじめ前日通り各委員出席(政府側出席せず)して諮詢された案文、特に附屬宣言案に對して討議を行つた、前日の委員會で伊東委員長の態度が政府に好意を寄せたものであるといふので石黑、江木等反政府系の委員が反感を懷き相當强硬な態度を示す模樣あり伊東委員長は十八日午前二上書記官長を招き一時間餘協議したが多少の議論はあつても本日中には委員會の終結を見る狀勢である

關係各國も結局承認し 來月四日迄に批准寄託

【東京十八日發電】十七日の樞密院精査委員會に於て樞密院側より「今回の留保に對しては外國は異議を挾まぬか」との質問出で外務當局は

的確な

答辯を與へず大體の見込みとして、外國は恐らく承認するであらう」とのみ答へたが、右は外務當局が問題發生以來其の事情を英米佛等の政府へ報告すると共に宣言附批准奏請に決定してから米國政府に其の旨を通告した結果米國政府は字句に關する宣言ならば單なる解釋と默認し不戰條約成立に努むる意嚮たるを諒解し得た爲めで、米國政府が右の如き意嚮ならば他の關係各國も別に異議なからうと見られてゐる、此のため

米國を

初め各國とも附屬宣言を諒解すればアメリカ獨立祭以前に批准を寄託するに至ると觀測されてゐる

附屬宣言案文

【東京十八日發電】不戰條約批准書案に關する附屬宣言案の內容左の如し

日本帝國政府は千九百二十八年八月二十七日フランス國パリーに於て調印したる戰爭放棄に關する條約第一條中の「其の各自の人民の名に於て」なる字句は帝國憲法の條章より見て日本帝國に關する限り適用なきものと解することを宣言す

なほ右の如き宣言を附することゝなつたゝめ末尾に「昭和〇年〇月〇日附帝國政府の宣言を存して」の文句を挿入した案文となつてゐる

難關を突破し得て 愈よ改造に着手

床次氏も加へた內閣建直し 今月中に實現せん

【東京特電十八日發】不戰條約案に對する樞府の態度は政府にとつて案外好都合に運びさうな形勢となつたことは野黨方面の意外とする處であるが是れ樞府が國際的立場の上から此の問題の解決を速かならしめんとするに傾いたためと一は政府側の諒解運動が奏効したものである、而して田中首相は之によりいよ〳〵內閣改造に着手すべく先づ床次氏に正式交涉を開始するであらうが、今日まで形勢を觀望しつゝあつた床次氏も結局入閣を受諾し、之に依り相當廣範圍の改造が實現すべく今月下旬には急轉直下陣容の立て直しが行はるるものと解せられる

合同を前提とし 無條件で入閣か

【東京特電十八日發】內閣改造に際し床次氏が入閣する底意あることは明瞭であるが氏が果して如何なる椅子を要求するか新黨クラブ及び床次氏自身の意圖では內相を希望するであらうが、政友會側は

光榮の神田內務局長 州內の鹽業狀況上奏

畏し產業に對する御軫念

【東京特電十八日發】目下地方長官會議に出席中の地方長官一同は既報の通り十七日正午豐明殿にて天皇陛下の陪食を仰付けられ、次で千種の間にて內相の紹介のもとに各府縣知事一人々々に對し各地方の農工商等の民業狀況に就きいとも御熱心に御下問あらせられたが、その際關東廳より出席の神田內務局長には特に關東州內に於ける鹽業狀況に就き御下問があつたので、局長は感激して悉さにその實情を言上すると同時に邦人が最近著しく緊張して製鹽業に努力致し居る旨言上し

御軫念

遊ばさるゝを望する御下問は約二時間に亙り、畏くも御起立のまゝお續け遊ばされたさうで、地方產業に關し斯も月內相初め一同まのあたり拜して恐懼措く所を知らなかつた、因に神田局長は二十一日に東京出發歸任の筈である

東亞經濟調査局分離し 大々的活動を開始

基本金は滿鐵から出資

【東京特電十八日發】かねて分離獨立の手續中であつた滿鐵の東亞經濟調査局は十七日附認可された のでいよ〳〵財團法人となり滿鐵が現金出資をなし

會長　山本条太郎
名譽總裁　阪谷芳郎男
局長　大川周明

等の諸氏は既に決定し更に評議員理事等に各方面の人材を網羅して關係の調査に限られず廣く一般の東洋經濟調査をなし以て同局本來の使命に進むことになつた、而して同局の基本金は百萬圓とし滿鐵大々的活動を開始することになつた

馮氏が閻氏に 外遊返電

【北平十八日發電】太原來電に依れば閻錫山氏は昨日馮玉祥氏より「余の外遊は已に決し荷物一切を準備して山西に出で貴下と共に外遊せん」との返電に接した

徐州會議で 對馮作戰を決定

蔣氏鄭州へ進出せん

【北平十八日發電】唐生智、何成濬氏は二十日前後徐州に赴き蔣介石氏と會見し閻錫山、馮玉祥兩氏の關係一切を報告するが、蔣介石氏は徐州に軍事會議を開き對馮作戰を協議し馮玉祥氏が二十日までに運城に來らぬ時は對馮總攻擊を開始すべく目的地點は洛陽に決定してゐる、なほ蔣介石氏は全軍を指揮して鄭州まで總司令部を進め同地で河南善後策を協議すると先立ち其の態度を疑はれてゐる韓復渠軍に山東移駐を命じ韓軍の移駐を待つて中央軍に總攻擊令を下し一擧に鄭州に進擊するはずである

韓復渠軍に 移駐命令

蔣介石氏から

【北平十八日發電】國民政府首席蔣介石氏は河南蘭正、馮軍討伐に

漢冶萍公司 整理に決定

【南京十八日發電】昨日午後の中央全體會議で漢冶萍公司は招商局と共に國民政府より專門家を派遣して整理せしめる外委員會を組織して監督指導せしむることに正式に決定せる旨發表された

團匪賠償金で 鐵道を建設

賠償金の處分權獲得 中央全體會議本會議で決議

【南京十七日發電】中央執監全體會議は本日午前第四次本會議を開き左の議案を議決した

一、團匪賠償金の完全なる處分權を獲得し諸建設費に充當す

(イ)粵漢鐵道を民國二十一年迄に完成す

(ロ)隴海鐵道を民國二十三年迄に完成す

(ハ)新疆、甘肅、綏遠に至る鐵道を民國二十六年迄に完成す

なほ今後は第五次本會議を續開したが同會議に於ては更に

荻川放談(54)

歡迎(其三)

將來は知らず今日まで支那の遣り口を觀ると、國民政府の企圖する國權恢復は正義公道を踏まず、國際條約を無視し、蹂躪してまでも其目的を達成せんとするもので、而も之に目的を達し得ざるや、民衆を强要して排外運動を起さしめ、それで民意を負ふが如くに裝ひ、若し民衆の之に應ぜざるが如きことあらんか其處に排外を標榜する政府側與黨の團結あつて、私刑を以て否應なしに民衆を屈從せしめ、之が爲め民衆の或者は財貨を沒收され、或者は獄舍に拘留され或者は街頭に繫がれて萬人の前に晒さる、噫なにたる悲慘ぞ。

◇

此の悲慘事が政府側與黨によつて行はれ、政府の之れに對し何等防壓手段を講ぜざるは、正に其の行爲を認容するものなり、否認容どころか、事實は政府の之れを慫慂し、之れを保護しある幾多の證據を擧ぐるに難からず、こゝでは斯かるくだ〳〵しきを省くが、要するに法治國として國法の保障すべき個人の自由、名譽、營身、さては資產なんかは、之が爲に全く破壞し盡されあるに、斯うした支那が法治國じやと、其の國民政府が列國に治外法權の撤廢を逼るなどは、滑稽と評する外はない。

◇

こゝでは國權を恢復せんと、支那は條約の無視や蹂躪を敢てすと云つた、何處に其無視其蹂躪を認むるかと云へば、それはざらにあるが、今や米國記者團の滿洲視察中なるを以て、試みに此處での一例を採らんか、吉會鐵道數十年間協定なんぞの如き遠き昔に於て將來最近に於て、既に相互立派な條約を取換はし、日本側は夙くに其資金さへも投じて居る、それに今となつて實施方法は兎に角として、支那側は建設の主義にさへ反對すると は何事ぞ、況して該地方の民衆は、一日も速かに本鐵道の敷設を希望して止まざるに、民意がこれに同意せぬなんかの言分は噓の極である。

◇

吉會鐵道は、吉林省の未開を拓き兼て滿洲東部と朝鮮北部とを聯ぬる經濟的主要交通と目せられ、之が一日でも速かに成らんか、其一日だけでも兩國の享くる利益は少からざるべきに、之を阻むとは淺猿のことな、ずや併し支那官憲にして此敷設が否ならば是非もなし、それなら過去の條約に始末を附けて貰はねばならぬ、此始末も附けず、且あはよくば有耶無耶の間に自分で之を建設せんとする下心もあるやにて、これが條約無視である、條約蹂躪と云はれても致方ないではないか、さあこれらを滿洲に於ける大きな一例とし、其小なるに至ると面白いのもある、暫くこれを次號に待て。

交涉署廢止に 作相氏反對

國民政府に陳情準備

【間島特電十七日發】國民政府に於ては全國各地に於ける交涉署を廢止し同政府外交部が直接地方の外交をも取扱ふべく計畫中のところ最近外交部長王正廷氏より吉林政府主席張作相氏に對して吉長、延吉、濱江の三交涉署は之を七月末日限り廢し又吉林に於ける中央政府特派交涉署は十二月末日限り廢止し以後は各縣長をして地方に起る外交問題を報告せしめ中央政府直接の交涉にするとの訓令があつたので同主席は之を各交涉署長に通達すると同時に交涉署廢止の不可なる所以を國民政府に陳情すべく準備中であると共に運動中である

一、司法制度の完成計畫案

二、全國の鐵道を整理し軍隊や地方政府が不法なる鐵道附加稅を課し軍費とするを禁止する案

の二項を決議した、而して十八日午前更に第六次本會議を開き全體會議終了式を擧行する筈である

多數の土匪洛陽城を包圍

【北平十八日發電】洛陽警備司令より劉鎭華氏の下に達した電報に依れば同地は孫良誠軍撤退後警備軍數百に依つて守備されてゐたが十三日から土匪四方に起り洛陽城を包圍すること三日に及び城外の商家を燒き富豪百四十人を人質として捉へ暴虐の限りを盡しつゝあり速かに軍を派し救援され度いと

米國記者團 けふ哈市へ

【哈爾賓特電十七日發】米國記者團一行は十八日朝來哈する豫定である

【吉林特電十七日發】滿洲各地視察中の米國記者團一行は十六日午前十一時半來吉したが午後零時半の吉敦線にて敦化に向ひ同地に一泊、翌十七日歸吉し支那側の招宴に臨んだ

東鐵商業部次長 遂に收監さる

不正事件にて

【哈爾賓特電十八日發】東鐵商業部內の不正事件はその後引續き東支稽核局員により調査されつゝあつたがパーニン同次長の自白及び證據物件によつて罪狀明白となり事件は司直の手に移るとゝもにパーニン次長は收監されたので東鐵幹部は目下極力同氏の釋放方につ

沿線小學校 廿五學級を增設

地方部の學務關係新規要求 平野滿鐵學務課長談

滿鐵地方部では本年度事業費豫算を審議中であるが學務課關係の新規要求は沿線小學校の二十五學級增設である、右について平野學務課長は語る

當課としてはもつと增設したい心算だつたが結局二十五學級增設することになつた、しかしまだ此の上經理部や重役の手を經ねばならぬので之が實現するかどうかは解らない、在滿邦人の戶數は餘り增さぬが人口はどん〳〵殖えて行き到底就學兒童を收容し切れない狀態である、牽天に新設するのは第三小學校でこれに六學級收容し、他は沿線各學校に學級を增設する計畫である

尙鮮人學校は居留民會等が設置すべきものであるが滿鐵としては各地に設立せしむべく事業費豫算とは別個のものとして補助金を計上する豫定であると

滿洲柞蠶の 品種改良に努む

滿鐵で田中博士を招聘

滿鐵農務課では今秋九月ごろ九州帝國大學教授農學博士田中義麿氏(遺傳學專斗)を招聘して滿洲柞蠶の品種改良をすることゝなつたがこれに就て横瀨農務主任は語る

滿洲の柞蠶は膿病、微粒子病の發生が多く從つてその收穫率は極めて少く三分止り位に過ぎない慘狀で

柞蠶繭

は百斤が長野縣產一千五六百圓から三千圓が滿洲產は僅か五六百圓に過ぎない價格である、これは前記病害虫の被害により糸にならぬ關係からであつて滿鐵としてはこの無限な資源を好大奬勵するため公主嶺の試驗場で柞蠶飼育法の改良を研究中であるが更に田中石後兩博士に依囑して品種の大々的改良を研究して貰ふことゝなつた、右のほか製糸法の改良についても滿鐵としては引續き

研究中

である、而して柞蠶としては春繭が良成績なるも滿洲は氣候の關係上收穫率は極めて少く從つて秋の收穫を待たねばならぬがこれは解給不良で柞蠶の價値維持は困難となつてゐる、この缺點さへ改良されると現在の三分止りが五分乃至七分止り位の收穫にすることは決して至難ではない

尙滿洲柞蠶の產地としては西豐、東豐、西安附近一帶が最も良好で安奉沿線も比較的好成績を擧げてゐる

試驗電波で 通信妨害

今後遞信局で 嚴重取締る

最近無線電信無線電話の急激な增加に伴ひ工事又は試驗施行者には濫りに電波を反射して一般通信を妨害するもの往々あり、惡しきは航空機及船舶の遭難通信に使用する規定の沈默時間中にさへも右電波の發射をなすものがあるので、今後內外官私設無線電信に對し嚴重に之を取締ることゝなり當地遞信局でも今後一層此種の取締を嚴重にすると

近郵待遇改善 促進決議文

けふ各方面に 配布

近海郵船待遇改善促進委員會では大阪在港近海郵船乘組員一同の名によつて「死郵の兄弟に檄す」と題する決議文を十八日午前大連港在泊の船舶その他關係各方面に配布した、同決議文は

一、食料の改善

一、退職手當の制定

一、昇給制の確立

一、豫備制度の實施

であるが、日本郵船大連出張所では左の如く語る

當方には何等の情報に接して居りませんが、勿論昨年末あたりからそんな空氣があつたことは豫て傳へ聞いては居りましたから愈々決行したものと思はれます、明後日長崎から近郵の玄武丸が入港しますからはつきりしたことが判るかも知れません

見本市續々 來滿

大分縣物產見本展示會は來る廿五日浪速町滿洲輸入組合聯合會內に於て開催するが翌廿六日は大連商議樓上で東京府立商工奬勵館主催の見本市が開かれる、これに引續き來月上旬から中旬にかけ橫濱、廣島兩都市及び個人商店三軒の見本市が來連する筈

警備艦橋拔錨

海軍飛行艇準備警戒のため來港中だつた第廿一驅逐隊「橘」は十八日二飛艇の復路飛行の出發を見とゞけその後始末をなし直に午前八時三十分佐世保に向つて拔錨した

文部省教育視察團歸連

北平天津方面視察中であつた文部省派遣の支那滿鮮教育視察團一行十名は團長渡邊千治郎氏に引率されて十八日早朝入港の天津丸にて歸連した

航空郵便時間變更

四月一日に公布された大連、平壤東京間の郵便物航空輸送の時間は來る二十日を以て改正發表ある由に關東廳告示第三十六號を以て

大觀小觀

◇不戰案、スラ〳〵とワケもなく通りさうだ、民政黨邊は氣が氣でなからう。

◇さりとて政府の手際が好かつたわけにあらず、樞府が改悟したのでもなし。必然の歸趨のみ。

◇かうなると床次氏も、もはやグズついてゐるわけに行かず。

◇軍縮の英米協調成る。五、五、三を、五、五、二などにする協調ではなからうナ。

◇東鐵回收、出來るならやつて見るもいゝ、但大切な國際鐵道を此上惡化されることは忍びない。

◇交通整理の要訣は、自動車賃錢を引上げさせることだ。

天氣豫報

十九日(晴)北西の風

日出四時廿七分日沒七時廿二分
滿潮前八時四十分後八時廿五分
干潮前一時四十分後二時十五分

箱庭式から面目一新

來る廿三日から開園のヤマトホテル屋上庭園

夏の大連名物の一つヤマトホテルのルーフ今夏の設備も最早八分通り完成二十三日より一般のお客さんを迎へる、今年の設備は寺澤支配人の御自慢のロスアンゼルス仕込みで築山、釣堀池、瀧、彩光電飾等市民をアツト云はせる仕組で從來の箱庭式も今年は面目一新、宏大な設備である、築山の一隅に大トンネルも設けまたダンスホールの設備もある、冬はそこをウインターガーデンにするとある、入場料は五十錢、金の指輪等の景品福引もあるといふから開園の曉は人氣を呼ばう（寫眞は準備に忙しい屋上）

一旦鎭靜の駒ヶ嶽正午四度の大噴火

歸村した各村民再び避難す

損害甚大の見込み

【函館十八日午前十時發電】駒ヶ嶽の噴火爆發は十四時間繼續し今曉四時に至り噴煙鳴動共に衰へ、十一時には地鳴も全く終り、降灰も止み昨日來夜を徹して海陸兩方面より避難せる鹿部、砂原、大沼七飯の各村民一萬五千餘名は陸續として歸村しつゝある、然し降灰降石のため一切の交通聯絡機關杜絶した、正午迄に判明した被害は

全滅し

た牧場及び蓋狐各地方一帶の農作物は場には之等の動物の死屍累々たり燒失又は倒潰家屋は七百六十餘戸に及び其の他鹿部鑛山は内部に火呈しつゝある

災を起した、目下午前十時迄早く歸村した砂原村長より渡島が廳長への報告に依れば鹿部小學校生徒の一團が行方不明となつた外死者なく降灰に依る負傷者は百名に上り森驛其他にて焚き出し

救護中

である、鐵道は復舊したが鹿部村が最も被害甚大の模樣である

【函館十八日午後一時發電】一時鎭靜せる駒ヶ嶽は十八日正午四度目の大噴火をなし落石、降灰、熔岩の流出甚だしく一旦歸村した砂原村民は再び避難し始め大混亂を

は地を匐ふようにして歸り數十名の兒童は行方不明になつた、海岸方面の住民は何處に避難したか判らぬ、舟で逃れたとしても多數の死傷者があつたと思ふ

いづれにしても歸るに家なく灰に埋れ火に燒かれ石に打破られて全滅したことは間違ひありません

重砲兵大隊出動せん

【函館十八日發電】函館重砲兵大隊は秩序維持のため大隊長指揮の下に兵卒三百名噴火地方に出動すべく準備し第七師團長に出動命令の發令を要求した

森、大沼方面に危險刻々迫る

國有林盛んに延燒し

留ノ澤、鹿部、本別は全滅確實

【函館十八日發電】駒ヶ嶽の噴火口は刻々擴大し鐵道方面の新噴火に依りて熔岩を流失し省線森姫川間は既に線路を埋沒し列車の運轉全く不通となり開通の見込み立たず、風向が變つた十七日夜より森、大沼方面に降灰しはじめ

住民は

家財道具を放棄し鐵道に依りて避難、驛前には十七日午後八時一千名の避難者が着のみ着のまゝで殺到し大混雜を極めてゐる、驛員は家族を避難せしめ決心的に踏み留まつてゐるが、危險は十七日夜に至ると共に刻々增大しつゝある、山火事は駒ヶ嶽全體を包み山麓の廣大なる國有林は徐々に延燒中、附近通行の自動車は幌の上を蒲團で覆ひ通行人はバケツや蒲團を頭から冠つてゐる、

なほ沿岸方面の消息不明なるも留ノ澤

留ノ湯

鹿部、本別は全滅したること確實にて住民の半數は避難せること判明せるも他は消息なく安否を氣遣はれてゐる

兒童數十名行方不明

鹿部村被害甚大

【函館十八日發電】駒ヶ岳噴火被害の最も甚だしき鹿部村は駒ヶ岳直下に在り、一方は海に面し一方は鐵道沿線に近いが鐵道沿線側から避難して來た住民は語る

十七日朝小學校で全兒童を悉く避難せしめたが、その時降灰二寸に及び黑煙入地を匐ひ子供等

明大留守軍愈よ今夜着連す

滿鮮で十七戰全捷の物凄さ

二十二日から開戰

交通地獄征伐 〔二〕

先づ自動車の速度を緩和せよ

實施されぬ規則の但書

ばいかる丸の遭難其他件で「交通地獄征伐」の聲も擧がり、却した間に

◇…大連 市の

參考

頻繁

規則

輪湊

横着

佐世保の飛行艇今曉歸途に

先づ木浦に向ひ出發

佐世保、大連間往路飛行に成功した佐世保航空隊の三十四、五兩飛行艇は十八日午前四時半と云ふに早くも復路飛行の準備を整へ、儀式に一禮の後、輕く海面を滑走し離

崎飛行大尉指揮官となり三十四號機に、三十五號機には久保中尉搭乘、司令中島中佐艦長高橋少佐等

佐世保着

午後一時半

稀有の好記錄

【佐世保十八日發電】大連を今曉出發した兩機は木浦に一旦着水の後、午後零時半無事佐世保に歸還した、斯して今次の飛行は極めて好成績を以て終了した

△對實業一回戰 二十二日午後四時より實業球場

△對滿俱一回戰 二十三日午後四時より滿俱球場

△對實業二回戰 二十五日午後四時

△對滿俱二回戰 二十六日午後四時

△決勝戰 實業二十八日、滿俱三十日

黃白嘴の燈臺に愈よ看視人を常置

消燈その他の不便は一掃される

關東廳では宿舍建築

ばいかる丸の遭難によつて航路標識に對し世間の注意が集まつてゐる際、黃白嘴燈臺に今回看視人を常置する事に決定を見た、即ち同燈臺は從來、看視人がなく霧笛信號その他非常時に際し幾多不便の點が多く、殊に同燈臺は時折消燈しその都度これが原因調査としても相當の

不經濟

な努力を要してモラスな微苦笑が流れてゐたゐたものである、此の燈臺に常置員を置く事は多年の懸案になつてをり、漸く今回燈臺局より三名の看視人を置く事になつた、關東廳としても大いに力瘤を入れ約二萬圓の豫算で六十坪位の看視人の宿

僞人參を種に兩替金を掠らる

きのふ三人連れに北崗子で

主犯は直ちに捕ふ

十七日午後二時ごろ北崗子

衣囊へ

鉢卷を

海陸兩軍呼應し攻防演習を行ふ

十九、廿日旅大間で

公金横領逃走

朝鮮新義州府雲井町三 鄭萬貴（三八）は新義州通り通產仲介組合常務書

石本市長相手の手形金請求訴訟

圓滿解決し取り下げ

紙幣僞造で詐欺を働く

オートバイ苦力を刎ね飛す

十七日正午十二時花園町路で市内紀伊町四三ハ

ツドソン自轉車商會店員（二四）はオートバイで規定速力で走つてゐたが、前方務所苦力賈耕田（三二）に衝んとして伏見臺土木課道も手及び脚に夫々治療數

狂言の訴へ

路上に横臥の精神病者

無斷外泊常習の酌婦

横領費消の店員捕はる

米國式大農經營を農事會社買收地で行ふ
堤防工事完了後今秋中に整理 滿鐵農務課で管理

農事會社が買收せる土地約二千町歩の内城子疃中洲の三百五十町歩は、愈〻滿鐵農務課の管轄の下に米國式大農法により之が經營をなす事に決定、十三日天津より六百五十名の苦力を傭ひ入れ、同地の周圍約七キロメートルを滿潮時水面上約三尺高き堤防工事に着手した、右は二十日間にて竣成の豫定であるが、工事竣成と共に更に千名を使用し結氷期前に荒蕪地の整理を終る筈である、尚この農場は農事會社で買收したものではあるが滿鐵農務課がその管理の任に當り、直接これを指導する人として目下アメリカに在るこの方面のエキスパート佐藤信元氏を招聘することとなり佐藤氏は遠からず渡滿することに決定した

滿蒙舞臺に燐寸界の三巴戰
瑞典燐寸の壓迫に日支提携して對抗

滿蒙に於ける燐寸の總需要量は年額約六十六、七萬箱一人當消費量年廿五箱(小箱)と稱せられてゐるが之に對し生産能力は總需要の約八〇％五十二萬箱は支那側約十社の生産に係り殘餘約十二三萬箱は既に日本内地の燐寸市場を大同燐寸等を通じて

完全に支配獨占せる所の國際的瑞典燐寸トラスト系會社たる吉林の日清燐寸、吉林燐寸、大連燐寸等の生産する所であるが近年滿洲の産業的發展、移住民の激增等に伴れ消費量が加速度的に增加せるため果然日、支、瑞三資本系統の販賣戰が激化するに至り支那側約十社は今春遂に生産、販賣カルテルを組織して、各地商務總會官憲とも聯絡をとり國内產業保護方針の下に東三省の專賣權獲得運動等で瑞典系に威嚇挑戰するに至り

更に日清燐寸の前田專務が同社を退き長春で

獨立して寶山燐寸を設立年約三萬箱の生産を開始し、最近吉林燐寸の重役佐藤氏が又復獨立して同じく長春に長春洋火廠(年約二萬五千箱)を新設して從來の支、瑞販路爭奪戰の渦中に乘出したので茲に端なくも三巴の國際燐寸戰が滿蒙の市場を舞臺として展開されることゝなつたが茲に興味ある事實は瑞典燐寸が巨大な資本と國際的組織の壓力で一氣に滿蒙市場を併呑せんとするに對し

支那側のカルテルが種々の政治的特權外貨排斥運動等を利用する傍ら最近に至り前記寶山、長春洋火の日本系二社を極力支援するに至り相當の生産額を振當てゝカルテルに引入れ瑞典系に對抗せんとしつゝある事實で一方瑞典燐寸は百方手段を盡して支那側各社の切崩し買收に狂奔しつゝあるが、相手が世界的に巨大なトラストで日本市場でさへ征服し居るため近き將來に於ける兩者の勝敗は可成り注目されてゐる

青田賣買は既に着手
官銀號その他が

【長春發】青田買賣は一時吉林當局において禁止したとの說が有つたが、奧地では依然行はれ官銀號其他支那側仕手筋が既に買付に着手し三岔河、雙城堡方面に於ては二百車許り出來た由である、この外の地方を合せて少くも二千車位は現に出來てゐると當業者は見做してゐる

營口水道電氣料金値下げ認可
十八日關東廳から 來月早々から實施

豫て其筋に認可申請中であつた營口水道電氣會社の電氣供給料規定は今十八日十五日附を以て關東長官の認可あり來月早々實施の筈である、本改正の內容は大體滿電の例に倣ひ電氣供給規定の根本的改並に料金の改正で、その主なる點は

一、重量燈 從來十燈以上でなければ出來なかつたのを五燈以上重量燈となし料金も一キロ卅錢の單一制が銀二十錢より十二錢までの塊量階級制になり、一燈に付銀二十錢の準備料を設け(大連より低廉)計器損料を全廢した(全値下年六分に當る)

二、定額燈 從來燭光制をワツト制に改正し主として十五錢乃至十錢の値下をなした(値下年九分に當る)

三、電力 從來の馬力時六錢乃至四錢が五錢五厘より二錢二厘までの遞減制になつた(値下率一割二分)

四、電熱 電熱の制度を設け六錢より四錢五厘までの遞減制とす

需要家には大きな利益
中村電氣課長談

右に就て遞信局中村電氣課長は語る

大連より低廉な料金となつてゐる、これにより需用家の受ける利益は非常に大なるものがあるが、一部重量燈の需用者中には月一燈一キロ時使用の者は從來より稍値上となる、しかしこれは最低使用料制度より準備料制度に

進步した關係上止むを得ない、之等は電球交換料の遞減需用家減燈これらの改正による會社側の減收は六萬三千圓に達し減收率は一割に相當する、會社としては最大の犧牲を拂つたもので財界不況の今日民衆經濟のため奉仕的態度に出たものである、なほ同社の供給區域は大部分

支那街で電燈料金は總て銀制度を採用せねばならぬので現在の如く銀價低落の際は實質と整理等により償つて餘りある次第である

今日は水產界革命の時機
注目すべき內地漁業者の進出 松丸孝三郞氏談

過般山口縣で開催された日本水產會議に出席中であつた關東州水產會議員松丸孝三郞氏は十七日歸連したが會議の模樣及び內地水產界の現狀等につき語る

水產會議には黃海、渤海、日本海を中心とする佐賀、長崎、熊本、鹿兒島、沖繩、臺灣、青島、關東州、朝鮮の九ケ所が參加し二十數ケ目の各地提案があつたが主なる問題は

黃海における漁利を永遠に確保すべき方策を樹立することであつて、日本が今日世界一の漁業國として覇を唱へてゐるのは一つに黃海における魚族の豐富のためである、故に魚族の保護又は各地漁船の入込み協定等が勞ひ主題となつた譯である次に問題となつたのは山口縣の提案に係る「中央卸市場に共同販賣所設置請願の件」であるがこれは今回政府では東京、大阪、神戸、名古屋、横濱、京都の各主要都市に於ける從來の卸屋制度の不備に鑑み單一中央市場を

設置することゝなり、既に京都市に設けたが、單一制度に對して九州、植民地及び北海道の各生產者は一齊に反對しこれが折衷の意味も含まれて右の如き山口縣の提案となつたものである、自分としては單一制も複式制も共に極端であるから理想として市場は單一でセリ機能のみ複式にせよといふ私案を有してゐる、兎も角內地水產界の現狀は近年長足の進步を遂げ總ゆる方面に

革命の時が到來してゐる

即ち制度の改廢、漁港の改善等は最も注目すべきである、漁港の如きも單に漁船の寄港としてではなく、漁港即ち取引市場と革りつゝあり、さらに內地漁業家が販路を支那に求めやうとしてゐることは、關東州水產會に取つて最も注視せねばならぬ現象で、この際爲政者も當業者も小事に拘泥せず、國家的見地から斯界の發達に努力せねばならぬと思ふ

東邦電力の短期米債
借替へ成立

【東京十七日發電】東邦電力の七月償還の短期米債借替に就き滯米中の松永社長がギヤランテイとの間に折衝中の處十五日左の如く成立の旨十七日本社に入電あつた

發行總額千百四十五萬弗、利率六分、價格百弗につき九十六弗二十五仙、期限三年、利率七分四厘、十七日賣出し

郵船會社の新社債
發行條件を發表

【東京十七日發電】郵船社債百五十萬圓は三菱其の他シンジケート團との間に條件の決定を見、三菱銀行で十七日午前十一時より東京株式現物團、東京の證券現物團、山一、小池等の下引受業者を招致し發表した

發行額千五百萬圓、價格九十七圓、利率五分五厘、利廻り五分九厘七毛九朱、申込七月十日より十五日迄、拂込八月十五日、期限は昭和十四年七月十五日

隨年大路上場で活氣づいた長取
新記錄を示す取引高

【長春發】長春取引所の隨年大路上場問題が圓滿解決したので去る十五日始めて上場した所取引人側の氣受け頗るよく四月以來一車も出來なかつた長春取引所は忽ち活氣旺盛、初日の出來高大豆百四十二車高粱三十一車銀八十三萬元を示し、十七日の前場も大豆十九車高粱四十八車銀六十八萬三千元と言ふすばらしい勢ひで最高レコードたる大正四年一月十五日の百五十七車を凌いでゐる、尚十五日の出來高內譯左の通り

△大豆

限月	前場	後場
十一月	三九	五
十二月	七五	二三
計	一一四	二八

△高粱

限月	前場	後場
七月	五	九
八月	二	〇
九月	一一	一四
計	一八	二三

經審の國債整理案可決

【東京十八日發電】經濟審議會諮問事項國債整理方法に關する答申案を決定すべき經濟審議會總會は十七日午後一時半より開催鄕委員長の說明を附する答申案(既報の通り)を滿場一致可決し二時散會

現金廉賣デー

大連輸入組合は現金廉賣デーをいよいよ本月末から每月廿七、廿八兩日間開設するに決定し、着々準備を進めてゐるが、來る廿日市內各同業組合代表者を輸入組合に招致し協議打合せの結果、方法其他を取纏める筈である

團體めぐり
ソマトーゼの生きた看板
次期の組合長は誰れがなる ◇……大連藥業組合(下)

◇現在の副組合長は日本賣藥支店長竹內精一、乾卯商店支店長平松石男の兩君で組合の實際の仕事は專ら竹內君が遣つて居る、君は前支店長花岡君の義弟で、幼少から斯業に從事して居り頗る才氣走つた活動家、よく藥の看板に「ソマトーゼ飲んだ人、飲まぬ人――」てのがある、君が柳沼組合長と並んで居ると恰度其看板の樣な感じを與へるから面白い、勿論肥滿の前者が「飲んだ人」であり、瘦せ型の後者が「飲まぬ人」である事は言ふまでもない道は藥屋サン、飛んだ處でソマトーゼの廣告をして御座る、オツト之は失禮◇

また平松君は若手の錚々頗る溫厚且篤實の好紳士として、業界の青年間に人氣がある、柳沼組合長は今期限りを以て組合長辭退の意を洩らして居る、だとすれば次期の組合長は果して誰れか――今の所、矢張り副組合長の竹內君か、平松君かゞ選ばれるだらうと見られてゐるが、別に此の兩君共に問屋筋だ、だから「問屋以外から組合長を選び度い」と云ふ意嚮も組合員の中にはあると云ふ話、然し結局は此の兩君の中、一人が選ばれるだらう◇

組合の主なる仕事は言ふまでもなく「組合員相互の親睦を圖り、同業者の後展を期する」にある、そして組合の年中行事としては春に組合員家族の親睦を圖る運動會、秋に定時總會を開催することになつて居るが、秋の總會は開會に先立つて藥祖神祭を執行し、藥界の擁護發展を禱る、祭神は大國主命その他で祭日は十一月廿三日の神嘗祭當日がほんとうであるが氣候の關係上、組合では一ケ月操上げ十月廿三日と決めて居る、組合の經費は每月會員より最低五十錢最高二圓まで數階級に岐つて會費を徵收し、之に依つて支辨して居るが組合の基金は目下一萬二千圓あり、頗る豐富である◇

同組合の基金が斯くの通り豐富なのは好況時代、基本金制度を設け各有志組合員の寄附を募つて六千圓を集め、それで正隆銀行の株を買つた、而もその後株價の高い時を見計らつてこれを處分し一萬三千圓の現金を得その中一千圓を藥學會に寄附して現在に及んで居る、だから此の基金から生ずる利子と、組合員の會費を加へれば每年二千圓近くの經常費を支出し得る譯で此の不景氣にも拘らず、組合のみは餘裕綽々として居る、藥學會等の講演や、いろいろな運動費を支出しても、組合はチツトも驚かない點、豪勢なものだ。◇

組合が同業者の利益のため、是れまで運動したことは數ふるに暇がない、其主なるものをあぐれば

一、明治四十一年(正式の認可以前だが)藥劑師の封緘權容認に就て運動したこと

二、大正十四年支那關稅改正に當りて、賣藥に奢侈稅的高率を課せんとしたのを運動に依つて幾分低減したこと

三、本年二月實施の新輸入關稅制定に當り民衆藥について諒解運動をしたこと

等々がそれである、その內封緘權の問題は成功しなかつたがその他の運動は相當の奏効を見たこと云ふまでもない。本組合にも最近革新の氣分漸く兆て居るが、さりとて內訌を起す程のことはなく、ドチラかと云へば先づ和氣靄々たる組織團體である。(寫眞は竹內副組合長)

黃塵

◇…例の朝鮮運合問題、東京において最後の妥協を試みんとしたる平田運輸常務その他の苦心も水の泡、何うやら再決裂の模樣らしい。

◇……お互ひに何時になつたら小利に拘泥らぬやうになることが出來るやら。

◇…朝鮮銀行券の汚いのは今に始まつた事ぢやないが、此の頃の不潔と來たら殊に甚だしい。

◇…で、鮮銀本店でもこれに對する非難の聲に鑑み、舊い一圓紙幣の回收を出來るだけ努め、新札の發行を多くするは勿論、比較的尠い五圓券の發行を多くして、それを緩和するさうな。

◇…世の中で最も貴重なるべきお金が嫌はれるやうでは何うもならぬ。

◇…ドシ〳〵替へるべし。

市況

特產 各品强調 買氣引立ちて

今朝の定期は差して特異の事情はないが昨後場の軟弱氣配の反動を入れたると買人氣も相當に引立ちて一齊に聢り商狀に推移し豆粕を除いては各品共賑ひを呈してゐた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六五〇〇	六五二〇	六五〇〇	六五二〇
七月末	六四四〇	六四七〇	六四四〇	六四七〇
八月末	六四三〇	六四六〇	六四三〇	六四五〇
九月末	六四三〇	六四五〇	六四三〇	六四五〇

出來高 百三十六車

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二一八五	二一九〇	二一八五	二一九〇
八月限	二一四〇	二一五五	二一四〇	二一五五
九月限	二一三〇	二一三五	二一三〇	二一三五
十月限	二〇六〇	二〇八〇	二〇六〇	二〇六〇

出來高 一萬四千枚

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一六七〇	一六七五	一六七〇	一六七五
八月限	一六九五	一七〇〇	一六九五	一七〇〇
九月限	一七二五	一七二五	一七二五	一七二五

出來高 六千五百箱

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三八〇〇	三九〇〇	三八〇〇	三九〇〇
七月末	三八〇〇	三九一〇	三八〇〇	三九〇〇
八月末	三八〇〇	三八九〇	三八七〇	三八九〇
九月末	三八五〇	三八九〇	三八五〇	三八九〇
十月末	三七五〇	三七八〇	三七七〇	三七八〇

出來高 百二十七車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	六五六〇	六五九〇
出來高	四十車	
三等(袋物)大豆(裸物)	六四二〇	六四二〇
出來高	一車	

豆粕	二二五五	二二五五
出來高	一萬二千枚	
豆油	一六六〇	一六六〇
出來高	三十箱	
高粱	三八三〇	三八三〇
出來高	五車	
包米	四〇〇〇	四〇〇〇
出來高	五車	

雜穀出來值(十七日)

▲包米(虎石臺)四一七(新城子)四一〇(開原)四〇〇▲吉豆(新城子)八〇〇▲小米(海城)六七〇

定期喰合高(十七日帳入)

	前日對比較×印減	
大豆	二五七八車	×一二六車
高粱	一六四四車	×六五車
豆粕	六八二千枚	×一五千枚
豆油	一八〇五百函	三五百函

◇延取引

銘柄	約定期	值段	梱數
扇面	延六月末	二一七〇	二五

出來高 二十五梱

◇定期

銘柄	約定期	值段	梱數
福助	九月限	二一七六	二〇
同	十月限	二一五〇	二〇

出來高 四十梱

綿糸(保合) 米棉十ポイント高大阪三品引締りを傳へたが地場一向氣乘薄で保合商狀であつた

綿糸(保合)

銘柄	約定期	值段	俵數
軍人	延七月末	九〇〇	二五
三輪	同	三六〇〇	二五
人面	同	五八〇	二五
同	延八月末	五八五	二五
三輪A	同	二六〇	二五
軍人	同	九〇五	二五

出來高 百五十俵

呈した引際氣配は現四十錢六月三十七錢八厘七月三十六錢八月三十五錢先物三十四錢八厘見當であつた

市場電報(十八日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十四片十六分七
同 先物	二十四片二分一
紐育銀塊	五十三仙四分三
孟買銀塊	六十六留比八分三
英米爲替	四弗八十八仙四分三
米日爲替	四十四弗〇分〇
米支爲替	五十八弗四分一

棉花

◎米棉(換算三五錢高)

現物	一八仙九〇
七月	一八仙三三
十月	一八仙六五
十二月	一八仙九〇
一月	一八仙九二
三月	一九仙二二

◎印棉

ベンゴール	二二八留比
ヴローチ	三三三留比
オームラ	二八八留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	九九〇	九九〇
大新	九一〇	九一〇
鐘紡	二四〇〇	二四三〇
日新	二一九五〇	二〇〇〇
日清	―	―
郵船	―	―
東新	二一二七〇	二一二四〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	二三四〇	二二四〇
東新	二二三六〇	二二三〇
五品(當)	二二〇〇	―
五品(中)	二二三〇	―
五品(先)	―	―
豆新(當)	―	―
豆新(中)	―	―
豆新(先)	―	―
同(短期)新東	―	一七〇
寄値	二二三〇	五品 二三〇〇
引値	二二〇〇	[illegible]
高値	二二〇〇	二二〇〇
安値	二二三〇	二二九〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二九六八	二九九五
中限	三〇三二	三〇〇九
先限	三一〇〇	三一一三

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二九七〇	二九七三
中限	三〇二八	三〇四〇
先限	三〇八九	三〇八八

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
六月	二二九八〇	二二九九〇
七月	二二八一〇	二二八三〇
八月	二二五三〇	二二一三〇
九月	二二四八〇	二二三三〇
十月	二二四〇〇	二二四〇〇
十一月	二二三八〇	二二四七〇
十二月	二二四〇〇	二二四〇〇

大阪棉花

寄付 大引

神戸豆粕

限月	前場一節	前場外
現物	二四五〇	二四五〇
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

近入 三月 四月 五月 六月 七月

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
六月	一三六四〇	―
七月	一三三五〇	―
八月	一三三〇〇	―
九月	一三三〇〇	―
十月	一三三三〇	―
十一月	一三三六〇	―

印度麻袋

鐵筋直賣	―
青筋直賣	―
爲替相場	―

株 新東高乍ら地場保合閑散

久しく賣安心に馴れて相當賣込まれた新東も昨前場を一轉機として反騰歩調を示し今朝は小二圓高を報じたが大阪は一圓方下鞘を叩き當市亦昨後場大阪氣配を寫した後とて變らなかつた▲五品新豆等何れも小聢りながら閑散でみる可き手合なく人氣は地場諸株を去つて漸次直乙部の新東立會に集中せられつゝある樣だ▲客筋の大部分が値鞘狙ひの當市にありては勢ひ一種的賭博株たる新東に移るは自然の理であるが他面多大なる危險率を伴ふことを覺悟せなくてはならない▲況や主力株たる五品は忘れかけてゐる裡に漸次好機の迫りつゝあることを注意しなくてはならないと思ふ

今朝新東短期は二圓搦みの昂騰を報じたが地場は大阪のボンヤリ商狀を移して氣乘らず五品新豆共一二十錢高の小締り乍ら無味閑散裡に散會した他株も變らず出來高定期二百四十枚現物四百六十枚

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三一〇	三一〇	三一九	三一九
商信	一八二	一八二	一八二	一八二

	寄	引
大新	―	七九八
新東	―	―
五品	三〇〇	三〇〇

◇定期前場

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三一〇	―	三一〇
新豆	寄	一七〇	一七一	一七三
錢鈔	寄	二六六	―	二六五
氷新	寄	―	―	三一〇
鐘新	寄	―	―	一〇〇

豆

夏枯期を控へて低迷商狀を豫期され勝ちな市場ではあるが時に買氣引立ちて場面は賑やかさを呈する▲今朝差して特異の材料が出たわけではないが昨後場に於て各品軟弱の後を受けて反對を入れたるためつは買氣も相當にあり一齊に强調を辿つてゐる▲品薄の際であるから買氣さへつけば相場は騰るわけだ然し流石に商內はその割に彈まぬ▲現物市場も至つて淋しく大豆は油房二十車華商筋二十車で四十車現粕は角出三井で一萬二千枚の手合を示し三等現物大豆は一車で萬台公の賣に三菱の買物である▲今日の豆粕生產高は三萬二千枚操業工場十七軒であつた

錢鈔

前場(强調) 今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片十六分の七と(十六分の一高)先高二十四片二分の一と(八分の三と(八分の一高)紐育は五十二仙四分の三と(十六分の一高)孟買銀塊は五十六兩八分の三と(十六分の一高)滙兌は六十九兩一二五、滙申は七十一兩九二五大洋は九十八兩四十錢日米は四十三弗十六分の十五と(八分の一高)英米クロスは八十四仙四分の一高)米支は五十八弗四分の三と(同事)上海標金は三百七十兩九と寄付き六十九兩丁度と止めて當市の銀價は强調を呈してゐた

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	九五一〇	九五三五	九四九〇	九五四五

出來高 期近 二百六十五萬圓

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九五一〇	一二三〇	一二八〇
十時	九四九五	一二三五	一二九〇
十一時	九四九五	一二三五	一三〇〇
十二時	九五三〇	一二三〇	一二八〇

出來高(銀對金)二萬七千圓 (銀對洋)九千圓

銀

海外材料の銀塊は倫敦十六分の一高紐育八分の一高と一齊の一高孟買十六分の一高米日十六分の一高を報じ强調を入れ一方爲替は日米八分て區々の材料を報じたが▲上海標金は爲替高も刺戟材料とならず軟調を示し地場鈔票としては三十五錢高と强調を辿つた▲上海情報に依れば孟買銀塊高乍ら華商側買氣有り三菱住友圓賣りしもあと賣物薄と神戸日米反撥に引前標金は聢りの所高値にマペラの賣物多く氣迷無材料にて仕手薄保合なるも標金底意聢りと▲合併派不合併派の委任狀の爭奪に寧日なきは恰も選擧運動のそれの如きもの見苦しき限りではあるが當事者にとつてはそれだけに懸命だ(但し賢明とは言ひ得ない)

商品

前場

蔴袋(强含) 產地休會なるも地場買氣潛在の模樣で强含み商狀を

後場(保合)

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三一〇	三一〇	三一九	三一九
商信	―	―	―	―
新豆	一七一	一七一	一七一	一七一
錢鈔	二六二	二六二	二六二	二六二
氷新	―	―	―	―

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	七九七	[illegible]
鐘新	三三〇	―
郊外土地	七三	―

新東 寄三三一七 引三三〇 / 滿蒙 寄 六三 / 西新 引 ―

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引	日步
五品	三三〇	四〇	一〇	三
商信	一八二	―	一〇	四
新豆	一七〇	―	一〇	四
錢鈔	二六五	一〇	六〇	三
氷新	三一五	一〇	六〇	三

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三一〇	―	三一三
五品	引	―	―	―
新豆	寄	一七〇	一七一	一七三
新豆	引	―	―	―
錢鈔	寄	―	二六七	二六七
錢鈔	引	―	二六五	―
鐘新	寄	―	―	―
鐘新	引	―	―	三一九

出來高(十八日)

◇現物(乙部)

銘柄		
新豆	一七一	一七一
錢鈔	二六五	二六五
氷新	三一七	三一七

	寄	引
大新	七九八	七九八
鐘新	三三二	―
新東	三三八	三三八

奧地市況(十八日前場)

特產

▲大豆

	限月	寄付	大引
開原	七月限	一〇三・三〇	一〇四・〇〇
開原	八月限	―	―
開原	九月限	―	―
長春	十月限	一六・六三	一六・六三
長春	十一月限	―	―
長春	十二月限	―	―
哈爾賓	七月限	一・六二	一・六五
哈爾賓	八月限	―	―
哈爾賓	九月限	―	―
公主嶺	七月限	一・六八七	一・六八七
公主嶺	八月限	―	―
公主嶺	九月限	―	―

▲高粱

	限月	寄付	大引
開原	七月限	―	―
開原	八月限	―	―
開原	九月限	―	―
長春	七月限	九・九八	一〇・一〇
長春	八月限	一〇・三五	一〇・三五
長春	九月限	一〇・二七	一〇・四〇
公主嶺	七月限	―	―
公主嶺	八月限	―	―
公主嶺	九月限	―	―

▲小麥

	限月	寄付	大引
哈爾賓	六月限	一・八三五	一・八三〇
哈爾賓	七月限	一・八三五	一・八四〇
哈爾賓	八月限	―	―

錢鈔

		寄付	大引
奉天(奉票)	現物	六三〇〇・〇	六三二〇・〇
奉天(奉票)	先限	六三三〇・〇	六三五〇・〇
開原(奉票)	現物	六三二〇・〇	六三三〇・〇
開原(奉票)	先限	六四〇〇・〇	六四五〇・〇
同(鈔票)	現物	六〇五〇・〇	六〇六〇・〇
同(鈔票)	先限	―	―
安東鎮平銀	期近	一・三四五	一・三四七
安東鎮平銀	遠期	一・三四五	一・三四六
哈爾賓(大洋)	現物	六八・三〇	六八・三〇

手形交換高(十八日)

金	一、三八四枚 三、四八〇、七一四圓
銀	一三三枚 一、〇五三、四四四圓

定期	六一〇枚
現物	七七〇枚
合計	一、三八〇枚

上海爲替情報

【上海十八日發電】材料變らず依然保合のところ金大德成、福昌、志豐永、元茂永、元盛永などよく賣り三井、正金、三菱、住友、鮮銀の各銀行圓ボンド好く賣り金買ひ方大連筋元興永、爲替は支那銀行筋買ひ向ひ又東邦電力の外債成立人電ありたるもきかず金ヂリ安を辿り氣配銀弱し

上海標金

寄付	三六九兩五
高値	三七〇兩七
安値	三六八兩八
引値	三七〇兩七

爲替相場(十八日正午)

◇正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀百)	一四四圓七五
同 十五日買(同)	一四七圓七五
上海向參着賣(銀百)	七二兩七五
倫敦向電信賣(一圓)	一志八片八分三
同 二ケ月買(同)	一志九片八分一

◇正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志九片十六分十一
信用付二ケ月買(同)	二志十片十六分三
米國向電信賣(百圓)	四十四弗八分七
同 九十日拂買(同)	四十五弗八分七

◇鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(一圓)	二志九片十六分十一
同 二ケ月買(同)	二志十片八分一
紐育向電信賣(金百)	四十四弗八分三
上海向電信賣(金百)	七十五兩八分三
同 賣(鮮百)	九十七圓七五
日本向電信賣(銀百)	六十四圓二五
同 十五日買拂(同)	六十六圓二五

平安異香（23）

葉多默太郎作　中一彌畫

宿の夜（七）

「勘兵衛や」

「旦那、何か御用で？」

「石を一ツ拾つてくれ。手頃な奴をな」

小石を一つ拾はせた黒住源八郎馬上ながら、五六間向ふで暴れてゐる乞食の額のあたりを睨んで、發止！

と、同時に、向ふでは、乞食が手を額にあてゝよろめいた。指の間から、溢れて垂るゝ黒い血だ。

思はぬ助勢——乞食の狼狽。

それへつけ入る女房衆。

が、乞食、血に染つた顔を振上げて憤怒の形相物凄く、何か、獸のやうな呻きを立てたと思ふと、狂双旋風の如く狂奔して、女房衆へ突きかゝる。血を見ての狂双——血に飢た狂双——。

女房衆が思はずひるむと、飽くまで執拗く、狙つた一人の女房へ突きかゝつて、乳房のあたり柄までも——もとより女は體をかはした。で、よろめいた乞食、そのまゝ道を踏み外して、あッといふ間もなく、堤を轉落して鞠のやうに川へ落ちると、そのまゝ、川下の方へ疾走した。跛だが並の人より疾い足。忽ち薄の中へ影のやうに消えこんだ。

ホツト息をついた、女房衆と見物、初めて、乞食は額へ石を喰つた時から、逃げるつもりであつたのだなと氣がついたのだつた。

乞食は、投石者の腕に怖れをなしたものであらうが、この助勢が並大抵のものぢやない、と知つたとすると、この乞食もまた並大抵の奴ではあるまい。

「やあ、面白かつた。よい見物ぢやつた。たまにかういふ事があると、旅も退屈せんでえゝ。さあ、絹物屋さん、ぼつ／＼行きませうか」

云つたのは源八郎の百姓だ。女石を投げたのがこの人であることを知つてゐるのは、からつけつの勘兵衛と、壓の目獼五郎、仁吉の喜藏など、源八郎に關係してゐるものだけで、女房衆や見物には更に分らなかつた。

道は白く、畑は青く日は高い。

今まで通り、馬を並べて行く百姓と絹物屋。これが今京師で鬼判官とうたはれてゐる黒住源八郎と、泣く子も止まる大悲山の山盜冷泉夢之助の乾兒壓の目獼五郎連れだと氣付くものはなく、外向は平穩至極な氣安さゝうな旅。

そして間もなく江口の驛に着く。

こゝで午の辨當をつかつて、

「絹物屋さん、ではぼつ／＼出掛けますか。この江口にはなか／＼可愛いゝ遊女がゐるさうだが、女房を連れてゐるんぢやどうも、遊女屋を覗いて歩くわけにもゆかず、ハ、ヽ、ヽ」

と笑つて出かけると、こゝから淀川傳ひの本街道だ。

ねエ、お百姓の旦那、もうおッつけ八ツ時分——八ツ半にもなりますかな」

「大抵その見當だらう」お日樣の按配ではなア」

氣安さうに話してゐるが、壓の目の獼五郎は、ふと先刻から不安

かと云つて、尾を卷いて引退がるやうな獼五郎ではない。少しあせり氣味になつて、頻りにお秀の與を窺つてゐる。

源八郎は源八郎で又考へてゐるのだつた。

この絹物屋と馬子とが山盜の縣とは初めから知れきつてゐるのだが、そして、たゞそれだと別に氣にかける程のことでもないのだが、この二人の蔭に張本の夢之助が糸を引いてゐるに違ひないと思ふので、こ奴等二人をひきつけておいて、夢之助を誘き寄せたい、さう思ふ。」

日本映畫界に革命期が迫る

トーキーの現出に依り我日本映畫界は劃期的の革命時代ともいふべき一轉機を來たさうとしてゐる、トーキーの將來は未だ海のものとも山のものともつかないが、其影響する處は尠少ではない、第一に文學的著作物並に美術講演の保護取締を目的とする著作權法を草案中の内務省の如きは其の基礎としてゐる羅馬條約より觀るときはトーキーの如きは同法第十四條の蓄音機取締に該當すべきものであらうが、同條約には無論豫想もしなかつたトーキー或はテレヴイション等は明記してゐないのでこれ等を如何に取扱ふべきかゞ一問題である、いづれ新規則が出るであらう、次には又昨年末ヴヰクター蓄音機會社とアール、シー、エーと合併して五億六千萬圓の大會社となつたがヴヰクター會社日本支配人ガードナー氏は日本にもトーキー時代が來る事を豫期して映畫界進出の計畫を樹てスタヂオを作り大資本を擁して大飛躍を試みやうとしてゐる加ふるに電氣應用蓄音機商が常設館を目的として商戰を試みる等あり、これ等の諸問題が如何なる形で實現されるか如何なる進展を見せるか實に興味ある問題であらう

村田監督の灰燼　浪速館上映

日本映畫界の傑作として映畫批評家が筆を揃へて激賞した日活特作品「灰燼」は內地封切以來期待されてゐたが愈今十八日より浪速館に上映されることになつた、原作は德富蘆花の「自然の人生」の中の西南役を取扱つた悲戀哀詩として有名なものでこれを如月敏が脚色し村田實監督がメガホンをとりカメラは青島順一郎で俳優は中野英治、小杉勇、夏川靜江等が顏をならべてゐるが、村田監督の卓越した監督手腕と相俟つて俳優の優れた演出と素晴らしい移動撮影をはじめカメラの成功は日本映畫として最高峯に位すべき作品だと推賞されてゐるものである

學生映畫デー

大連滿鐵社員俱樂部主催の第八回大連中等學生映畫デーは十九日午後三時より女學生、同六時半より男學生、廿日午後六時半から男女學生のために開催、ダグラス主演の「鐵假面」を上映するが會費は學生二十錢、附添保護者五十錢であると

目下沿線に出てゐる浅野舞踊團は各地いたるところ人氣を呼び▲殊に公主嶺では一行が出發する際小學生が驛まで見送つてお土産を贈るやら大騷ぎであつたと▲日本少女歌劇は青島を經て上海に行つてゐるがまた近く來連し沙河口劇場で開演する筈だと大分噂が立ち出した、それに▲今年の芝居は幸四郎だ菊五郎だ來月になれば常の花一行の大相撲が來る

協和會館の伴奏に就て（中）

齋藤佐和

先日の紙上に伴奏を超越して辯者が悲鳴をあげるとありましたが私共も成るべく妨げにならぬ樣絶えず注意はして居りますけれど說明なさる方は思ひのまゝに述べ度いのでせうし私共も思ふまゝに伴奏致し度いので時々右の樣な結果になるのでせう。說明者と前以て打ち合したらよいではないかと申されますが其樣な時間は全く無いのです。何の豫備もなく筆と紙を以て寫室に行き廻轉が早くも移り行く場面やタイトルに注意して暗い室内で筆記致しますので其筆記が既に不完全のものです、試寫後それを書き直してから選曲致しますが樂譜が無いので思ふ樣な伴奏曲を得られない場合が多いので毎回幾つかの曲をオーケストラにアレンヂして書いて居ります其曲が只今では百曲程あります尙試寫の時に各場面の時間を計つて記しておきますが後日映寫する時は五分間位と思ふた場面が十分餘も長かつたり或は一、二分で濟んだりすることがあります、又選曲の際に伴奏の必要な場面でも劇の主要な筋に關係の薄い場面には伴奏を附さないこともありますし又今テンポを早めては未だ早いなと思ふ時には故意にテムポの遲いものを選ぶか或は伴奏を略します、其から各場面が皆短くて伴奏の出來ない時もありますし短い場面に拘泥せずに主要な筋に對して伴奏し行く時もあります、其他種々な條件に縛られて居る事ですから觀客諸氏の御不滿は御尤もな次第であります、況して私には映畫に對して機敏な頭腦を持ちません、從つて樂曲の選擇も不完全です、のみならずホテルのオーケストラは決して立派なものではありません、却つて奏樂中に顏を赤くし冷汗を流す事が度々あります

滿洲日報

結局附帶決議もなさず 不戰案原案を可決す

きのふの第二回精査委員會

樞府本會議も無事通過せん

【東京特電十八日發】樞府第二回精査委員會は十八日午後一時三十分開會し不戰條約案審議の結果、二三の論議行はれたが結局、政府の奏請通り宣言附で之を可決し尙當初から强硬派が提議すると見られてゐた政府に對する警告等の附帶決議をなすに至らずして三時五十五分散會した、これで同案が本會議に於ても圓滿に通過し得る見込みがいよ〱明確になつた

政府の責任論も出ず 不戰案精査樂觀さる

留保宣言に樞府側滿足

委員會の質問は案外簡單

【東京特電十七日發】不戰案の樞府精査委員會は十七日午後四時質問を結了して散會した、仍て十八日は樞府側だけの委員會を開いて政府案に對する態度を決定する事になつた即ち論議二三日間に亙られねば終了すまいと思はれた委員會の形勢が案外簡單に濟んだのは政府側の諒解運動が効を奏したもので主として倉富議長と伊東委員長の委員に對する取り廻しが効果あつたものと云はれてゐる、尙此日は違憲論は委員からは一言も出ず、兎も角政府は樞府の希望するところに從ひ留保宣言をなしたことが非常に樞府側の空氣を柔げた譯で委員會は大體政府の提出案を是認したものらしい、從つて政府の責任論は一つも生ぜず、傳へられた警告付決議を附すや否やは十八日の決議を俟たねばならぬが大體樂觀すべきものらしく爲めに內田伯の責任問題も起るまじく見られてゐる

疑義を虞れて 明瞭に宣言

樞府も宣言を認めてゐる、と 田中首相、閣議で報告

【東京特電十八日發】十八日の定例閣議に於て田中首相は十七日開かれた樞府精査委員會の內容を詳細に報告した後、次の如く述べた

新聞紙上等には政府が不戰條約案を憲法違反と認めて留保宣言をなしたかの如く傳へられてゐるが政府は決して違憲と考へたものでなく此儘にして置けば問題を起す虞れあり之を避くるため明瞭に宣言したのである、樞府亦之を認めてゐるやうであるから政府の責任に關るやうな警告等が樞府で行はれることは豫想されない

精査委員會議事

「宣言」は誤解を除くため 政府側理由を說明

【東京十七日發電】不戰條約案に關する樞府第一回精査委員會は十七日午後一時半から樞府事務局に開會、樞府側は倉富、平沼正副議長、伊東委員長、金子、富井、石黒、江木、田、荒井、齋藤、石井各委員、二上書記官長、政府側田中首相、前田、吉田、松永、堀田、金森其他各關係官出席し伊東委員長開會を宣し直に

一、千九百二十八年八月二十七日パリーに於て調印されたる戰爭放棄に關する國際條約御諮詢に關する件

一、同條約第一條中「イン・ザ・ネームス・オブ・ゼア・レスペクチブ・ピープルス」の字句解釋に關する帝國政府の宣言書に關する件

を上議した、劈頭田中首相外相より不戰條約は昨年六月米國政府より提議せられ其後十五ケ國間に交渉開始せられた結果昨年八月二十七日を以てパリーに於て調印締結を見たものであるとて其經過を述べたる後同條約第一條の字句に對して宣言を附したる理由は、日本政府は調印前米國政府との間に右字句に就て交渉を爲した處米國政府はイン・ザ・ネームスの字句は代表とか或は代理とかの意味で何等差支なく當該國がその國情に依つて適當に解釋を下して宜しいといふ覺書を交換したのである、然るに本條約調印後世上物議を釀したので政府は憲法上の疑義を除く爲めに今回の宣言書を附して諮詢奏請を乞ふに至つた次第であるとて約三十五分間に亙りて詳細に說明する處あつた、之より直に質問に入り

石井菊次郎子 不戰條約案に於て戰爭を否とするは如何なる意味であるか、戰爭を罪惡とするならば國際公法上に認められてゐる交戰權問題は如何になるのであるか

松永條約局長 戰爭を罪惡と見ることは不戰條約の理想とする處である、加盟各國は此精神に則り本條約を遵奉して行くものである

次いで

富井政章氏 本條約を見るに自國領土の防衛に關して政府は何等の主張を試みてゐないが英國は既に本條約中自衛權問題に相當留保を爲して批准を了してゐる、此適例を見ても今日迄の間に於て滿蒙に於ける特種權益擁護の爲め自衛權に關する誠意を發表して置けばよかつたではないか

堀田歐米局長 日本は本條約の自衛權問題に關しては廣義に之を解釋し領土外と雖も特殊的權益を有する時に於ての問題に關しては當然自衛權の發動あるものと解釋し且つ本條約文中の自衛權問題も之を包含せるものと解してゐるから何等の方法をも採らなかつた

石黒忠悳子 世界人類の平和增進する本條約に關して政府は一年間を費した今日に至り諮詢奏請した遲延の理由如何、最も迅速に平和增進の爲め手續を採り得なかつたか、又宣言書を附したる本條約を批准するに於ては對外關係は如何になるか或は條約不成立の如き結果を招來する重大問題に逢着する惧れなきや

前田法制局長官 諮詢の遲れたるは昨年八月パリーに於ける調印前問題の字句に關し米國政府と日本政府との間に憲法上疑義を生ずる虞れありと考慮したるが故に日米間に交渉を重ねたるためである、且つ世上の議論に鑑み政府に於て愼重考慮研究を重ねた爲めである

堀田歐米局長 本宣言を附する條約批准につき米國並に加盟各國の的確なる意向は知り難きも大體に於て異議なきものと考へてゐる

次で石井、石黒兩顧問官も交々立つて手續き上に關し質問し之にて一般的質問を終り愈々問題の字句に關し

石黒子 憲法の條章より見て日本は適用せずと、諒解すとの宣言文は、結局政府は憲法に抵觸するものであるが故に斯くの如き宣言文を添付したのではないか、此點明瞭に答辯を求む

前田法制局長官 本問題の如き我國憲法上の重大性に鑑み種々議論起る以上政府として其疑義を除き誤解なき樣にする義務がある故此宣言を附した

と言ふや石黒子「その答辯は極めて不明瞭である」と怒鳴るも前田長官は前言を繰返す

江木千之氏 人民の名に於ての用語は憲法上重大なる事柄である、先刻より前田長官のみ答辯の衝に當り田中首相は如何なる考へを持つてゐるか

前田長官 余は總理の命に依り政府の責任を負ふて答辯してゐる

江木氏「田中首相それで良いか」と一喝すれば田中首相「夫で宜しい」と冷靜な態度で明答す、次で荒井顧問官、松永局長間に不戰案と國際聯盟規約に關する質問應答あり次で

江木氏 本問題に關しては世上樞府、政府間に實質上重大問題ある如く傳へられてゐる、然しこの重大なる不戰案成立の爲め成るべく速に精査を終了せしめたいと思ふ

と述べ之で質問を終り伊東委員長は各委員に對し「政府に對する質問はないか」と質し別段發言なきを以て委員長質問終了を宣し四時散會した

吹上御苑水田で 稻苗御親栽

きのふ梅雨繁き中に

【東京特電十八日發】天皇陛下には御政務多端の折柄十八日午後二時折から梅雨しげき中を御豫定により、豫て吹上御苑內に卜せられた六十六坪の水田に稻苗を御親栽遊ばされた、稻は愛國撰、陸稻は田鶴、浦三で何れも見事な成育振り、陛下には此日生物學研究所員、河井皇后宮大夫、木下、岡本、本多等の侍從と共に運動服の御輕裝で水田に立たせ給ひ親栽遊ばされ午後四時御內儀に入らせられた

微恙引籠の山本社長に 入閣勸說頻に行はる

各方面からの運動を退けて 來月早々歸任せん

【東京特電十八日發】山本滿鐵社長は上京以來微恙で引き籠り靜養中であるが、これは東上の途次、各地の氣候の**變化の**ため咽喉、氣管支を害したものであるが、別に熱は無く醫師の勸告により只管靜養に努めると共に滿鐵の事業關係者のみと室內で會見し近く開かるゝ滿鐵株主總會に附議すべき各種の案件に就いて愼重に講究しつゝある、氏は總會終了後對政府關係の交渉を片付けた上かねて大阪の有力なる實業家團體の會見申込に應ずるため、月末頃一たん大阪に赴き再び歸京の上來月早々東京發大連に歸任の筈である、尙政界に於いては內閣改造に際し山本氏が入閣して產業立國の上に得意の**抱負を**實現し以て現內閣に强みを加へんことを希望する向きがあるが、山本氏は滿蒙開發の國策遂行のため此の際滿鐵を離るゝことなく專心事に當りたいとて此等の躍起運動を却けてゐる

地方長官一行 軍艦長門見學

海相が軍縮問題說明

【東京十八日發電】地方長官一行は十八日午前折柄の雨を衝いて橫濱港外在泊の長門に乘艦、東京灣口で長門の戰鬪作業及び追濱海軍航空隊の飛行作業を參觀し十一時半橫須賀入港、十一時四十五分より長門艦上で長官會議を開いたが岡田海相は軍縮問題に關し左の如く述べた

這般米大統領改選及び英國內閣の更迭に伴ひ軍縮問題に關し英米に於ける世論次第に高まりつゝあるは御承知の通りでありますが、各國の期待する如く公正合法的にその目的を達し得るや否や未だ俄かに豫想を許さゞるものがあります、然し其の歸結如何に拘らず、帝國海軍は數量を以て英米と對等を持することは財政上困難なるが故に勢ひ人的要素の優越と新式兵器の整備とを以て之を補ふを必要とします、幸ひに現在の我が海軍としては右に關し充分の自信を有し尙は孜々として內容の充實に努めて居ります

地方長官に御陪食

【東京十七日發電】既報の如く天皇陛下には十七日正午豐明殿に地方長官一同及び田中首相、望月內相、外關係員側近者一同七十六名に對し御陪食仰付けられ午後一時十分より千種の間にて內相の紹介にて各府縣知事一人〱に對して數分づゝに亙り各縣下の農業或は商業、工業狀態など親く御下問あらせられた、陛下には一時四十分の間立御の儘いと御熱心に各地の狀況の奏答を聞召されたには一同何れも恐懼した、尙皇后陛下よりは銘々菓子一鑵づつを賜はり二時五十分退下した

朝鮮の收繭豫想 一割七厘の增收

稀有の天候に惠れて 三十萬石は動かぬ處

【京城發】月餘に亙り旱天を憂へられてゐる矢先朝鮮に於ける養蠶のみは稀有の成績を豫想され殖產局の蠶業係では大喜びの狀況であるが左の如く語つてゐる

今年の天候は蠶蠶に取り全く誂向きの天候で恰も掃立前の植桑發芽季節に全鮮共に雨量が多く他の**作物**ならば此の日照りが續く今日では既に相當の打擊は免れぬが桑は地下深く根が伸びてゐるので潤澤な地下の水分で營養は充分である、從つて此頃の桑は營養に何等の缺陷なくよく充實した葉質を給飼しており而もポプラ、松林などに各種の毛虫が著しく害を加へてゐるやうな昆虫類にはもつて來いの乾燥と來てゐるので蠶の發育は極めて順調である、餘り極端に亙るかも知れぬが今年の春蠶飼育に手が入らず技術の**巧拙**には殆んど無關係と言ふも差支ない程で蠶が生れさへすれば繭になると言つた調子である、現況よりすれば無論豐作は疑なく蠶種一枚當り四斗六升(昨年の實績)が通常であるのに今年は五斗二升平均は間違ひなく取れるものと思ふ、恐らく掃立當初の七分增收豫想は更に增大して一割七厘の收繭增を豫想さるゝに至つてゐるから收繭三十萬石(前年度春蠶は二十八萬六千石)は控え目に見ても動かぬところであらう、中でも黃海道方面は**良好**との事で自分達が視察に行つて見ても今年は蠶業家の顏色から違つてゐる程喜んでゐる狀況である、此の先大雨が襲來しても最早や大勢に變りはないのは勿論である

商工學校商科の 年限延長を請願

父兄會が市に對して

市立商工學校父兄會では今回同校商科の修業年限二年を三年に延長運動をなすべく決議し、十七日午後一時父兄代表森田武雄氏以下八名は市役所に小泊學務課長を訪ひ、父兄全部の連署したる請願書を提出請願した、其理由は「二ケ年の補習教育にては未だ實社會に出て活躍するには心もとない」といふのであるが右に就いて市の當事者は語る

商工學校の學年延長は一萬圓內外の豫算で出來ることで大した問題ではないが、之を教育行政或は教育體系上より見る時は、なか〱重大な問題で輕々に論ずることは出來ぬ、つまり同校を專門學校と聯絡の出來る中等學校の認定を受け得られるものとする結果になるのであるが、それでは最初の設立趣旨に反することとなり、且つ之を乙種商業學校とすれば、大連商業と對立することになるから實現の可能性が乏しいやうである、しかし父兄の希望もあり相當理由のあることであるから愼重に研究の上回答したいと考へてゐる

日支通商條約の 改訂準備會議

重光總領事も參加して

【東京特電十八日發】日支通商條約改訂に關する準備會議は十八日午後二時から外務次官々邸で開かれ外務、內務、大藏、商工、農林、拓務等各省次官、民間から兒玉(正金)安川(三井)三宅川(三菱)喜多(日本棉花)武井(紡績聯合)森(日淸汽船)白磯(日華紡績)の各氏參集し歸朝中の重光總領事をも加へて主として關稅條項につき協議する處があつた

關東州を中心とする 阿片問題對策確立

植民政策具體案成る

けふ拓務省に於て幹部が審議

【東京十八日發電】小村次官は十八日午前十時田中首相を訪ひ將來實現を期すべき植民政策の具體策につき成案に基き報告說明を爲したが更に細目につき十九日拓務省にて拓相、次官、各局課長參集審議する筈である、決定せる具體案の要綱左の如し

第一部門(朝鮮關係)

一、當面の問題としては產業政策交通政策を確立し鮮人の生活向上、安定を圖る

一、將來の問題としては參政權並に財政問題等に關する方針は今や一轉期に在り拓務省設置を機會に百年の計を樹つべきものと認め其の目標は

(イ)鮮人の幸福增進の爲めにする諸施設

(ロ)內鮮共助

第二部門

一、臺灣、樺太其の他の地域に關する問題即ち一般的としては一貫せる方針に依る政治經濟の運用

一、個々の問題としては臺灣產業の開發改善

一、臺灣と對岸南支との關係を圓滑ならしむること

一、關東州を中心とせる食糧問題製鹽、苛性曹達等の化學工業及び阿片問題對策確立

一、南洋に於ける砂糖、燐鑛の如き貴重なる資源開發施設

一、綱規肅正を期すべき具體案

第三部門(移植民及び海外拓殖問題)

一、移民收容所の取扱方と內容の改善

一、移民監督官設置

一、移住地の國狀調査のため拓務省官吏及び技師を植民地及び海外に派遣し又民間團體と連繫

一、拓殖の根本方針を左記主義に依り確立す

(イ)平和的發展(ロ)經濟障壁撤廢經濟資源の自由解放

拓務省の 方針指示

神田局長らに 小村次官から

【東京十八日發電】拓務省では來る二十四日目下地方長官會議の爲め上京中の朝鮮園田、安達、[illegible]三知事、臺灣の生駒知事、神田關東廳內務局長を招集し小村次官より拓務省設置の趣旨及び今後の方針を指示する筈である

日淸製粉總會

【東京十七日發電】日淸製粉定時總會は十七日開催配當一割四步据置を可決した、又監査役一名改選の結果高橋練造氏重任に決定した

全滿に使傭する苦力の 需給及賃銀統制策

從來の總べての欠陷を補ふべく

滿鐵で調査に着手

滿鐵が埠頭、鐵道、用度、炭坑關係に於て使傭する苦力勞働者の數は撫順の二萬、大連埠頭一萬等を筆頭として全線に於て一日約十萬人に上り彼等に支拂ふ勞銀總額は年千二百萬圓內外の巨額に達してゐるが、之等勞働力の需給並に勞銀の調節、統制等に關しては州內大連、旅順、南關嶺、甘井子は全部福昌華工が之を請負ひ居り沿線各地は國際運輸並に各地各驛に委ねられてゐる**現狀**で其の間に何等の統制機關がなく場所に依つて二重三重の中間搾取制度の殘存するあり又平均苦力一人當一圓の募集費を要し而も夏期の土木建築、冬期の石炭、特產積出期の需給さまで圓滑に行はれず收容宿舍等の福利施設或は作業過程の能率化合理化の見地よりするも尙改善すべき點多く殊に滿鐵としてはオイルシエール、硫安製造、築港、曹達灰等多くの新規事業を控ゆる傍ら滿洲の勞働運動が漸く意識的成長期に入り初めたのでその對應策も考慮せねばならず勞使用勞働力の統制問題は質的にも量的にも複雜化し增大する傾向にあるが使傭苦力の需給及び賃銀の統制方法に關しては他の工場企業とのデリケートな**均衡**關係も存するので滿鐵では社の直營とするか、或は既存の福昌、國際等に委ねた儘之を適當に統制するか、新しく中央に全滿的な統制機關を新設するかを決定すべく近く調査に着手する模樣である、特に從來兎角看過されがちであつた必要量以上の苦力勞働の雇傭、作業用具、部門等の統制による能率增進、賃銀の合理的低下等に關しては徹底的研究が行はれるらしい

鞍山地方事務所 現金出納を分離

製鐵所獨立に伴ひ

鞍山、立山、千山における滿鐵社員は一千三百名餘で內製鐵所關係者が一千餘名であるため鞍山地方事務所の現金出納は製鐵所經理課の手によつて行はれ來つたが分離の認可を得た製鐵所は近く獨立經營に組織變更を見ることゝなるので地方事務所の現金出納は製鐵所より自然分離となり地方事務所內に經理事務の新設を見ることにならうと、因に鞍山地方事務所管下の滿鐵社員は鞍山、立山、千山を合し三百名餘で開原地方事務所と略同格となるところから經理事務擔當者三名の增員要求あるも增員については目下關係課所で研究中であると

滿鐵社員小異動

哈爾賓事務所長更迭

滿鐵の職制改正を前にして既に大淵三樹氏が上海事務所長となつたが、更に六月十七日附を以て欒島信司氏が哈爾賓事務所長を命ぜられその他左記各方面の異動を見るに至つた

用度事務所參事 石橋米一

鞍山製鐵所事務課長を命ず
鞍山製鐵所事務課長 參事 久留島秀三郎

鞍山製鐵所勤務を命ず
用度事務所 佐久間章

用度事務所倉庫長を命ず
哈爾賓事務長參事 古澤幸吉

停年規程に依り職員を免ず
鞍山製鐵所 淸水[illegible]
同 深山達藏
同 黑川秀孝

各歐洲へ出張を命ず

木下長官歸任 延期

【東京特電十八日發】木下關東長官は來る廿三日頃出發歸任の豫定の處政務の都合上、延期し月末或は來月上旬出發する豫定である

人事

▲佐藤四郎氏(哈爾賓日日新聞社長)十七日入港のホンコン丸にて來連
▲佐山德太郎氏(侍從武官)十七日夜旅順から來連ヤマトホテルへ
▲林宗治氏(隨行員)同上
▲久保出久晴氏(海軍中佐)同上

お互ひにしたくない下野をするが如くに裝うて張り合ふた蔣介石と馮玉祥との下野喧嘩もどうやら馮の負けで死になりさうだが▲どツちも下野にどツちが勝たとて那に偉いとも何とも誰も感ひはしまい▲先づ二人のこの前科を調べてみると蔣は民國十五年三月自己の獨裁運動の爲めにやつた對共產派クーデター直後、同七月の對右派クーデター直後、北伐出征後十六年三月武漢派と決裂し、當時に何れも下野で脅しながら何れも果さなかつた▲次ぎに同年夏武漢派と張り合つて汪精衞も下野したので止むなく決めて實現▲その次が濟南事件直後と最近の下野劇、總拚りで押へつけて納まつたといふ處である▲馮者にいたつては生れつきヒネクレで正直者だつたらしく少し工合が惡いと直ツムジを曲げて引込むのが癖▲吳佩孚に寢返つて張作霖を助けたが張の仕向けが氣に食はんとて北京西山に引込み西北邊防總司令が割が惡いとて露西亞に行き山東攻略が達せられなかつたとて今度の下野▲さはれ脅しに使つて果さぬ者よりもヒネクレてゝも正直者は愛すべきか

最近の滿蒙を紹介する 優秀印畫の懸賞募集開始

新興滿蒙の文化的施設は躍進また躍進、殆と底止する所を知らぬ勢ひである。この文化發達の洪波は、自然界の領域にまで侵入して、その形象に變革を與へる場合が少くない。即ち滿蒙諸地方の風物が舊態依然たらず、新名所と稱し得べき箇所が續出する所以である。この傾向に鑑みわが社は最近に於ける滿蒙各地の正しき姿態を紹介する意味から、常住座臥自然の風物に親み、その撮影寫收に努力を拂ひつゝある江湖のカメラマン諸君より廣く滿蒙の風物印畫の提示を乞ひ、その優秀なるものに對し些か賞金を贈ることゝした。印畫は各地の奇勝佳景又は名所舊蹟、習俗催事業にして春夏秋冬を論ぜず、苟も各地方の特色を紹介するに足るべき風物であり、且つ藝術的香氣を加味したものであれば如何なる種類の趣意のものでも差支へない。應募者の資格は自由、應募點數も無制限、一度他に發表したもの又は複寫再製したものでなければ舊作でもよろしい。この趣旨に基き左記規定熟知の上廣く應募されんことを切望する。

規定賞金

一、募集印畫 (イ)カビネ以上調色せぬものにて薄き臺紙に貼附の事(ロ)臺紙の表面には題名又は撮影箇所名、撮影風物を紹介する簡單な說明を附し裏面には住所氏名明記の事

一、締切宛先 昭和四年七月二十日締切、印畫の宛先は「大連滿洲日報社懸賞寫眞募集係」とし郵券送付のものにして採用の分に限り印畫を返戾す

一、審査 本社編輯局審査委員に於て入選決定

一、賞金 一等貳人金參拾圓宛 二等七人金拾五圓宛 三等貳拾人金五圓宛 合計貳百六拾五圓 外選外佳作五十名に薄謝を呈し當選發表二週間後に賞金を送附す

滿洲日報社

滿洲日報

青天白日下の怪現象

◇

支那の諺に「一蟹不如一蟹」と云ふのがある。過渡時代式英雄張作霖氏が、己一個の功名富貴を圖らんとして、百折不撓關內進出に專念し、東北三省の財力を擧げて之に投ずるの冒險を試みつゝありし時代、全東北の民衆は、萬心一致、新たなる一蟹の出現を望んで止まなかつた。而してその希望は昨年夏の作霖氏の橫死に依て存外にも早く實現された。彼等は後繼者學良氏の新頭腦に期待した。無力とは必ずしも無能力の意味ではない、且つその無力に期待し、內を治め自らを鑒へずして、徒らなる關內進出に集注する程の餘裕無きに期待したのである。

◇

此の期待に依る信頼は、誰でも無い、最も敏感に奉票相場が表示し、學良の保安總司令就任に依つて千七百元と云ふ近年稀な高値に騰つた。これ或は必ずしも全幅の信頼でなかつたかも知れないが、少くとも「作霖時代よりは」と云ふ三省民衆の炎々たる熱望の現れでなければならなかつた。然るに、不幸にも實に不幸にも、此の期待はほんの一瞬時ならずして、全く裏切られてしまつた。即ち、特產出廻りやうやく繁からんとする昨年十一月、貪婪飽く無き官銀號の奉票濫發、特產買占が、作霖時代に輪をかけて決行されたことにより、忽ち三千二百元に暴落したことである。

吾等は當時、尙ほ改悔の餘地ありとして、東北政權に對し速かに官紀を肅正して、怕るべき將來に備へんことを忠告することと一再ではなかつた。

◇

其後に起つた昨年末の易幟、即ち東三省を擧げて國民政府の傘下に合體した當座、右の濫發は依然として止まなかつたけれど、尙一脈平和の曙光が望まれ不安ながらも、奉票相場は三千元臺を彷徨することが出來た。然し、根本に於て何等の整理にも着手されず、加ふるに國民政府に對する不必要の入貢策が取られた爲め、又もや濫發は增加を開始し、本年六月五十元、百元の新票を發行するに至つて、明らかに價値の低下が自證されつひに四千元臺に慘落してしまつた。當時に於ける奉天、開原等重要市場の混亂は、徹底的に三省民衆をして、現政權の恃むべからざるを認識せしむるに至つた劃期的出來事で、爾來東北不安は愈々具體化の途を辿り始めたのである。

◇

然るに東北政權は、意に介するの要無き中原の訌爭が進展すると共に、しきりに不急の軍事に精力を集注し、依然として金融の事は官銀號の爲すがまゝに放任した爲め、四月末すでに五千元臺となり、本月に入つては六千元と云ふ奉票創始以來の安値を示し、もはや暴落、慘落等の形容詞では表現出來なくなつた。

此の時に於て彼等東北政權に殘されたる唯一の妙策、それは相場を立てるもの、即ち錢鈔業者の封禁である。それが理に合せりや否やは此際彼等の問ふ所ではない。狂犬は、先づ眼の前のものを噛む、それが是非はどうでも好い、兎に角噛まなければならないのだ。勿論それはもはや絶體絶命、歸する所は破滅より外にはない。

◇

三民主義を奉ずる東北政權の金融維持會議が、公安局長、憲兵司令、交渉署長等に依て行はれる、世にも稀なる怪現象、罪九族に及ぶ式の錢商迫害等、愈出で愈々妙なる事件はこれから本筋に入らうとして居る。若し東三省の民衆にして又全支那の憂國者にして、かゝる事實を容認するものとすれば、彼等が如何に、打倒帝國主義を叫んでも如何に治外法權撤廢を主張しても、世界は永久にそれに耳をかさぬであらう。換言すれば、かゝる惡政を支那の大衆が容認するならば、彼等に近代的國家經營の能力無しと云はれても辯解の辭は無いのである。吾等は此意味に於て、彼等支那大衆の態度を注目してゐるものであることを告げたい。

滿蒙鐵道驛傳競爭

十二時間で百五十五哩 のろいく打通線

邦人にも餘り利用されぬ鐵道

（第廿八信）奉天にて　千田白班選手

打通線百五十五哩の內、通遼から彰武迄の八十八哩はその大部分砂丘地帶で、時たま青草と水溜りなるオアシスを發見してほつと吐息をつくのである、汽車が彰武に到着したのは黃昏れであつた。

×　×

彰武よりは次第々々に耕地が見られ、京奉線に近づくと殆んど南滿と等しいものである、朝の十一時通遼を出でゝ夜の十一時やつと京奉線との連絡點たる打虎山へ着く百五十五哩の間を十二時間かゝると云ふわけである、滿鐵線ならば五時間そこ〳〵でゆける哩數なのであるのに。夜の十一時、この同時刻赤の南里君と白の私は同じ打虎山の構內に辿り着いたわけである、勿論南里君は一足先に着いてはゐたものゝ連絡車を取り逃して茫然とこの打虎山に次ぎの山海關行きを待ちわびてゐたわけである（これはあとで知つた）而も二人は誰も合せずに終つた、かくして私は少くとも赤に半日は勝越されたと云ふ豫感を抱き乍ら間もなく同一列車で打虎山を立ち瀋陽へと向つた。

×　×

明くれば六日、汽車は皇姑屯に着く、大連から私宛の電報によると「皇姑屯で次ぎの選手に引きつげ」と云ふことである、この電文は正しく通遼奉天間を直通が通つてゐることを知らない結果の電報であらうと思つた、私は正直にも皇姑屯に下車した時計は五時前であつた、次ぎの選手はいくら待つても來ない、私は待ちぼおけて遂に驛を出やうとすると、青ざめたゆふべの寢不足の津出選手が顔を見せた

×　×

かくて私と彼は午前六時の山海關行きを取逃してしまつた、これでは完全に赤に敗れたと云ふ言葉がおのづと口に出た、仕方がない次の列車を待たう、津出選手は再び用事を整へて午後二時山海關に敗を意識して出發した、しかしあとでダイヤをくつて見ると朝の六時でゆくも、午後の二時でゆくも山海關より河北に行く汽車は同じものであつた、二人は餘計な競越苦勞をしたものであつた、而も赤の南里君は遂に通遼の遲發が原因で動きのつかない結果となつてゐるのだ、二人の杞憂はあとで考へて餘りに馬鹿々々しいものであつた

×　×

私は打通の種々相についてかなりの興味を持つて見た、しかしこれ等に關して南里君の筆に託することが順當であらう、何故かなれば、この打通線開通以來邦人のこゝを通過したものは數へる位しかない、而も南里君は開通以來日尚淺きに二度こゝを通つてゐる、邦人でこゝを二度通過した者は他にはなからうと思ふ、かた〳〵打通線南下の記事は彼に讓つてその詳細を聞くことが順序と思ふ。

×　×

最後にこの旅の旅行で私に好意を寄せられた長春寺井寅雄氏、チ、ハル早川正雄氏同夫人その他チ、ハル公所員、泰來藤虎雄氏、洮南眞鍋潤及び洮南公所員、通遼の橫尾宗寬氏の諸氏に心からの感謝を表したいと思ふ。

滿洲は第二のアメリカ 到るところ寶の山

大好評の日本製ゴム靴と足袋

（第廿九信）奉天にて　木村紅班選手

曾ては馬賊の襲來に怯えて、凸凹の道を荷馬車に揺られ、痛だらけになつて逃げて來た朝陽鎭海龍間も、何時か知らぬ間に來てしまつた、在海龍の日本領事分館からは丁寧にも出迎への人々が驛頭に來てゐた、私は出張中の坂內分館主任に前年の好意、今日の心盡しのお禮を傳言して、西安へも電話を頼んだ、乘換は梅家口だが此の小驛で五六時間も待つのは閉口だから通り越して山城子まで來て終ふ。

×　×

此處も先年來たところで土地の經濟狀態等も詳しく發表した所であるから略すが、眼についたのは驛前の敷地に既に立派な糧棧が建築されてゐたことだ、しかし、金融は依然梗塞、其後官銀號の壓迫と奉票の動搖で倒產した糧棧も尠くないとのことであるが、一般商業は順調に推移し、雜貨は殆ど邦品、殊に著しいものはゴム靴、ゴム足袋の需用で多い時は一日に一萬足も賣れたと云はれ街中に此のゴム靴かゴム足袋の無い家は殆ど見當らぬまでに普及されてゐる、同品は支那の靴より低廉で且つ二倍の耐久力があり穿き心地も甚だよいので、滿洲全體に於ける賣行も素晴しいもので近き將來には年に五百萬足位を消化させることは易々たるものだと。

×　×

チカ足袋位と馬鹿にした三井あたりも驚いて滿洲の販賣權を取らうとした位の勢ひである、對支貿易は特產綿布ばかりでない、ゴム足袋の樣なものにまで、三井が眞劍になつて活躍しようとした點は對支貿易業者の注目すべき急所である。此所でも在留邦人から色々の心盡しを受けて小憩の後、奉天發の西安行列車に乘る、今度は逆行だそして梅家口から支線に入り愈々西安に向ふ。

×　×

一人の人間が、汗みどろになつて動いて、そして何にも生產しない位ゐ不經濟千萬な存在、それは人力車だと誰かゞ云つてゐるが、此の、一人の人間を運ぶために、もう一人の人間を要し差引なんにも殘らぬ不生產的な車が無い所は、少くとも東洋では都會の數に這入らないのだ、參らしや西安では長春以來御目にかゝらなかつたこの人力車がズラリと驛に並んでゐる、その夜は止むを得ず、又して在留邦人の好意に甘へ、海龍から電話で頼んで貰つた領事分館の派出所に宿る

×　×

土地の狀況を聞くと人口約五萬餘、鮮人七百、邦人廿九名、特產の集散は大豆五十萬石、高粱十五萬石、粟三萬石位で、油房は大小五戸位、外來品の取引先は營口、大連、開原だが瀋海線利用は極少く殆ど開原經由である、商取引上の習慣と特產運搬の歸り車に雜貨を積んで來るのに依ること勿論だが、住民に云はせると、鐵道が御役人式で威張るし、不親切だからといふ。

×　×

支線の出來た所以は、西安縣城の北方十五里にある半截河炭坑の開發、之が坑區面積約一萬七千畝、更に西安煤鑛公司に屬する礦區は九坑其面積八千餘畝、埋藏量一億萬噸と稱せられる、公司の組織は瀋海鐵路奉天省財政廳、奉天兵工廠礦區各持主各々五十萬元（圓銀）の出資で▲兵工廠瀋海線の燃料自給自足▲撫順炭に對抗して奉天地方の炭價を引下げ省の財源を得ることを目的とし從來の礦區主には各地にて販賣所を開かしめ專賣權を與へるといふなか〳〵味な遣り口で、引込線も作り、目下山元一噸の價十元餘（現大洋）にて一日の出炭量五、六百噸を計上してゐる、なほ建元、建兆泰信等の礦區は日支合辦で日本の安川氏が既に大分資本を投じ、採掘を試みんとしてゐるが、それは又折を見て報道することにしやう

×　×

三十一日午前八時、私は西安を發して奉天に向つたのであるが、此の列車が奉天にダイヤ通り九時に着くか着かぬかは競爭の上に重大な關係を持つのである、で私は吉敦線で實感した支那人の面子を大切にすることを思ひ出して出發前に西安驛長の室を訪れ、イキナリ机の上にあつた紙に「若有此火車遲刻、瀋海鐵路之體面關係甚大」と書いて驛長に突きつけた、驛長の顔面筋肉は引き緊つた、そして「よろしい、よろしい」と云つた何を此の野郎といふ樣な顔付だつた。だが、之は美事に効を奏したのである、その夜この列車が奉天に着いたのは九時五分前であつた

×　×

私は受持の稿を終るに當つて吉長、吉敦、輝吉、瀋海、四洮の五線五百六十六哩を突破して得た感想の一端を讀者に傳へたい、得たものは何か「滿洲は第二のアメリカである」といふことだ。荒漠たる未開耕地、千古不斧の大森林、大鑛區、それは我々の時代であるか、或は次の時代であるかは判らぬとしても、第二のアメリカたることを證明するには充分である。

×　×

しかし支那は、日本は、此の次の時代を晏如として待つべきであらうか、古代文化を誇る亜細亜の人々は、今總ゆる點でアメリカに壓倒されてゐる、更に之を大にしては、五億五千の白人に地球の九割の土地を占領され、十九億五千萬の有力人種が地球の一割の土地に閉ち込められてゐるのだ、しかも屢說する如く今日白人の支配下に非ざるもの亜細亜に於ては日本、支那あるのみである、アジアは非常時だ、お互は異常な努力で直驅け足を始めなければならぬ。

西安驛—木村紅班選手撮影

ラヂオ英語講座

大連放送局六月十九日午後七時三十分

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第十二回（第十二週第六課）

Studying English.　第六回

1. Do you learn English?
2. Yes, but I find it difficult.
3. The beginning is always so.
4. It's the pronunciation that puzzles me.
5. I had also much trouble at first. Do you understand me well?
6. Unless you speak slowly, I can't understand you. It's only a year and a half since I began to study English.
7. If your ambition is to become a business man, you ought to know English well.
8. How long will it take me to master it?
9. If you work hard you will be able to master it in three years.
10. How long have you been learning?
11. About ten years.
12. The English language is the most useful of all modern languages.
13. That's true, for English is spoken everywhere.
14. What's the best way to learn it?
15. Speak it whenever you have the chance. Don't afraid of making mistakes. Practice is the only way one can master any foreign language.
16. Yes, I think so too.

英語の勉强

1. あなたは英語を學んでゐますか。
2. はい、所が英語は六ケ敷いと思ひます。
3. 何でも初めはさうです。
4. 私が困るのは發音です。
5. 私も初めは大變困りました、あなたは私の言ふ事がよく分りますか。
6. ゆつくり御話下さらなければ、おつしやる事は分りませぬ。私が英語の勉强を始めてからまだやつと一年半にしかなりませぬ。
7. 實業家にならうと思ふなら、どうしても英語をよく知つてゐなければなりません。
8. 英語に通ずるには、どれ位かゝりませうか。
9. うんと勉强すれば三年で充分物になります。
10. あなたは、どれ位おやりになりましたか。
11. 約十年です。
12. 英語はあらゆる現代語の中で最も役に立つ言葉ですね
13. それは事實です、英語はどこへ行つても話されてゐますから。
14. 英語を學ぶ最良の方法はどうすればよいでせうか。
15. 機會ある毎に英語を話しなさい、間違など氣にとめてはなりませぬ。練習はどの外國語に通ずるにも唯一の方法であります
16. 私もさう思ひます。

特產

◇定期後場（錢建）

▲大豆（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百四十七車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（續騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	二一〇〇	二一〇〇	二一〇〇	二一〇〇

出來高　一萬五千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六千五百箱

▲高粱（續騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　七十四車

▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆 袋込	六五九〇	六五七〇
大豆 裸物 出來高	三十車	
三等大豆（裸物）袋物	六四六〇	六四六〇
出來高	一車	
豆粕	二三〇〇	二三〇五
出來高	一萬枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近　百萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	—	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金　六十萬圓　銀對洋　三千圓

商品

後場（出來不申）

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋（保合）			
同	延七月末	三四、八	一〇
鐵錛	延十月末	三四、八	一〇〇

出來高　二萬枚

棉糸　出來不申

麥粉　出來不申

神戸特產物（十八日）

品名	値段
大豆現物	七五〇
先物	六五〇
豆粕現物	二三一
先物	四八六
滿洲小麥	五九〇
豆油現物	二二〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九一二〇	九一一〇
大紡新	七九六〇	七九三〇
鐘紡新	二五八二〇	二五六六〇
鐘紡	一三〇四〇	一二九八〇
日糖	六八七〇	不申
郵船	不申	六三六〇
東新	一二五七〇	一二四六〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一三五二〇	一三五〇〇
東新	一三三六〇	一三三七〇
品	不申	一三二一〇
中	不申	一三二二〇
先	不申	一三三四〇
新	不申	不申

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
中	一七〇〇	不申
先	一七二〇	不申
信託當、中、先		不申

大阪期米

銘柄	後場寄	後場引
五品	不申	一二二九〇
寄値	不申	一二三〇〇
引値	二三〇〇	一二四九〇
高値	二三〇〇	一二二六〇
安値		東新

限月	後場寄	後場引
六月	三〇一九	三〇一三
七月	三〇七四	三〇六八
八月	三一二八	三一二八

(第三種郵便物認可)　昭和四年六月十九日　滿洲日報　(水曜日)　第八千二百九十號　(五)
カテイ石鹸
親切な石鹸
生々した色艶と皮膚の美を増すカテイ石鹸とクラブ石鹸
お顔のアレない
クラブ石鹸
クラブ洗粉本店謹製
花環部 葬儀部 電話七六四四番 八弘社 大連西通九
自轉車界の權威
A號ナイト B號ナイト ケンネット號 キット號 ベーリス號
大連山縣通 田村商會本店 支店
典雅にして貴品ある 紫檀細工 各種製造販賣
伊勢町吉野町角 大連日文公司 電六七四八番
軍手現金卸 山本洋行
安田經營 上海火災保險 滿洲總代理店
國際運輸 保險部
大連市山縣通り電三一五一 沿線各地ノ弊社ハ御用命ハ最寄店所へ
赤玉ポートワイン
飲んだ…以後の俺と以前の俺とは同じ俺にして同じ俺ならず俺でも俺をお見それ申す!
滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番
衛生 暖くなりましてイヤナ蠅や害虫が出る様になりました、衛生と保健には何としても人畜無害の今賣出しの大横綱
專賣特許 オニヅカ殺虫劑 オニヅカ蠅取粉 オニヅカ蠅取線香
三十瓦入小罐 半磅入中罐 一磅入大罐
の御試用を御願ひ致します
大阪鬼塚化學研究所製品
鞍山以北特約販賣店 奉天宇治町 德成號 村川廣吉
ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!
タバコのみの歯磨スモカ
宮内省御用品 日英米佛專賣特許
味の素
原料 精撰せる小麥粉の蛋白質にして絶對に他の混合物なし
美味 吸物煮物漬物の醤油等凡ゆる料理に用ゐて風味は倍加
便利 削る手數や煮出す世話もなく時間は省けて非常に重寶
經濟 効力絶大なるが故に極めて少量用ゐれば足り頗る德用
宮内省御用達 味の素本舗 鈴木商店

コドモページ

夏だ夏だ

【譚家屯のプール】

譚家屯大連グラウンドの水泳プールは十七日からすつかり水が入つて、お午過ぎになると大小の河童連で賑はつてゐる。

◇

見事な飛び込みをする者、すいすいと拔手を切つて泳ぐもの、水の中で鬼ごつこをする者、パツト上る水煙に初夏の太陽がキラリと光る

◇

河童連は寒くなると唇を紫色にしてオツトセイのやうに岸に匐ひ上る。そして灼け切つたスタンドのコンクリートの上に腹匐ひになつて甲羅を干てゐる。

◇

夏だ、夏だ、輝かしい夏が來たのだ。

學校劇……。健康への道（三）

ゲオルギー、コーリン作　青山拾夫譯

第三幕

【野球チームの主將會議】

マネーヂャーとキャプテインとはチームのメンバーや戰略について協議をしてゐる。

マネーヂャー。今年は實に惡い年だ。これまでの試合に五回戰つて四回まで失敗したことは返すがへすも殘念で堪らない。

キャプテイン。負けたことはまことに口惜しいが我々は飽くまでも善く戰つたつもりだ。スコアーに示されてゐる成績も決して惡いとは思へない。

マネーヂャー。ところで僕は練習の規則をこしらへたんだ。君に一度見て貰ひたいと思ふ。これがその規則だ（マネーヂャーは一枚の紙を取りあげて練習の規則を讀む）

一、每晩八時半には必ず寢ること

二、每朝御飯を十分に食べること

三、御飯の後以外にキャラメルや其の他のお菓子などを食べぬこと

四、每日少くとも牛乳をコップに二杯飲むこと、但しお茶やコーヒーは飲んではいけない

キャプテイン。（マネーヂャーからその紙片を受け取つてながめながら）うん、これは實にいゝ。今後二週間みんなに此の規則を守つて貰ふことにしやう。そして實際に守つたかどうかを記錄して貰ふことにしやう。若し每晩八時半に寢ることを實施しない者があつたらチームから除けることにしやう。茶やコーヒーを飲まないやうにすることやキヤラメルを食べない樣にすることは實行し易いかも知れないが夜一定の時間に寢ることは中々むづかしい、しかし此事だけは是非實行して貰はう。

マネーヂャー。それは非常にいゝ事だ。ところでエメリー君はどうだい。今年は實に拙い成績だつたね。あの男はまるで犬のやうになまけてばかり居る困つたものだ。昨年の野球のシーズンには實によくはたらいて立派な成績を示したのだつたがラヂオといふものに熱中するやうになつてからといふものは每晩十時までも十一時までも起きてゐるのですつかり腕が落ちてしまつた。野球ばかりぢやない此の頃は學科の成績も惡くなつたし體量も減つたさうだ。あんな樣子ではどうしても我々のチームに入れて置くことは出來ないと思ふ。

キャプテイン。僕達のチームでエメリー君の守つてゐるところが最も弱い部分だ。昨日の試合だつてたしかに捕れる筈の近い球をボロ〱落すんだものなあ。僕はエメリー君が好きなんだ。だから僕等のチームからあの男を除外したくはないのだけれど此の規則を守らないやうだつたら仕方がないからチームから出て貰ふことにしやう。

マネーヂャー。さうだ、ではとにかく皆んなをこゝへ呼んで此の規則について話をすることにしやう。そして今日から直に實行して貰ふことにしやう。

—幕—（つゞく）

童謠　チユウレイトウ

大廣場小學校一年　堀英子

チユウレイトウハ
キイロイオイヘ
ゴモンノカギガ
シマツテタ
オマドモナニモ
アリマセン
中ニハオコツガ
ハイツテマス
ヘイタイサンノ
オコツデス
センセイオシヘテ
クダサツタ
オボウシトツテ
オレイシタ

懸賞童話（佳作）　タアチヤンノ……オヨギ

安東縣　西元詩圖夫

タアチヤンハ　ヒトガ　ジヨウヅニ　オヨグノヲ　ミルタビニ　ハヤク　ジブンモ　ウミニイツテ　オヨギガジヨウズニ　ナリタイ　トオモヒマシタ。

タアチヤンノ　オトウサマハ　コトシノナツニハ　ホシガウラニ　タアチヤンヲ　ツレテ　イツテアゲルカラ　トオツシヤイマシタ。

アルヒ　タアチヤンハ　オトウサマヤ　オカアサマタチト　イツシヨニ　ホシガウラニ　マイリマシタ。

イヨイヨ　ハダカニナルト　スグニ　タアチヤンハ　オトウサマト　イツシヨニ　ウミニ　ハイリマシタ。ソシテ　テヲウゴカシテ　ウミノナカデ　オヨギマスト　アアラ　フシギ　フシギ　マダイチドモ　オヨイダコトガ　ナイノニ　タアチヤンハ　ラクラクト　オヨグ　コトガデキマシタ。ソレヲミテ　オトウサマモ　オカアサマモ　ビツクリシテ　イラッシヤイマス。

タアチヤンハ　アンマリウレシイノデ　ウチヨウテンニナツテ　モツト　オヨギノ　ウマイコトヲ　ミセテヤロウト　オモツテ　オトウサマヤ　オカアサマノ　オトメニナルノモ　キカズニ　ドンドン　オキノハウニ　オヨギデマシタ。ガ　アンマリオキノハウニ　デテシマツタノデ　モトノカイガンニ　カヘレナクナリマシタ。タアチヤンガ　ナキダシタトキ　メガサメマシタ。ソレハ　ユメデシタ。

兒童の作品　お見送り

遼陽小學校尋六　小坂文子

池尻先生が十時の汽車でお歸りになるといふので私達の組の人達は皆お見送りに來てゐる。汽車が入つてくるのはまだかと思つてゐる中に汽車が入つて來た。池尻先生は誰かとお話してゐる。先生の顏は何時もよりさびしいかなしそうな顏をしてゐた。何時もならにこ〱とした顏なのにと思ひながら先生の顏を見た、先生はにこ〱と笑つたがやつぱりさびしそうだ。其の中にチリン〱と發車のかねがなつた。先生は汽車にのつた。

「さようなら〱」

あちら、こちらの方からさようならの聲がする、先生もそれと一しよにおつしやつた。

「さやうなら〱」

先生は見えなくなるまで帽子をふつてゐらつしやつた。私達は池尻先生におしへていたゞいた事を思ひながらとぼ〱と橋を下りた。

デンポウ

大廣場小學校一年　村田知子

オヒルノゴハンガスンダトキ、「デンポウデンポ」トヤツテキタ、ケフコソトウサマオカヘリト、イソイデミンナデアケタナラ、マタマタカヘリガノビルカラ、ナツフクオクレトイフコトデ、ミンナハガツカリシチヤツタノ、イツニナツタラオカヘリカ、ハヤクカヘツテホシイノヨ。

新刊教育書紹介

▲全人（六月號）地理教育から見た英佛教育の比較、純眞なる愛國定教科書の劇化、新一年生の學級日誌、其の他父兄欄、こども欄等（四十錢、東京牛込區山伏町イデア書院）

▲學校學や經營の實際（六月號）兒童勞働問題、現代の政治と宗教、昭和時代と教育の使命、國民教育上の重要問題、獨創學校の經營、其の他講話資料、夏季施設、紀行と創作等（五十錢東京神田區表猿樂町南光社）

▲考へ方（七月號）各專門學校及大學豫科等の入學試驗問題と解義を滿載してゐる（五十錢東京市神田區一つ橋通町考へ方研究社）

▲教育時論（六月五日號）教育思想家の制度論、教育者の造論、小學校と社會事業、教育界取つて置きの話（十八錢東京市麴町區三番町開發社）

ニドメノ　大チヤンノタンケン（62）

ハルミチ作　ジラウ畫

大チヤンハ　センスイテイヲ　モトキタハウニ　ハシラセマシタガ　ユケドモ　ユケドモ　シマノカゲスラ　ミエマセン。ソノウチニ　ツキハ　ニシノウミニシヅミ　ヒガシノソラハ　ダンダン　アカルクナリマシタ。

ヤガテ　マツカナ　オヒサマガ　ウミノムカフカラ　カホヲダシマシタ。ナミ一ツナイ　シヅカナ　ウミノウヘハ　アカインキヲ　ナガシタヤウニ　マツカニナリマシタ。ソラニハ　キンイロノクモガ　タナビキマシタ。

大チヤンハ　カンパンノウヘニ　タツテ　アタリヲ　ミマワシマシタガ　ミワタスカギリ　ハテシモナイ　ウミバカリデス。ソノウチニ　ヤケツクヤウナ　タイヤウガ　ジリジリト　テリハジメマシタ。

衛生文庫

時々刻々に命をけづる「恐ろしい痔疾の話」最も手輕な「家庭治療法」

肺結核といへば如何なる人も之を恐怖しないものはないのに痔疾と云へば平氣でゐるといふのは如何なる理由であらうか、十人寄れば八人までも痔があると云つて不思議な顏もせずにゐるが、その痔の中で結核性の痔瘻などゝいふ最も怖るべきものさへ、肺病ほど恐怖されずにゐるといふのは誠に妙なことであると云ふの外はない。これは多くの人が痔疾を單に一種の腫物位にしか考へて居ない證據であつて實は大變な間違ひなのである。

◇先づ痔疾を醫學的に分類すると痔核則ちいぼ痔、ポリープ、肛門裂創つまりさけ痔、痔出血、脫肛、肛門搔痒症、痔瘻などの各症狀となる。次に述べて見やう。

◇

□…痔核といふのは俗に云ふ疣痔のことで肛門の內外に米粒大から豆位の疣が出來て非常に痛み迫く〱に重症となれば二個三個と數を增し排便のために刺戟されて腫れ上り遂には破裂して出血したり化膿したりする、痔疾中で最も多くそして最も苦しいものである。

□…ポリープといふのは肛門の內部に紐狀の長い疣が出來て追々に肛門外にまで出て來ることがありそれが摩擦や刺戟のために潰れて出血し激しい痒みを起すのである、肛門を塞いで排便の妨げをするもので非常に困難なものである。

◇

□…肛門裂創　これは所謂きれ痔又さけ痔といふもので肛門の緣が排便時などに裂け激しい痛みと出血を伴ふもので實に苦しい症狀である、その裂創から有毒菌が侵入すれば化膿して恐るべき周圍炎や痔瘻となり容易ならぬ難症となる危險があるから油斷することは出來ない。

◇

□…痔出血　これは前記各症狀に伴ふものであるが時としては肛門內粘膜に疵を生じてそれから多量の出血を來し貧血の結果として偶然卒倒し或は衰弱の極倒れるに至ることもある、痛みは比較的輕いが危險の症狀であるから決して放任してはならない。

◇

□…脫肛　痔疾中でも最も始末の惡いもので肛門の括約筋が自然に弛みそのために肛門が外へ食み出して容易に元に納まらぬものであるこれが重症となると僅々一二丁の步行にも直ちに食み出して遂には全く步行の自由を失ふに至ることもある。

◇

□…痔瘻　誰も知る通りこの症は痔疾中での重症で肛門の周圍に小さな孔を生じそれから膿や血を流しその孔は直腸まで貫通し橫孔を生じ追々に惡化して遂には蜂の巢の如く肛門の周圍に孔だらけとなつて血と膿とが絕えず流れ出すのである。

◇

斯く怖るべき痔疾は昨今に於て最も病勢が進み易いのであるから前記症狀に思ひ當る人々は直ちに適當な手當をする必要がある重症となつては外科手術の外に良法がない痔疾も初期には比較的簡單に治癒するものであるから優秀な藥を用ゐて一日も早く治して仕舞ふことが肝要である。

◇

現今では種々な痔疾藥が發賣されてゐるが多くは一時的效力を有するものゝみで似たり寄つたりである最も信用あり、又實効も優れてゐるのは何と云つても世間に知られてゐる小松ぢの藥でその特種な成分と効力とは代表的痔藥と稱せられるだけあつて到底他の藥とは比較にならぬと云はれてゐる。小松ぢの藥は全國何處の藥店でも販賣してゐる。本舖は東京日本橋瀨戶物町玉置合名會社（振替東京七二番）である。

新刊の栞

▼痔疾の研究と自宅治療法（附治病實驗例集）梅雨の季節痔疾の多き頃、同疾患者の療養上確に一讀價値ある良書。附錄には多數の患者の治病上に於ける尊き體驗の發表あり、痔疾に惱みつゝある人に必讀を奬む（四六判美小冊子、非賣品）發行所東京日本橋瀨戶物町一ノ一玉置合名會社へ『本紙新聞名を記入』申込めば贈呈する由、

傳家庄への惡道路 愈よ改修にかゝる
關東廳土木課大連出張所の手で 茲數日中には竣工

白い玉砂利、青い海、水打ちぎわの汀に立てば、指呼の間に見える二つの島、翠緑滴るばかりの山の色は強い夏の日を浴びて美しく輝く傳家庄

眞砂浦 の海岸は釣りによく、游泳によく、眺望また絶佳、子供の遊び場としても最も好いのであるが、一ついけないことがあつた、ソレは桃源臺から傳家庄に通ずる道路の惡いことであつたが今回わが社の海水浴場特設に當り多數市民が同地に集まるべきを豫想して關東廳土木課大連出張所が一般公衆の利便を圖るため一兩日來同區間の道路改修工事を起し、數十人の人夫を出して目下頻りに工事を進めてゐる、この結果路面の凹凸は盛土、或は剷土されて全くの一路平坦

自動車 の交通に際し殆ど動搖を感じない好道路と變り、工事前とは見違へるばかりである かくて傳家庄眞砂浦海岸にとつての微瑕であつた交通不便は、長澤土木出張所長の英斷によつて完全に除去された「傳家庄は好いが道が惡い」と往復の困難に逡巡してゐた人たちは今後どし〲眞砂浦に出かけて、大連附近の沿岸に比類のない眞砂浦海岸の明媚秀麗なる島影水態の

佳景を 飽喫すべきであらうし、從來惡路も物かは、趣味に生きる人によくある強さから傳家庄に竿籠を負うて出かけた太公望連も土木課當局の努力に感謝するであらう、道路改修は數日中に終了する豫定であるが、これによつて馬鐵や滿電、大タクの乘合自動車は無論その他のタクシーも競ふて同方面に着目、わが社の海水浴場開設に伴ふ夥しい人出と共に車馬織るがごとき殷賑を呈するに至るであらう

高松宮 演習御參加

【大阪十八日發電】高松宮殿下には佐伯灣入港中の第二艦隊榛名に海軍中尉の御資格で御乘組み御勤務中であるが壯烈を極めた十六日の拂曉戰にも他將校と同樣職務につかせ給ひ艦砲射擊の大任を果された、命中率は他の分隊に比し特に御良好で演習終了後の些かの御疲勞さへ拜されず又御氣嫌麗しき御模樣で側近者も感激してゐる

濱日眞砂濱海水浴場に通ずる 傳家庄道路の改修工事始まる

標識の不完全を 船員は平素痛感
ばいかる丸の措置上出來 ◇―香港丸船長談

十七日入港した商船香港丸の宮野船長はばいかる丸事件に關して次の如く語る

今回の事件は我々同航路に從事する船員として實に恐縮に堪えない、然し幸に其善後策も進捗し我々が十五日門司に着いたときには遭難の乘客も殆ど全部が各目的地に向つて出發されたから我々も安心した、今回の事件に就いて種々の批評はあるが突嗟の場合當事者の措置は大出來であつたと思ふ、船客が離船されてからの應急措置も我々から見れば機敏に行はれたやうに思はれる又本社は殆ど總動員で門司、釜山、仁川等それ〲要所に配置し各支店と協力して最善の手段を講じ船客各位の衣類、日用品、旅費等に至るまで誠心誠意で世話した次第である、更に船客の荷物は巽南丸に載せて十五日門司に到着しそれ〲發送濟みとなつた、要するにばいかる丸船員としても會社としても誠意を以て最善を盡したと信じます、尚朝鮮多島海の航路標識が不完全であるといふことは我々船員として常に痛感してゐる處であるが何しろ此の航路は直接朝鮮に關係が無いといふわけでか閑却されてゐるやうに考へられる、之は政府に於ても宜しく考慮されて遺憾のないやうに設備されたいと思ふ

ばいかる丸 工事順調
近く內地船渠へ

曩日遭難したばいかる丸は、目下朝鮮梧村灣で應急工事中であるが其後順調に進み今後十日間ぐらゐで自力で內地の船渠に赴くことが出來る見込みであるといふ

土佐沖の 海軍演習
壯烈を極む

【大分十八日發電】わが谷口第一大角第二艦隊聯合の基本演習は十六日土佐沖に於て壯烈に行はれた、この日佐伯灣に碇泊中の第一艦隊は小松島から一路廻航の途にある第二艦隊を洋上に邀擊すべく、十六日午前一時豐後水道を南下兩軍の艦載機敵狀偵察の爲め飛行し入亂れて戰ひ、軈て兩艦隊火蓋を切る、赤城、鳳翔、能登呂の飛行機數十臺亂舞の中を驅逐艦潛水艦は魚雷を發射し合ひ快速力有する第三、第五戰隊の輕巡洋艦は互ひに敵艦に接近、黎明近き頃より激戰となり後衛艦よりも巨砲を放ち壯快言はんかたなく、交戰三時間餘にして休戰各艦隊とも午後三時迄に佐伯灣に入港した、尚聯合艦隊七十一隻は七月七日より聯合艦隊としての行動を起す筈である

獵友會へ カップ寄贈
滿鐵社長から

大連獵友會では副會長滿鐵參事福田稔氏より山本滿鐵社長の名譽會長推戴方を交渉中であつた處承諾を得且つ山本社長は獵友會の發展獎勵のため銀製カップを寄贈したが同會では、伏見若宮殿下賜盃と共に該カップを全滿獵友會のクレー射大會に於ける優勝チーム賞とし永久に保存すると因に昭和四年の全滿クレー射擊大會は七月中旬湯崗子溫泉に於て本社後援のもとに開催する豫定となつてゐる

貨物盜難除けに 番犬を使ふ
滿鐵々道部の新試み

貨物の盜難豫防に就いては各鐵道とも頭を惱まし多大の費用を犠牲として監視人を置いても尚不充分の有樣であるが、滿鐵々道部では新しい試みとして犬に警戒せしめんと昨年三月始めて南關嶺に於てセファート及ピンチエル兩種の犬九頭を哈爾賓から購入し元支那軍研究所の露人ボラホーフをして訓練をやらせて居るが成績頗る良好ださうである之は生後三ケ月目位より訓練し三四ケ月で役立つ番犬となるが頗る獰猛な犬なので盜人などは到底近くへ寄せつけないと之がため南關嶺の貯炭の盜難が絶滅した由尚同犬は現在十九頭に殖え將來奉天、鐵嶺公主嶺其他の貨物受理驛に配置するほか貨物列車等にも乘込まして進行中の盜難防止或は犯人追跡に使用する計畫であると

拓務省へ殺到の求職者
採用七八十名に對して五千名

【東京十八日發電】拓務省開設以來殺到した求職者の群は五千名に達した、此のうち採用される者は僅に七、八十名に過ぎず如實に就職難の深刻振が窺はれる、然も之等は何れも知名の士を介し傳手を求めて來るので當局では之が銓衡に苦んでゐる

燒石落下し
窓硝子を破壞

【函館十七日發電】本日午後二時四十分函館郵便局入電に依れば鹿部地方は駒ヶ岳噴火に依り熔灰に交り燒石落下し各戶の窓硝子は悉く破壞された

船長、船體と 運命を共に

【ワシントン州アストリア十七日發電】太平洋より大西洋に廻航中沈沒の悲運に陷つた貨物汽船ローレル號の船員は總て救はれたが、船長は沈み行く船と運命を共にすべく退船を肯じなかつた

沿線小學校の 夏季聚落
日割いよ〱決まる

滿鐵學務課及び衞生課主催の沿線各地に於ける夏季聚落は左の日割で開始することに決定した

▲星ケ浦海濱聚落 第一期七月十六日より同二十三日まで、第二期七月二十五日より八月一日まで、第三期八月三日より同十日までゞ各期とも約三百名餘

▲熊岳城溫泉聚落 前期七月十六日より同三十日まで、後期七月三十一日より八月十四日までゞ各期とも百三十名餘

▲連山關山間聚落 前期七月二十一日より同三十日まで、後期八月一日より同十日までゞ各期とも八十名餘

▲中等學校海水浴（夏家河子）男子の部七月二日より同二十四日まで、女子部七月二十五日より八月七日までゞあるが生徒數は未定

星ケ浦の海濱聚落は水泳技術の練習、海水浴による健康增進が目的であるため

比較的 健康兒童を以て組織することになつてゐる、熊岳城、連山關の聚落は虛弱兒童のために體質の改良を主眼としてるから參加せしめる兒童は營養不良、發育不充分、貧血症、腺病質といつた者を收容する筈である、尚各聚落とも集團生活を營む關係から結核病、トラホーム、消化器傳染病所有者及び脚氣、心臟、癲癇、中耳炎、鼓膜穿孔等のある者等は參加せしめぬやう、人選の際注意して除外するが、腸チブスその他の傳染病保菌者は一層危險あるため參加前にそれ〲技術者の手によつて特に嚴重な檢査を行ふ筈

ボートを拾ふ

十七日午後四時浦鹽より大連入港のデンマルク汽船マガヤ號は來航の途、朝鮮大黑山島西南方約二十哩の海上にて遭難船ばいかる丸のボート一隻を拾得して入港と同時に水上署へ屆出た

福岡蔚山間 定期飛行
廿一日より實施

【東京十七日發電】遞信省發表、福岡蔚山間定期飛行は來る二十一日より實施され內地、朝鮮、滿洲間連絡航空郵便取扱ひも豫定の如く同日より開始され之に依り東京より京城、大連方面行郵便物は普通便より一日乃至二日早く達することゝなる筈で京城へは二日目の午前中に大連へはその夕方に到着するのであつて普通便の二分の一である、福岡、大連間は當分一週三往復で下り便は福岡、蔚山、大連間を火木土曜日に又上り便は蔚山大連間を月水金曜日に、福岡蔚山間を火木土曜日に飛行し東京大連間は直通接續する尚七月一日より大阪上海線が大阪福岡間を隔日に飛行することゝなり同區間は下りは火木土上りは月水金に片日づゝ增加される、京城及び龍山宛航空郵便物は別に八錢を拂ひ速達便とも爲し得る、又外國便も內地のもの同樣に扱ひ六月一日より拓けたシベリア橫斷航空路を經れば歐洲行は一層速達となる

張作霖氏の陵墓 建設に怨嗟の聲
財政逼迫のをりから 省民の膏血を搾ると

故張作霖氏の陵墓は曩に東北省首腦者會議に於て瀋海線營盤附近の鐵背山麓に建設することに決定し豫算現大洋一千四百萬元を計上し三ケ年繼續事業として完成すべく去る五月着工した、經費は張學良氏五百萬元、遼寧省四百萬元、吉黑兩省各二百萬元熱河百萬元を負擔することゝなり各省とも夫々管下民全般に亘り徵收を開始した、一般商民は財政逼迫の今日省民の膏血を搾り巨費を投じて東陵や北陵に優る宏壯華美の陵墓を建設することは爲政者たる學良氏として當を得ざること甚だしきものなりとて反對し怨嗟の聲が高い

劍ヶ嶽崩潰 山容を一變
山火事尚延燒

【函館十七日發電】實地踏査に赴いた函館測候所の一行は大鳴動中の駒ヶ嶽に登山したが午後三時半に至るも下山せず尚山麓より望視する處に依ると噴火のため駒ヶ嶽連山劍ヶ嶽は崩潰し山容を一變した又山麓の山火事は尚延燒しつゝあり

支那在留禁止の 吉井を送還

富山縣氷見郡太田村生れ吉井善吉（三七）は奉天に於て小日向檵松、田原天牛等と共に治安を紊す虞あるものとし三月二十五日奉天署より向ふ三年間の支那在留を禁ぜられた者だが十七日入港の香港丸で來連、十八日大連署高等係に出頭屆け出た本人は在滿當時の後始末のため來たと稱してゐるが、事情を聞いた高等係でも情狀酌量の餘地あるものとし違反に問はず十九日出帆の香港丸で送還する事にした

澤田文治氏 醫博に
大連醫院の少壯醫員

大連醫院外科醫員澤田文治氏（三〇）は「基液を沸せる「ワクチン」の免疫學的研究」及び參考論文九篇を豫て京都帝國大學鳥潟教授に提出中、十六日めでたく教授會をパスし博士稱號を授與される事になつた

氏は富山縣西礪波郡戶岩町の人大正十二年金澤醫專卒業、直に大連醫院外科醫員に就職したなほ同氏は去る十三日北海道帝大教授會で論文パスして博士となつた森脇襄氏の學校時代からの友人であり又森脇氏と同樣大連に於て一切研究に從事したと

結核施療患者
旅順が第一位

滿洲結核豫防會に對し滿鐵及び關東廳から各二千圓宛の補助金を支給されたが、現在の施療患者は旅順七名、大連二名、沙河口一名で州外は一名も無く常に統計上から風土が一番よいといはれてゐる旅順だけに結核豫防會の方でも不思議がつてゐる

法政敗る

【ホノルル十六日發電】法政野球團は本日當地のブレーヴヒ軍と戰ひ十對四にて敗れた、法政軍のバッテリー田村鈴木

ボート使用開放

滿鐵短艇部は昨今餘り振はなかつたが今回小日山理事の慫慂もありいよ〱濱町の船渠に納倉してあるボートの中四隻を綺麗に塗替て、社員は勿論、社外の一般使用希望者でも滿鐵地方部建築課內鈴木正雄氏（電話滿鐵社內九二番）宛申込めば使用を許す由、但し日曜日はその前日に、日曜以外は正午迄に申込まれたいと

追悼句會

故戶田愛水氏の追悼句會は來る廿二日影現寺に於て港口吟社同人の主催千歳倶樂部學藝部、二〇三句會、月見吟社の後援で開催、〆切は廿日限り、出席投句各三句「戶」は島原蛙足氏「愛」の題は岡野榮丸氏が選すると申込は港口吟社宛

けふのラヂオ

昭和四年六月十九日（水曜日）

自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分 相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後七時三十分

一、ニュース
二、英語講座「第六課英語の勉強」（大連彌生高等女學校）茶谷茂
三、ピアノ四重奏 イ、ニナーの花（ペルゴレージ作）ロ、春の目覺め（バッハ作）滿鐵音樂會演奏部員
四、謠曲囃子春日龍神（喜多流）謠白井靖紋（笛）菅原金藏（小鼓）菅原斉枝（大鼓）稻數美代子
五、長唄「越後獅子」（唄）岡出夫人（三味線）中村愛子（同）平田夫人
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操（初心者練習）

愛慾の窓 (13)

戸川貞雄 作　浅枝次朗 畫

生ける幻影 (二)

電話室へはいると、久彦はふと或豫感を感じた。といふのは箱根で出會つた友永の上京中にはきつとお訪ねすると云つた言葉が、絹子に似た女の幻影と共に、久彦の胸には殘つてゐたからである。で、その日まで心の何處かでは、友永の來訪を待つ氣持が、ふすくと燻つてゐたのだ。

――ひよつとすると友永から何か云つて來たのかも知れない。いや、多分さうだらう。さう思ひながら、久彦は受話機を耳に宛た。

「……もしく、もしく、お待たせしました、僕、草野ですが」

「あ、草野君? 先だつては失敬!」

紛れもなく、それは久彦の期待どほり友永の聲であつた。

久彦は遽に胸を躍らせて、顏を明るくした。

「……僕こそ失敬した。で、もう東京の御用はすんだの? 實は君のおいでを待つてゐたんだよ、毎日々々……」

「いやーあ、そりやアどうも恐縮、用といふほどの用もなかつたんだが……」

と、友永の快活な聲がひゞいた

「實はね、僕の此度の上京した用件に關聯した事柄なのだが……君に一つ御盡力を願ひたいんだ」

「……出來ることなら働くよ、然し何んた御用?」

「一寸デリケートな事柄なんでね、電話なんかでは話も出來んよ、で、すまないことぢやが、今日夕方から僕のとこへ御足勞願へないだらうか? 僕の方から伺ふべきぢやが、どうもゆつくりお話するには、君の方から來てくれた方が都合がよいのでね、心易立にお願ひするんだよ」

「お易い御用だ、だが……」

「有り難う! 僕は帝國ホテルに室を取つとる、ではやつて來てくれ給へ、夕食を此方で一緒にやりながら、大いに懷舊談に花を咲かすとしようかね、頼むよ」

「……ではお伺ひするよ、いづれその上で……」

「ウム、待つてるよ」

久彦は電話室を出ると、自分の机に戻つてにつと微笑を洩らした

「……おい、いやにニヤくしてるね、何處かいゝところからの呼出しかい?」

と、先刻の同僚が、またさう聲をかけた。

「……いや、學生時代の舊友がね田舍から出て來てゐるんだよ、新婚旅行に……」

「へーえ、欽羨の至りだな! いづれブルジョアの惣領か何かで、われくとちがつて暢氣な御身分なんだらう……」

「……勿論、さうさ! 何しろ帝國ホテルに投宿してゐる勢ひなんだからな、其奴から今、電話で御招待なんだよ」

「……おやく、それぢやア僕との約束は延期だね」

「ウム……また明日」

「……當てられるぜ、覺悟して行きたまへ、はゝ」

と、同僚は笑つた。

「はゝ、覺悟は定めてゐるよ…」

久彦もさう云つて笑つたが、ふと何とも云へない寂しい感情が、その時彼の胸に影を落した。

亡き戀人の面影を親友の新妻の上に見出して、せめてもの慰めを感じようとする果敢なさが、慘めといへば慘め、儚といへば儚なことに省みられたものであつた。

だが、やがて退社時刻が來ると久彦は明るくなつたり暗くなつたりする氣持をそのまゝに、帝國ホテルへ向つて自動車を走らせて行つた。